

工識標

令和6年8月

目 次

1.	本線標識工数量表	1 ~ 5
2.	本線標識平面図	6 ~ 28
3.	標識一般図	29 ~ 37
4.	標識構造図	38 ~ 47
5.	標識基礎図	48

標識工数量表(1)

路線名 首都圏中央連絡自動車道

区間	番号	内外 区分	設置・撤去 区分	測点	表示内容	標識番号	一般図	構造図	基礎図	設置														備考
							基礎工			基礎ぐい			標識柱				標識板							
							G	DS	DF	昼夜 区分	形式	箇所	昼夜 区分	形式	m	昼夜 区分	形式	形式	基	昼夜 区分	反射式	板サイズ	m2	
坂東IC ～ 常総IC	1	外	撤去	STA193+60	車線減少 1.2km先	R06-115	109	66B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式B	1.2*1.2	1.44	支柱切断
	2	外	撤去	STA197+50	車線減少 左へ	R06-125	111(b)	68	-		-	-		-	-	昼	D1	φ101.6*4.2	1	昼	反射式B	1.7*0.6	1.02	支柱切断
	3	外	撤去	STA197+50	車線減少 走行注意	R06-115	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
	4	外	撤去	STA199+60	車線減少 走行注意	R06-115	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
	5	外	撤去	STA199+60	車線減少 左へ	R06-125	111(b)	68	-		-	-		-	-	昼	D1	φ101.6*4.2	1	昼	反射式B	1.7*0.6	1.02	支柱切断
	6	外	撤去	STA200+50	この先対面通行	R07-141	46	06	-		-	-		-	-	昼	B1	H125*125*6.5*9	1	昼	反射式B	1.2*2.5	3.00	支柱切断
	7	外	撤去	STA202+60	対面通行 300m先	R06-145	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
	8	外	撤去	STA204+60	対面通行 100m先	R06-145	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
	9	外	撤去	STA205+05	この先対面通行	R07-141	46	06	-		-	-		-	-	昼	B1	H125*125*6.5*9	1	昼	反射式B	1.2*2.5	3.00	支柱切断
	10	外	撤去	STA205+40	追越禁止 ここから 対面通行	R01-145	TS02	-	-		-	-		-	-	昼	D1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式B	φ0.9	0.63	支柱切断
	11	外	移設B	STA206+80	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用
	12	外	移設B	STA207+19	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.3*0.3	0.05	板・支柱再利用
	13	外	撤去	STA207+30	非常駐車帯 非常電話前後450m	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	14	外	移設B	STA208+12	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用
	15	外	移設A	STA209+38	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	16	外	移設A	STA212+37	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-155	137(c)	82(c)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
	17	外	移設A	STA215+39	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	18	外	移設A	STA217+48	非常駐車帯 非常電話前後500m	A02-155	137(d)	82(d)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
	19	外	移設A	STA219+47	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	20	外	移設A	STA222+46	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-155	137(c)	82(c)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
	21	外	移設A	STA222+77	常総市	Z03-155	137(e)	82(e)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.8*1.3	1.03	高欄添架、板再利用
	22	外	移設A	STA225+47	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	23	外	移設A	STA227+50	非常駐車帯 非常電話前後480m	A02-155	137(d)	82(d)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
	24	外	移設A	STA229+30	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	25	外	移設B	STA231+95	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.3*0.3	0.05	板・支柱再利用
	26	外	撤去	STA232+00	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	27	外	新設	STA232+30	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	28	外	新設	STA233+95	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	29	外	新設	STA234+20	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	
	30	外	移設A	STA234+80	道の駅 常総	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	Gr添架、板再利用
	31	外	移設A	STA235+20	道の駅 6km先	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	Gr添架、板再利用
	32	外	移設A	STA235+30	非常電話前後300m	A04-115	118B	-	-	昼	F1	1		-	-	昼	D1	φ34.0*2.3	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	基礎ごと撤去、板再利用
	33	外	移設A	STA235+60	ETC2.0 乗り直し料金据置	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	Gr添架、板再利用
	34	外	移設A	STA236+00	ETC2.0 限定	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	Gr添架、板再利用
	35	外	撤去	STA236+80	非常駐車帯 非常電話前後430m	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	36	外	新設	STA237+35	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	37	外	新設	STA237+58	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識工数量表(1)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

標識工数量表(2)

路線名 首都圏中央連絡自動車道

区間	番号	内外 区分	設置・撤去 区分	測点	表示内容	標識番号	一般図	構造図	基礎図	設置														備考
										基礎工			基礎ぐい			標識柱				標識板				
							G	DS	DF	昼夜 区分	形式	箇所	昼夜 区分	形式	m	昼夜 区分	形式	形式	基	昼夜 区分	反射式	板サイズ	m2	
坂東IC ～ 常総IC	38	外	移設A	STA238+60	非常電話前後300m	A04-115	118B	-	-	昼	F1	1		-	-	昼	D1	φ34.0*2.3	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	板再利用
	39	外	新設	STA239+20	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	40	外	新設	STA239+40	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	
	41	外	新設	STA240+90	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	42	外	新設	STA241+05	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	
	43	外	撤去	STA241+30	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	44	外	新設	STA241+60	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	45	外	移設B	STA243+68	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用
	46	外	移設B	STA244+53	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.3*0.3	0.05	板・支柱再利用
	47	外	移設A	STA244+60	非常電話前後300m	A04-115	118B	-	-	昼	F1	1		-	-	昼	D1	φ34.0*2.3	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	板再利用
	48	外	移設A	STA244+60	75 常総 2km	I06-2-111	38	04	-		-	-	昼	φ318.5*6.0	7	昼	A1	H175*175*7.5*11	1	昼	反射式A(R)	1.5*4.5	6.71	支柱切断、板再利用
	49	外	新設	STA245+40	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	50	外	新設	STA245+72	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	
	51	外	撤去	STA246+00	非常駐車帯	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
		非常電話前後470m	昼	反射式A(R)	0.16*0.35															0.06				
	52	外	撤去	STA246+80	道の駅 常総	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号70にて板再利用
	53	外	新設	STA246+80	道の駅 常総	-	11	03	-		-	-	昼	φ355.6*6.4	7.5	昼	A1	H200*200*8*12	1	昼	反射式A(R)	1.81*3.5	6.34	番号74板再利用
			新設		ETC 乗り直し料金据置															昼	反射式A(R)	0.7*3.5	2.45	番号74板再利用
	54	外	撤去	STA247+20	IC出口より1.7km	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号71にて板再利用
	55	外	撤去	STA247+60	ETC2.0 乗り直し料金据置	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号72にて板再利用
	56	外	移設A	STA247+70	非常電話前後300m	A04-115	118B	-	-	昼	F1	1		-	-	昼	D1	φ34.0*2.3	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	基礎ごと撤去、板再利用
	57	外	撤去	STA248+00	ETC2.0 限定	-	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号73にて板再利用
	58	外	移設A	STA249+00	75 常総 1.5km	I09-1-111	08	02	-		-	-	昼	φ457.2*9.5	7.5	昼	A1	H250*250*9*14	1	昼	反射式A(R)	2.2*4.8	10.53	支柱切断、板再利用
	59	外	移設A	STA250+20	横風注意	R08-115	109	66B	-		-	-	昼	φ216.3*5.8	2.5	昼	D1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式B(R)	1.2*1.2	1.44	支柱切断、板再利用
					横風注意															昼	反射式B(R)	0.5*1.5	0.75	
	60	外	撤去	STA250+40	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	61	外	移設A	STA250+45	吹流し	-	143	-	-		-	-		-	-	昼	-	φ75.0-φ170.0*5.0	1		-	-	-	支柱切断
	62	外	新設	STA250+70	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	63	外	移設B	STA251+10	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用
	64	外	移設A	STA253+70	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	65	外	移設A	STA255+42	非常駐車帯	A02-155	137(d)	82(d)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
					非常電話前後480m															昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	
	66	外	移設A	STA257+16	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用
	67	外	移設A	STA258+98	75 常総 500m	I12-1-152	57(c)	13(c)	-		-	-		-	-	昼	F1	φ406.4*9.5	1	昼	反射式A(R)	2.2*4.8	10.53	板再利用
	68	外	移設A	STA259+40	鬼怒川	Z03-155	137(e)	82(e)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.8*1.3	1.03	高欄添架、板再利用
	69	外	移設A	STA260+15	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-155	137(c)	82(c)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用
	70	外	新設	STA261+05	道の駅 常総	-	137(k)	82(k)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号52板再利用
	71	外	新設	STA261+50	IC出口より1.7km	-	137(k)	82(k)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号54板再利用
	72	外	新設	STA261+95	ETC2.0 乗り直し料金据置	-	137(k)	82(k)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号55板再利用
	73	外	新設	STA262+40	ETC2.0 限定	-	137(k)	82(k)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	2.0*0.9	1.80	番号57板再利用
	74	外	撤去	STA262+80	道の駅 常総	-	22(c)	05(c)	16		-	-		-	-	昼	A3	H200*200*8*12	1	昼	反射式A	1.81*3.5	6.34	支柱切断、番号53にて板再利用
					ETC 乗り直し料金据置															昼	反射式A	0.7*3.5	2.45	
	75	外	撤去	STA264+45	出口 75 常総	I18-1-351	22(b)	05(b)	16		-	-		-	-	昼	A1	H150*150*7*10	1	昼	内照式A	1.9*2.4	4.52	支柱切断
	76	外	撤去	STA264+45	道の駅	-	137(l)	82(l)	-							昼	E1	φ139.8*4.5		昼	反射式A	1.8*0.7	1.26	高欄添架、番号77にて板再利用
	77	外	新設	STA265+40	出口 75 常総	I18-1-352	67	23	-		-	-		-	-	昼	F1	φ318.5*6.0	1	昼	内照式E	1.9*2.4	4.52	番号76板再利用
					道の駅															昼	反射式A(R)	1.8*0.7	1.26	
常総IC ～ つくば中央IC	78	外	撤去	STA267+40	終わり	R01-115	119B(a)	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B	φ0.60	0.28	基礎ごと撤去
					追い越し禁止															昼	反射式B	φ0.90	0.63	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類		標識工数量表(2)	
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務所		

標識工数量表 (3)

路線名 首都圏中央連絡自動車道

区間	番号	内外 区分	設置・撤去 区分	測点	表示内容	標識番号	一般図	構造図	基礎図	設置														備考
							G	DS	DF	基礎工			基礎ぐい			標識柱				標識板				
										昼夜 区分	形式	箇所	昼夜 区分	形式	m	昼夜 区分	形式	形式	基	昼夜 区分	反射式	板サイズ	m2	
坂東IC ～ 常総IC	79	内	撤去	STA205+60	ここまで	R01-115	119B(a)	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ 89.1*3.2	1	昼	反射式B	φ 0.6	0.28	基礎ごと撤去
				追越禁止										-	-	昼			昼	反射式B	φ 0.9	0.63		
	80	内	新設	STA232+30	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	基礎ごと撤去
	81	内	撤去	STA232+60	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	
	82	内	新設	STA233+95	除雪作業用標識(解除)	R09-115	139	85	-	-	-	-		-	-	昼	D3	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05	
	83	内	新設	STA234+20	除雪作業用標識(禁止)	R09-115	139	85	-	-	-	-		-	-	昼	D3	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04	
	84	内	撤去	STA237+10	非常駐車帯	A02-115	117B	-	-	-	-	-		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	
					非常電話前後450m												昼			昼	反射式A	0.16*0.35	0.06	
	85	内	新設	STA241+60	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	基礎ごと撤去
	86	内	撤去	STA241+90	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	
	87	内	撤去	STA246+60	非常駐車帯	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	
					非常電話前後410m												昼			昼	反射式A	0.16*0.35	0.06	
88	内	撤去	STA250+40	対面通行 走行注意	R07-115	139(c)	-	-	-	-	-		-	-	昼	D2	φ 101.6*4.2	1	昼	反射式B	2.0*0.9	1.80	Gr添架	
89	内	新設	STA262+25	C4 圏央道	Z08-155	137(j)	-	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式A	1.15*0.9	0.88	高欄添架	
90	内	撤去	STA263+20	追い越し禁止	R01-155	137(a)	82(a)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	φ 0.9	0.63	高欄添架	
常総IC ～ つくば中央IC	91	内	撤去	STA267+30	二方向交通	R02-115	120A	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ 89.1*3.2	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	基礎ごと撤去
	92	内	撤去	STA268+30	二方向交通	R02-115	110	67B	-	-	-	昼	φ 216.3*5.8	2.0	昼	D1	φ 114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81		
					100m先														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架	
	93	内	撤去	STA270+24	二方向交通	R02-155	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81
					300m先														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架	
	94	内	撤去	STA275+5	車線減少	R06-125	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81
					←左へ														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架	
	95	内	撤去	STA275+5	車線減少	R06-155	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81
					走行注意														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架	
	96	内	撤去	STA277+40	車線減少	R06-125	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81
					300m先														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架	
	97	内	撤去	STA277+40	車線減少	R06-155	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81
				300m先														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	高欄添架		
98	内	撤去	STA284+40	車線減少	R06-155	137(f)	82(f)	-	-	-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9		0.81	
				1km先														昼	反射式B	0.4*1.2	0.48			

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識工数量表 (3)		
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務所		

標識工数量表(4)

路線名 首都圏中央連絡自動車道

区間	番号	内外 区分	設置・撤去 区分	測点	表示内容	標識番号	一般図	構造図	基礎図	設置												備考		
										基礎工			基礎ぐい			標識柱				標識板				
							昼夜 区分	形式	箇所	昼夜 区分	形式	m	昼夜 区分	形式	形式	基	昼夜 区分	反射式	板サイズ	m2				
常総IC ～ つくば中央IC	1	外	撤去	STA324+35	車線減少	R03-117	-	-	-		-	-		-	-		-	-	昼	反射式B	1.20*1.20	1.44	F型標識柱添架	
					1km先															昼	反射式B	0.50*1.50		0.75
	2	外	撤去	STA331+60	車線減少左へ	R06-125	111(b)	68	-		-	-		昼	D1	φ 101.6*4.2	1	昼	反射式B	1.70*0.60	1.02	支柱切断		
	3	外	撤去	STA331+60	車線減少	R02-115	110	67B	-		-	-		昼	D1	φ 114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断		
					走行注意													昼	反射式B	0.40*1.20	0.48			
	4	外	撤去	STA333+60	車線減少左へ	R06-125	111(b)	68	-		-	-		昼	D1	φ 101.6*4.2	1	昼	反射式B	1.70*0.60	1.02	支柱切断		
	5	外	撤去	STA333+60	車線減少	R02-115	110	67B	-		-	-		昼	D1	φ 114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断		
					走行注意													昼	反射式B	0.40*1.20	0.48			
	6	外	撤去	STA335+40	追越禁止	R01-115	302	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ 89.1*4.2	1	昼	反射式B	φ 0.90	0.63	基礎ごと撤去
					追越禁止															昼	反射式B	0.27*0.90	0.24	
					ここから															昼	反射式B	0.27*0.90	0.24	
	7	外	撤去	STA339+45	対面通行	R02-115	110	67B	-		-	-		昼	D1	φ 114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断		
					300m先													昼	反射式B	0.40*1.20	0.48			
	8	外	撤去	STA340+45	この先対面通行	R07-111	46	06	-		-	-		昼	B1	H125*125*6.5*9	1	昼	反射式B	1.20*2.50	3.00	支柱切断		
	9	外	撤去	STA341+45	対面通行	R02-115	110	67B	-		-	-		昼	D1	φ 114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断		
					100m先													昼	反射式B	0.40*1.20	0.48			
	10	外	撤去	STA342+00	この先対面通行	R07-111	46	06	-		-	-		昼	B1	H125*125*6.5*9	1	昼	反射式B	1.20*2.50	3.00	支柱切断		
	11	外	撤去	STA342+45	追越禁止	R01-145	TS02	-	-		-	-		昼	D1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B	φ 0.90	0.63	支柱切断		
					ここから													昼	反射式B	0.27*0.90	0.24			
					対面通行													昼	反射式B	0.90*0.90	0.81			
	12	外	移設B	STA343+60	投雪禁止区域(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		昼	D3(R)	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用		
	13	外	移設A	STA346+30	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-			-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用		
	14	外	移設A	STA348+78	非常駐車帯	A02-155	137(d)	82(d)	-		-	-		昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式B(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用		
					非常電話前後470m													昼	反射式B(R)	0.16*0.35	0.06			
	15	外	移設A	STA350+50	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-			-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用		
	16	外	移設B	STA353+00	投雪禁止区域(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		昼	D3(R)	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.3*0.3	0.05	板・支柱再利用		
	17	外	撤去	STA353+20	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	18	外	新設	STA353+50	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	19	外	新設	STA355+86	投雪禁止区域(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		昼	D3	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.2*0.2	0.04			
20	外	新設	STA356+27	投雪禁止区域(解除)	R09-115	139	85	-		-	-		昼	D3	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B	0.3*0.3	0.05				
21	外	移設A	STA356+50	非常電話前後300m	A04-115	118B	-	-	昼	F1	1		-	-	昼	D1	φ 34.0*2.3	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	基礎ごと撤去、板再利用	
22	外	撤去	STA357+00	非常駐車帯	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ 60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去	
				非常電話前後350m															昼	反射式A	0.16*0.35	0.06		
23	外	移設A	STA357+70	76 つくば中央 1.2km	I10-111	09	02	-		-	-	昼	φ 457.2*9.5	7.5	昼	A1	H250*250*9*14	1	昼	反射式A(R)	2.2*4.0	8.76	支柱切断、板再利用	
24	外	移設B	STA357+75	投雪禁止区域(禁止)	R09-115	139	85	-		-	-		-	-	昼	D3(R)	φ 34.0*2.0	1	昼	反射式B(R)	0.2*0.2	0.04	板・支柱再利用	
25	外	移設A	STA359+17	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用	
26	外	移設A	STA361+89	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-155	137(c)	82(c)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ 139.8*4.5	1	昼	反射式A(R)	0.9*0.6	0.53	高欄添架、板再利用	
27	外	移設A	STA363+35	76 つくば中央 500m	I13-152	59(a)	15	-		-	-		-	-	昼	F1	φ 406.4*7.9	1	昼	反射式A(R)	2.2*4.0	8.76	板再利用	
28	外	移設A	STA365+17	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用	
29	外	移設A	STA367+00	非常電話前後300m	A04-157	-	-	-		-	-		-	-		-	-	1	昼	反射式A(R)	0.16*0.35	0.06	高欄添架、板再利用	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類		標識工数量表(4)	
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務所	

標識工数量表 (5)

路線名 首都圏中央連絡自動車道

区間	番号	内外 区分	設置・撤去 区分	測点	表示内容	標識番号	一般図	構造図	基礎図	設置												備考		
										基礎工			基礎ぐい			標識柱				標識板				
							G	DS	DF	昼夜 区分	形式	箇所	昼夜 区分	形式	m	昼夜 区分	形式	形式	基	昼夜 区分	反射式		板サイズ	m2
常総IC ～ つくば中央IC	30	外	移設A	STA367+55	76 つくば中央 出口	I16-112	59	15	-		-	-		-	-	昼	F1	φ406.4*7.9	1	昼	反射式A(R)	2.2*4.0	8.76	板再利用
	31	外	移設A	STA368+20	100m先出口速度	R01-115	111	68	-		-	-	昼	φ216.3*5.8	2.0	昼	D1	φ101.6*4.2	1	昼	反射式B(R)	1.35*0.9	1.21	支柱切断、板再利用
	32	外	移設A	STA368+80	屈折	R02-115	110	67B	-		-	-	昼	φ216.3*5.8	2.0	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B(R)	0.9*0.9	0.81	支柱切断、板再利用
	33	外	移設A	STA369+24	一方通行	R01-115	306	-	-	昼	F4	1		-	-	昼	D1	φ101.6*4.2	1	昼	反射式B(R)	0.525*0.9	0.47	基礎ごと撤去、板再利用
					最高速度40km/h															昼	反射式B(R)	φ0.9	0.63	
					始まり															昼	反射式B(R)	0.27*0.9	0.24	
	34	外	移設A	STA369+24	出口 76 つくば中央	I18-312	67	23	04	昼	F7	1	昼	H-300*300*10*15	7.0	昼	F1	φ318.5*6.0	1	昼	内照式E(R)	1.9*2.4	4.52	支柱切断、板再利用
	35	外	撤去	STA369+70	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	36	外	新設	STA370+00	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	37	外	移設A	STA370+72	合流交通あり	R06-115	120A	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B(R)	0.9*0.9	0.81	基礎ごと撤去、板再利用
38	外	移設A	STA371+14	指定方向外進入禁止	R01-115	139(b)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B(R)	φ0.9	0.63	Gr添架、板再利用	
				車両進入禁止															昼	反射式B(R)	φ0.9	0.63	裏側、板再利用	
つくば中央IC ～ つくば牛久IC	39	外	撤去	STA373+00	終わり	R01-115	119B(a)	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B	φ0.60	0.28	基礎ごと撤去
					追越禁止															昼	反射式B	φ0.90	0.63	
	40	外	撤去	STA373+10	二方向交通	R02-115	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
					100m先															昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	
41	外	撤去	STA380+59	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去	
常総IC ～ つくば中央IC	42	内	撤去	STA342+45	ここまで	R01-115	119B(a)	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B	φ0.60	0.28	基礎ごと撤去
					追越禁止															昼	反射式B	φ0.90	0.63	
	43	内	新設	STA353+50	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69	
	44	内	撤去	STA353+80	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
	45	内	撤去	STA357+60	非常駐車帯	A02-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
					非常電話前後300m															昼	反射式A	0.16*0.35	0.06	
	46	内	新設	STA364+20	C4 圏央道	Z08-155	137(j)	-	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式A	1.15*0.9	0.88	高欄添架
	47	内	撤去	STA364+57	追越禁止	R01-155	137(a)	82(a)	-		-	-		-	-	昼	E1	φ139.8*4.5	1	昼	反射式B	φ0.9	0.63	高欄添架
	48	内	撤去	STA370+00	二方向交通	R02-145	120A	-	-	昼	F3	1		-	-	昼	D1	φ89.1*3.2	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	基礎ごと撤去
	49	内	撤去	STA370+46	対面通行 走行注意	R07-115	139(c)	-	-		-	-		-	-	昼	D2	φ101.6*4.2	1	昼	反射式B	2.0*0.9	1.80	Gr添架
50	内	新設	STA370+73	非常電話	A01-115	118A	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式A	1.0*0.7	0.69		
51	内	撤去	STA371+03	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去	
つくば中央IC ～ つくば牛久IC	52	内	撤去	STA372+25	二方向交通	R02-145	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.9*0.9	0.81	支柱切断
					100m先															昼	反射式B	0.4*1.2	0.48	
	53	内	撤去	STA374+20	追越禁止	R01-115	122(a)	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ76.3*3.2	1	昼	反射式B	φ0.9	0.63	基礎ごと撤去
	54	内	撤去	STA380+00	車線減少	R02-115	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断
					走行注意															昼	反射式B	0.40*1.20	0.48	
	55	内	撤去	STA380+00	車線減少	R02-125	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断
					左へ															昼	反射式B	0.40*1.20	0.48	
	56	内	撤去	STA381+23	非常駐車帯及び非常電話併設	A03-115	117B	-	-	昼	F2	1		-	-	昼	D1	φ60.5*3.2	1	昼	反射式A	0.9*0.6	0.53	基礎ごと撤去
57	内	撤去	STA381+50	車線減少	R02-115	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断	
				300m先															昼	反射式B	0.40*1.20	0.48		
58	内	撤去	STA381+50	車線減少	R02-125	110	67B	-		-	-		-	-	昼	D1	φ114.3*4.5	1	昼	反射式B	0.90*0.90	0.81	支柱切断	
				300m先															昼	反射式B	0.40*1.20	0.48		

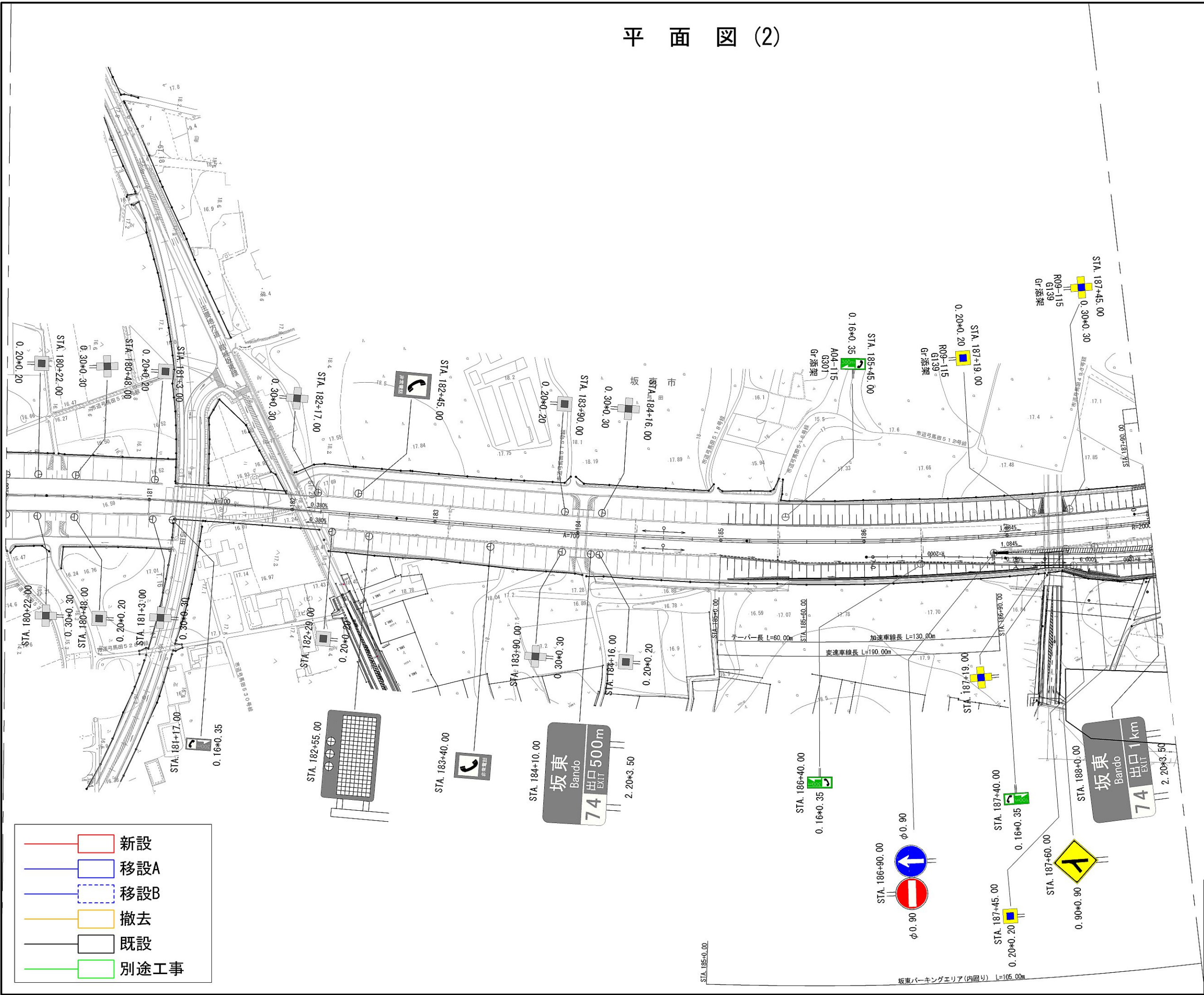
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類		標識工数量表 (5)	
縮 尺		図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名		東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	

平面図(1)



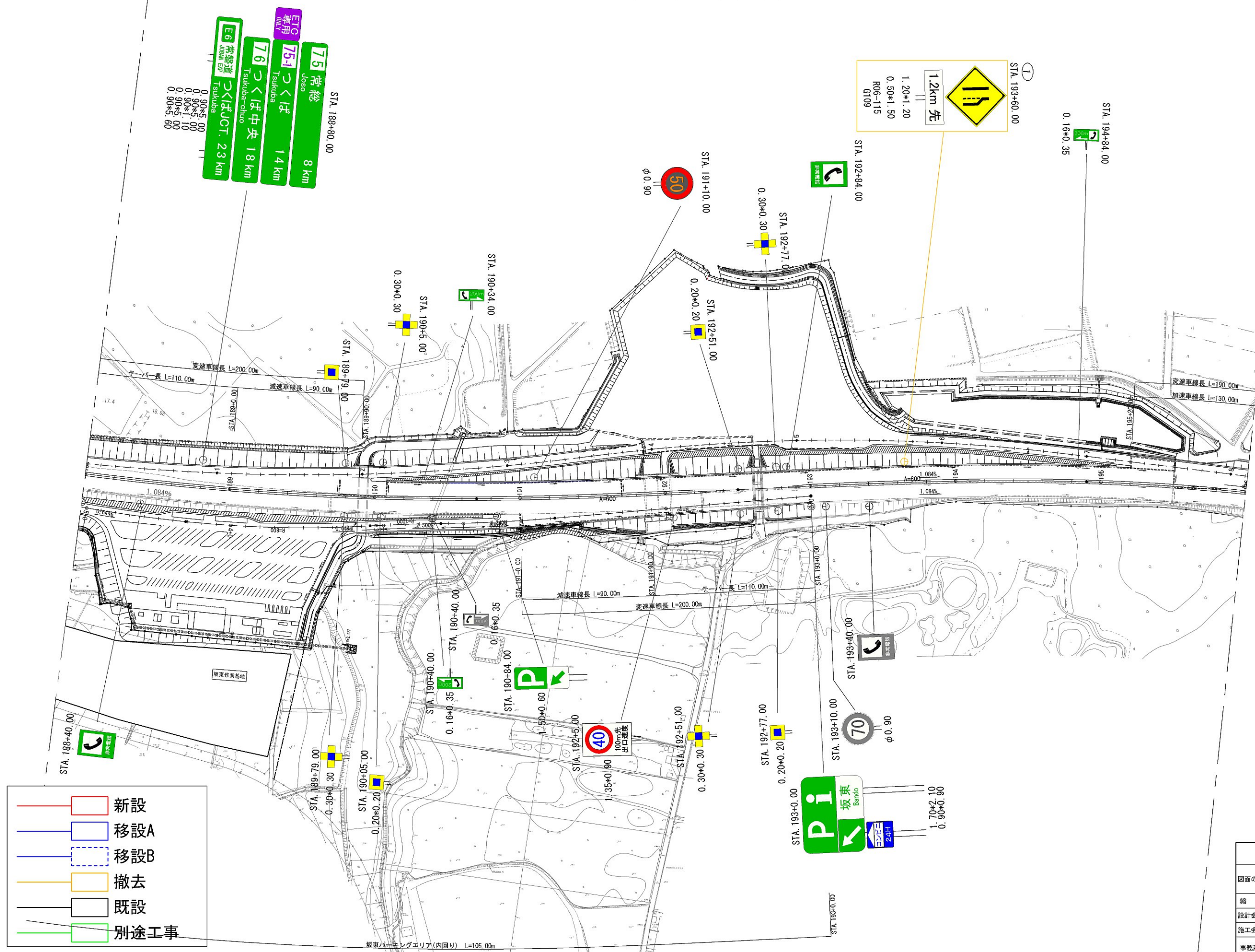
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	平面図(1)	
縮尺	1:2500	図面番号
設計会社名	株式会社 CPC	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所	

平面図 (2)



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総橋梁工事			
図面の種類	平面図 (2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

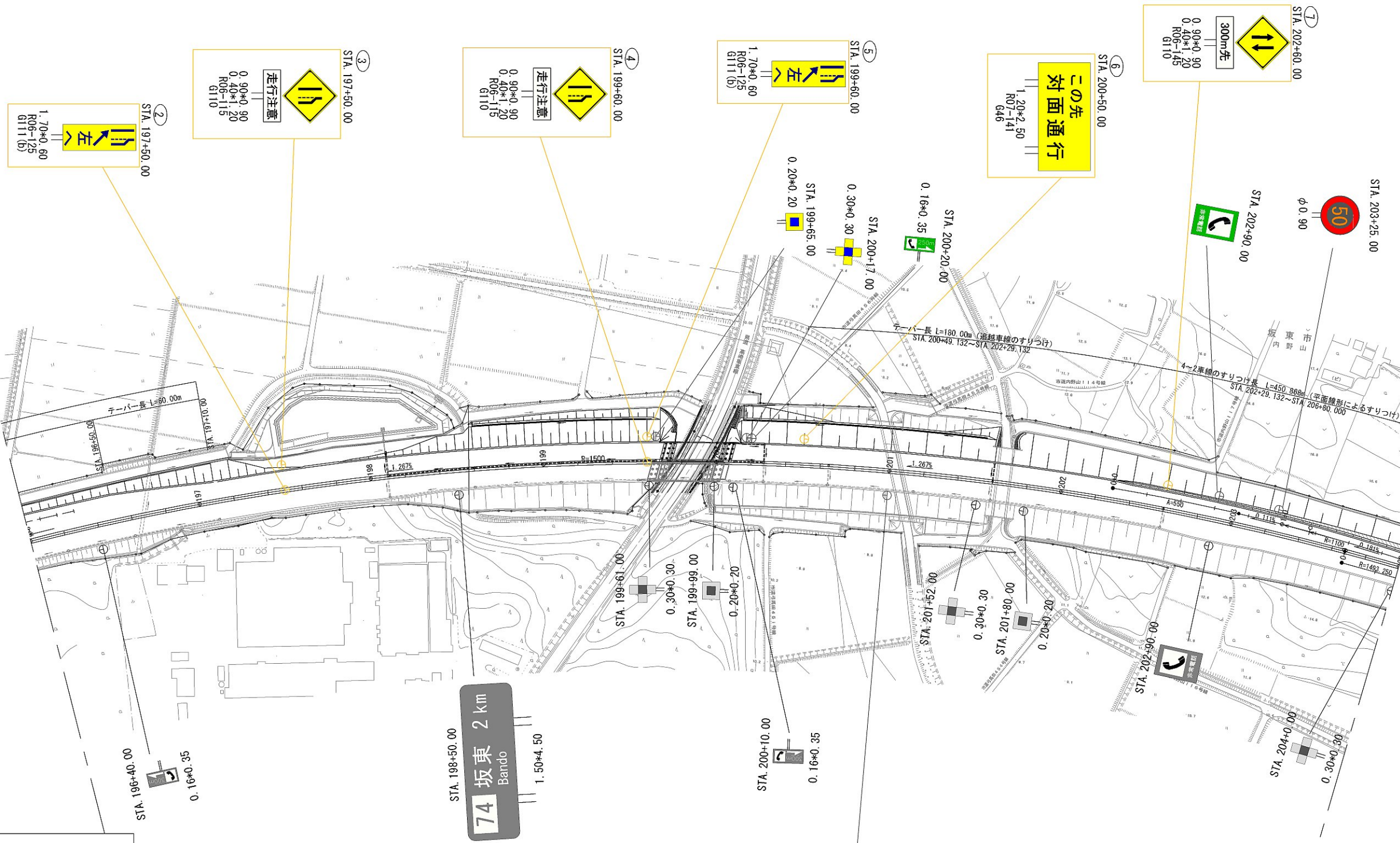
平面图 (3)



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総繞装工事			
図面の種類	平面図 (3)		
縮 尺	1:2500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

平面図 (4)

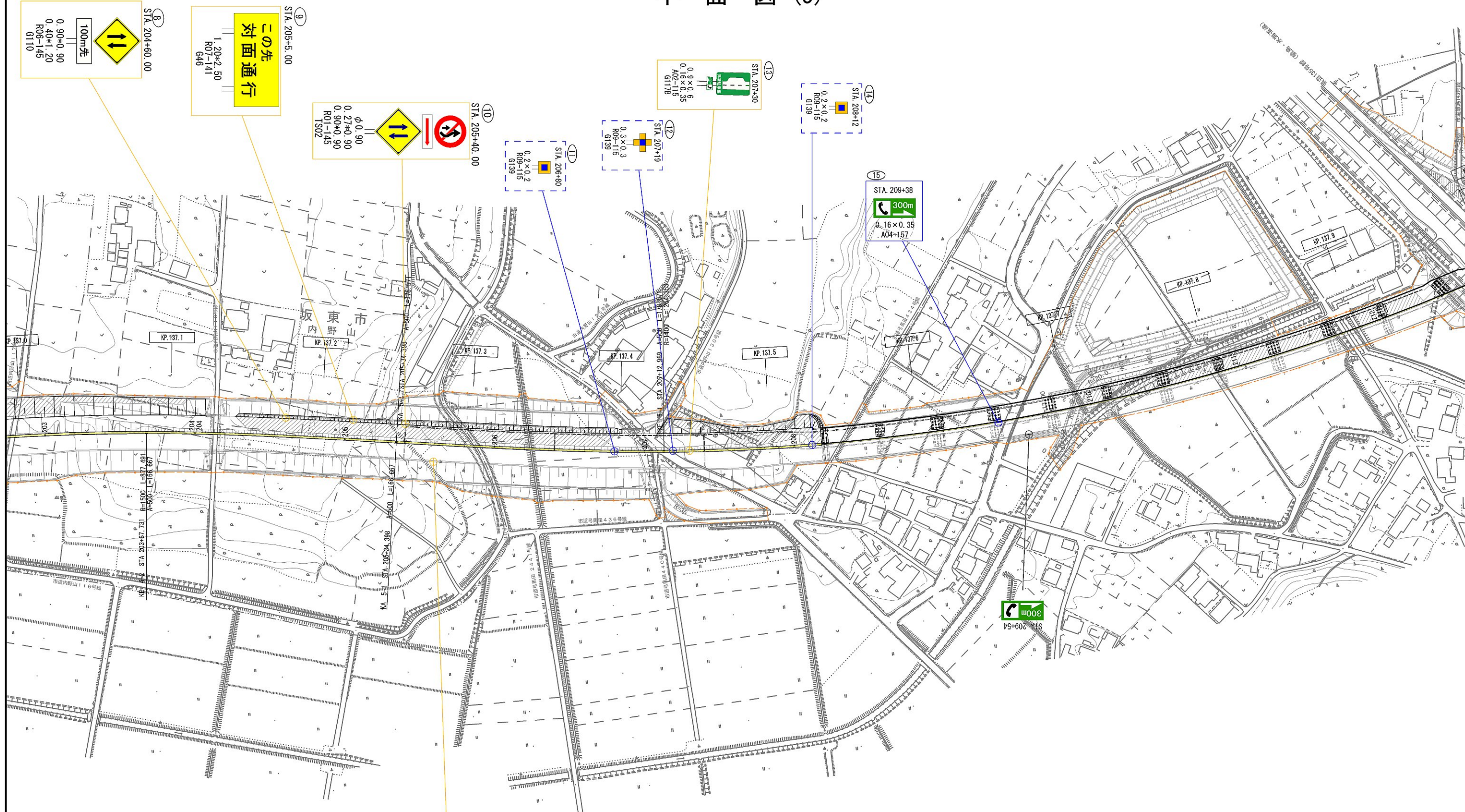
弓田橋 (外回り) L=38.00m
PRC2主部ポータルラメン橋 10.26-38.00
STA. 199+65.70
STA. 200+6.70



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	平面図 (4)	
縮 尺	1:2500	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	

平面図 (5)



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

⑦ 9
STA. 205+60.00
φ0.60
φ0.90
R01-115
G119E (a)

⑩ 10
STA. 205+40.00
φ0.90
φ0.27×0.90
φ0.90×0.90
R01-145
TS02

⑪ 11
STA. 206+80
φ0.2×0.2
R09-115
G139

⑫ 12
STA. 207+19
φ0.3×0.3
R09-115
G139

⑬ 13
STA. 207+30
φ0.9×0.6
φ0.16×0.35
A02-115
G117B

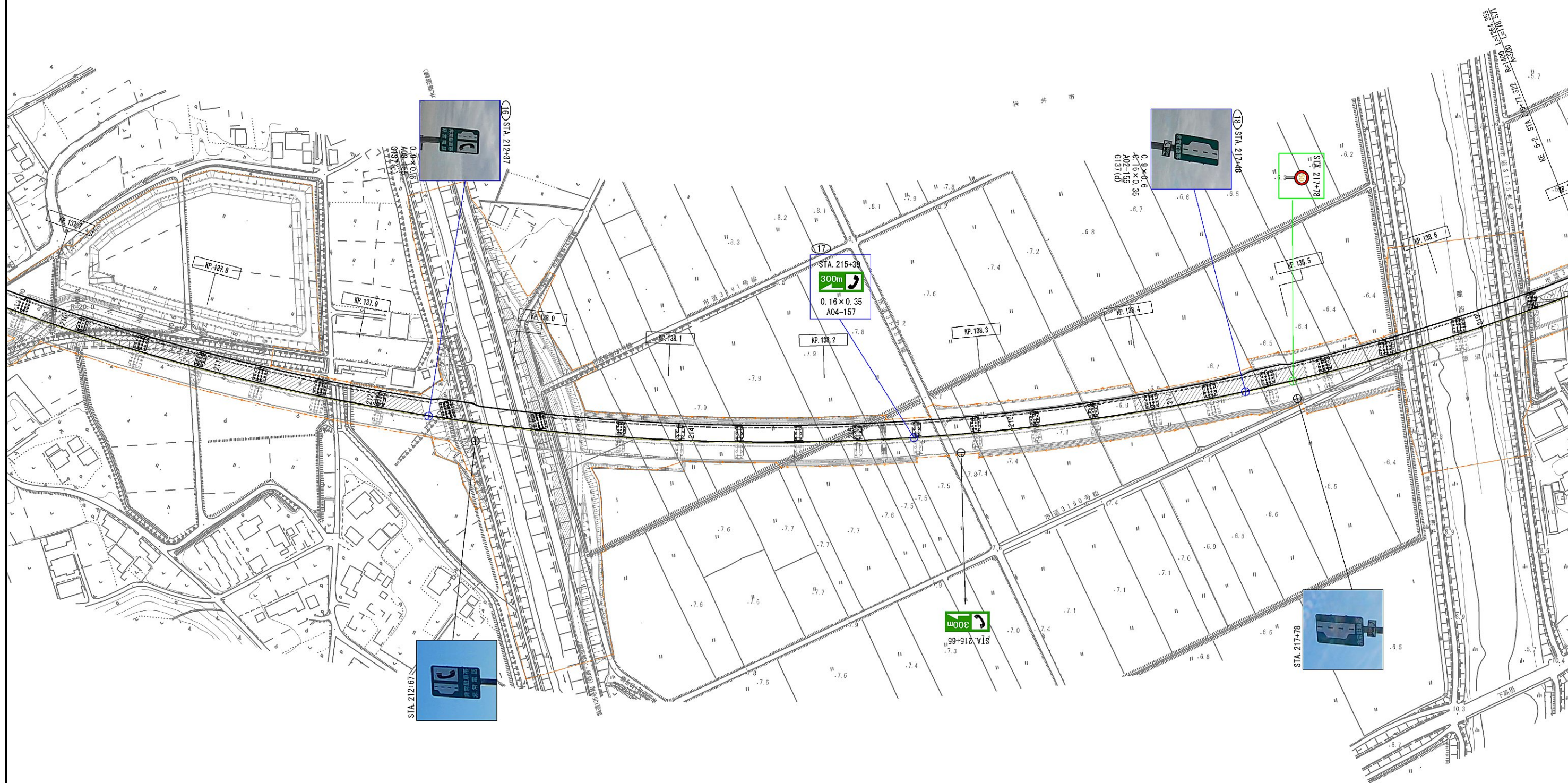
⑭ 14
STA. 208+12
φ0.2×0.2
R09-115
G139

⑮ 15
STA. 209+38
φ0.16×0.35
A04-157
300m

⑯ 16
STA. 209+54
φ0.16×0.35
A04-157
300m

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図 (5)		
縮 尺	1:2500	図面番号	
設計会社名	株式会社 CPC		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

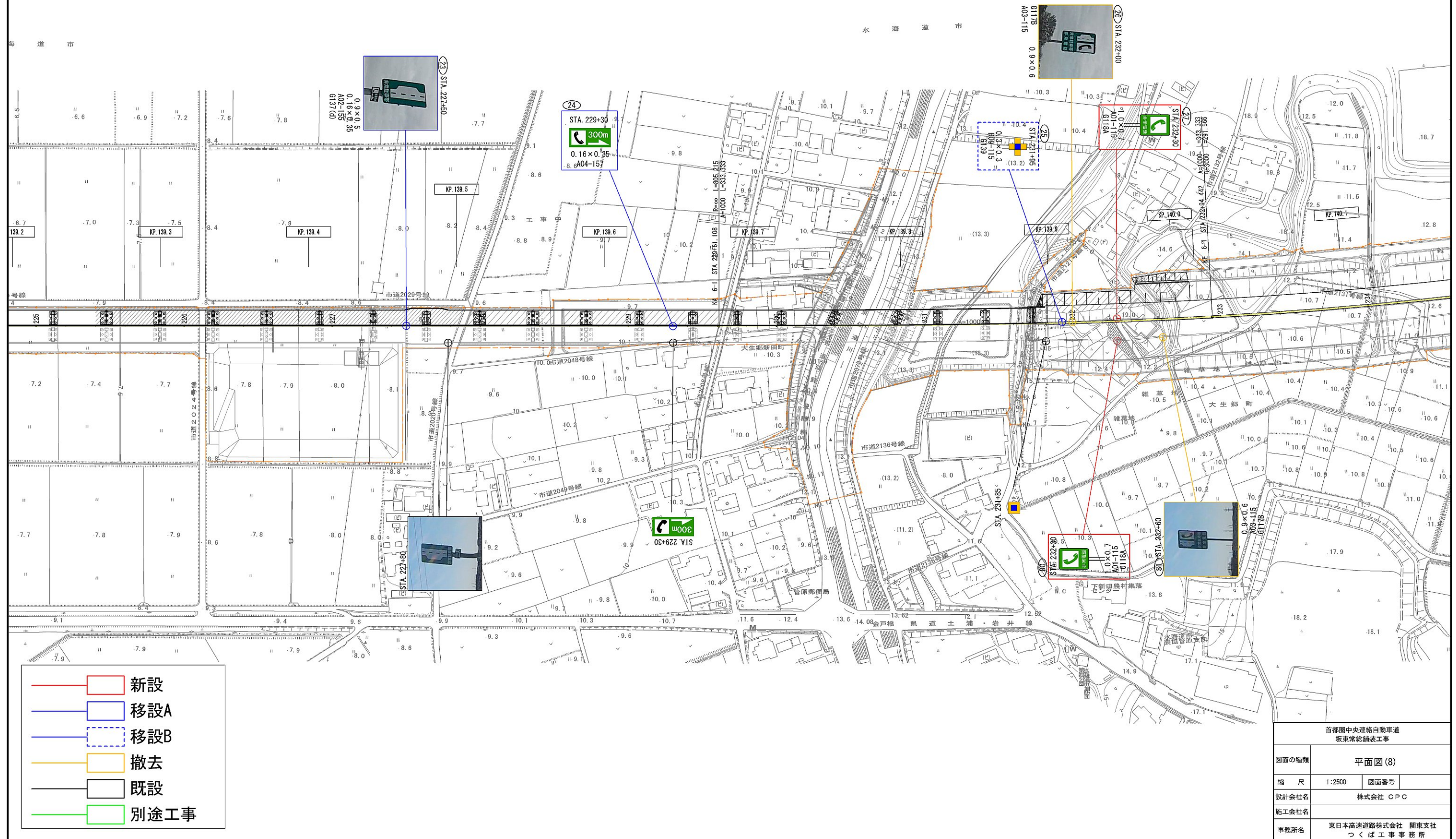
平面図 (6)



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

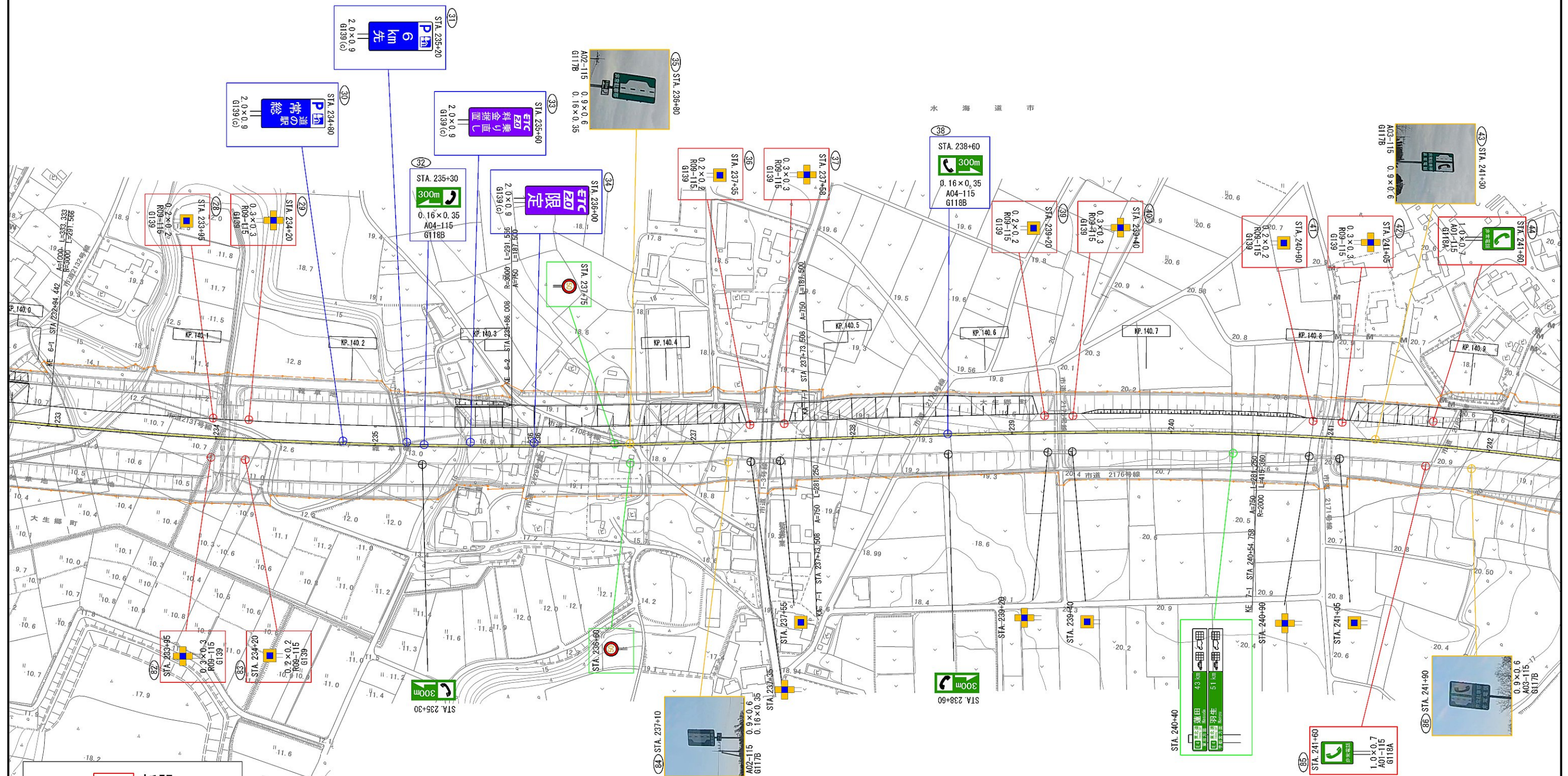
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総補装工事			
図面の種類	平面図 (6)		
縮 尺	1:2500	図面番号	
設計会社名	株式会社 C P C		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

平面図(8)



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事	
図面の種類	平面図(8)
縮尺	1:2500 図面番号
設計会社名	株式会社 C P C
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

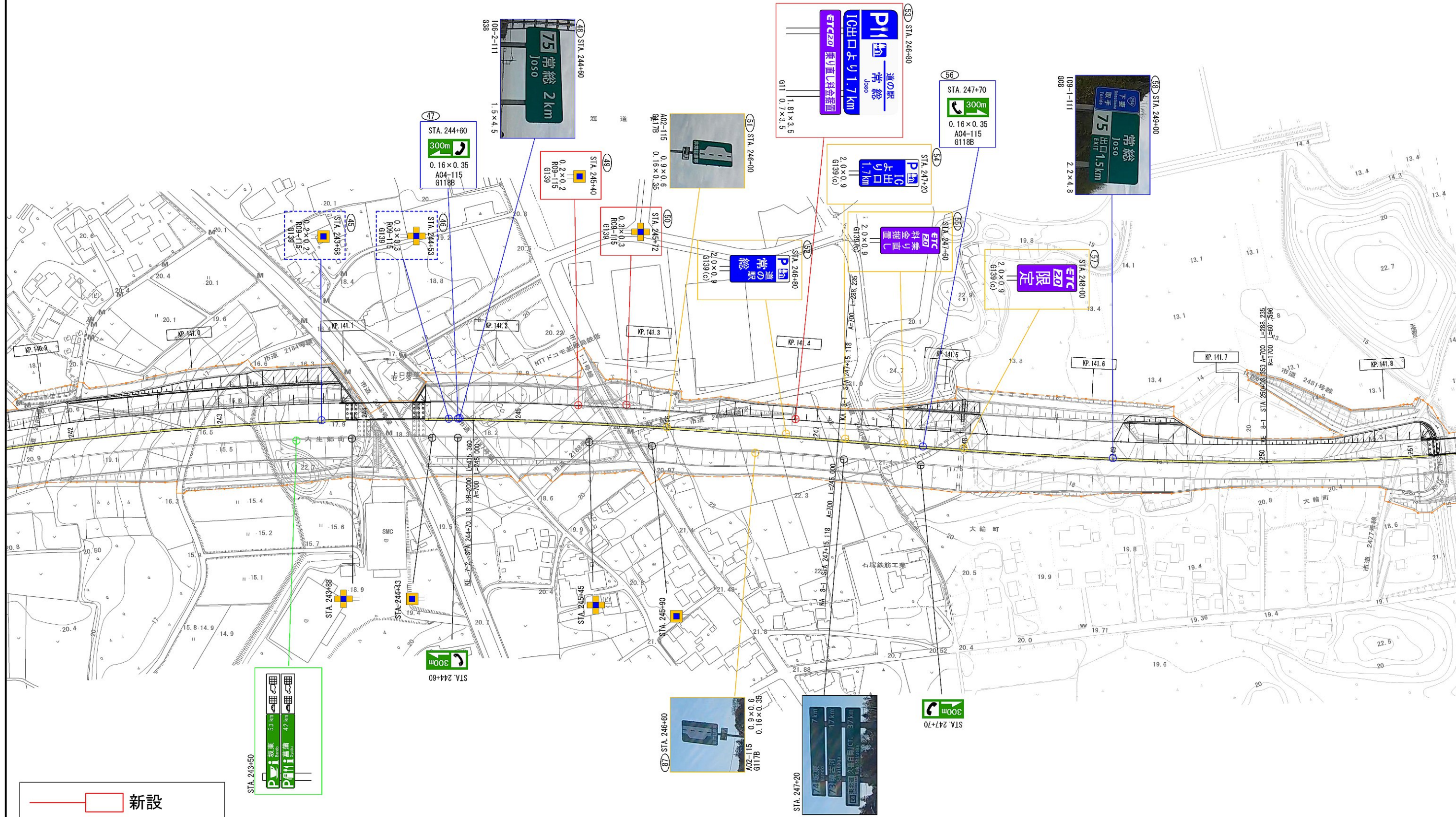
平面図(9)



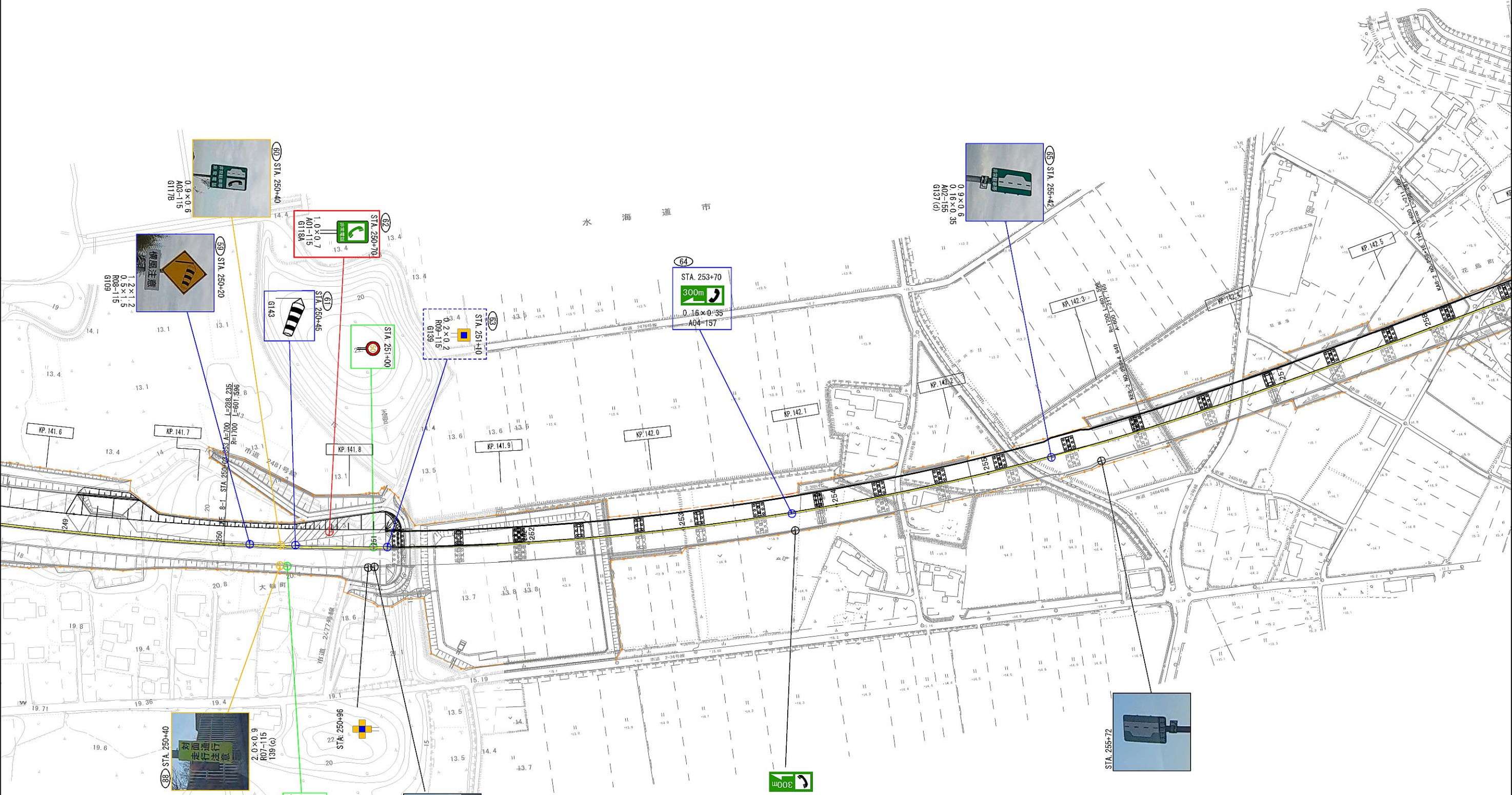
- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線工事	
図面の種類	平面図(9)
縮尺	1:2500 図面番号
設計会社名	株式会社 C P C
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

平面図 (10)



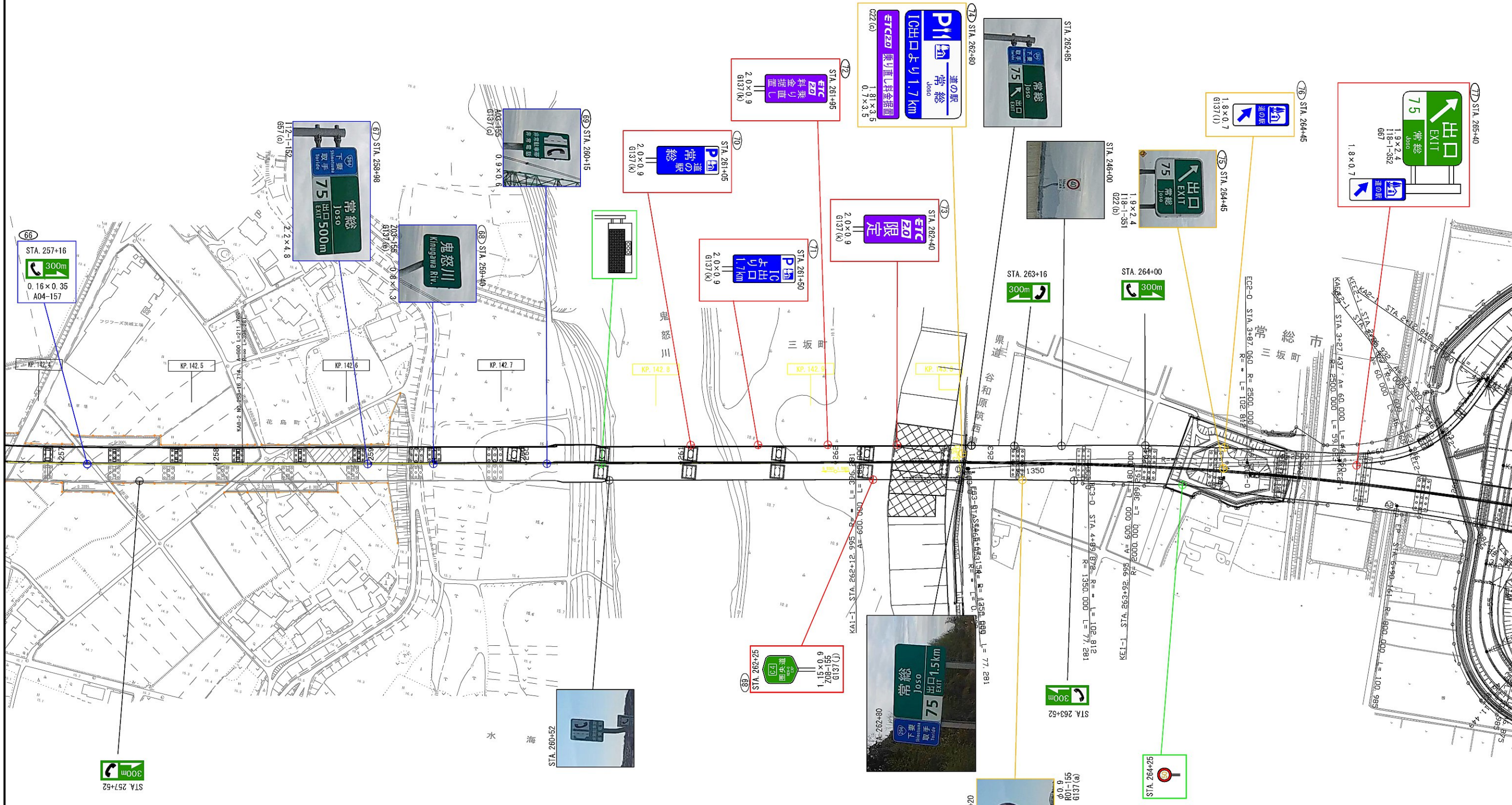
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	平面図 (10)	
縮 尺	1:2500	図面番号
設計会社名	株式会社 C P C	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線工事	
図面の種類	平面図 (11)
縮 尺	1:2500 図面番号
設計会社名	株式会社 C P C
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

平面図 (12)



新設

移設A

移設B

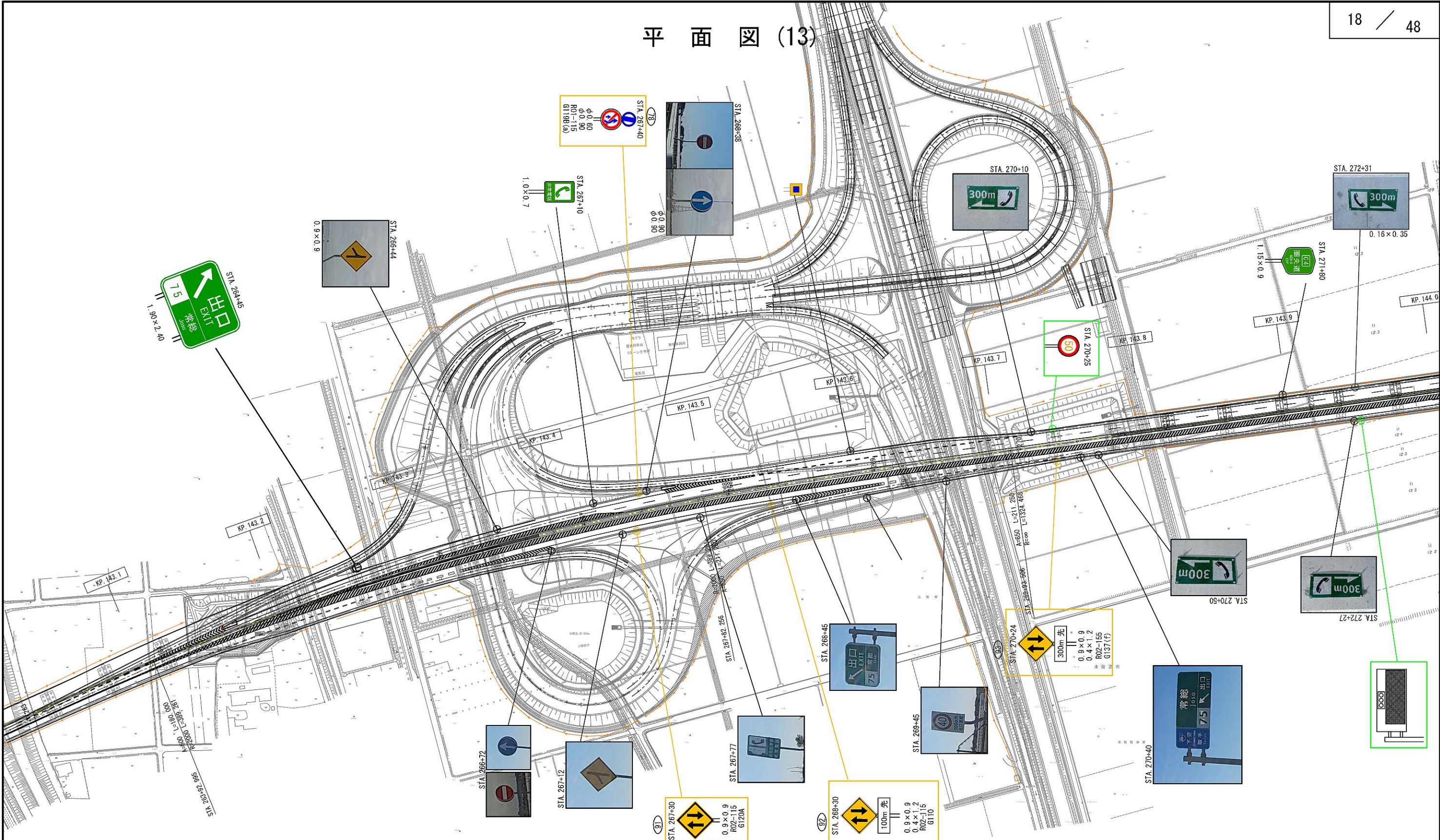
撤去

既設

別途工事

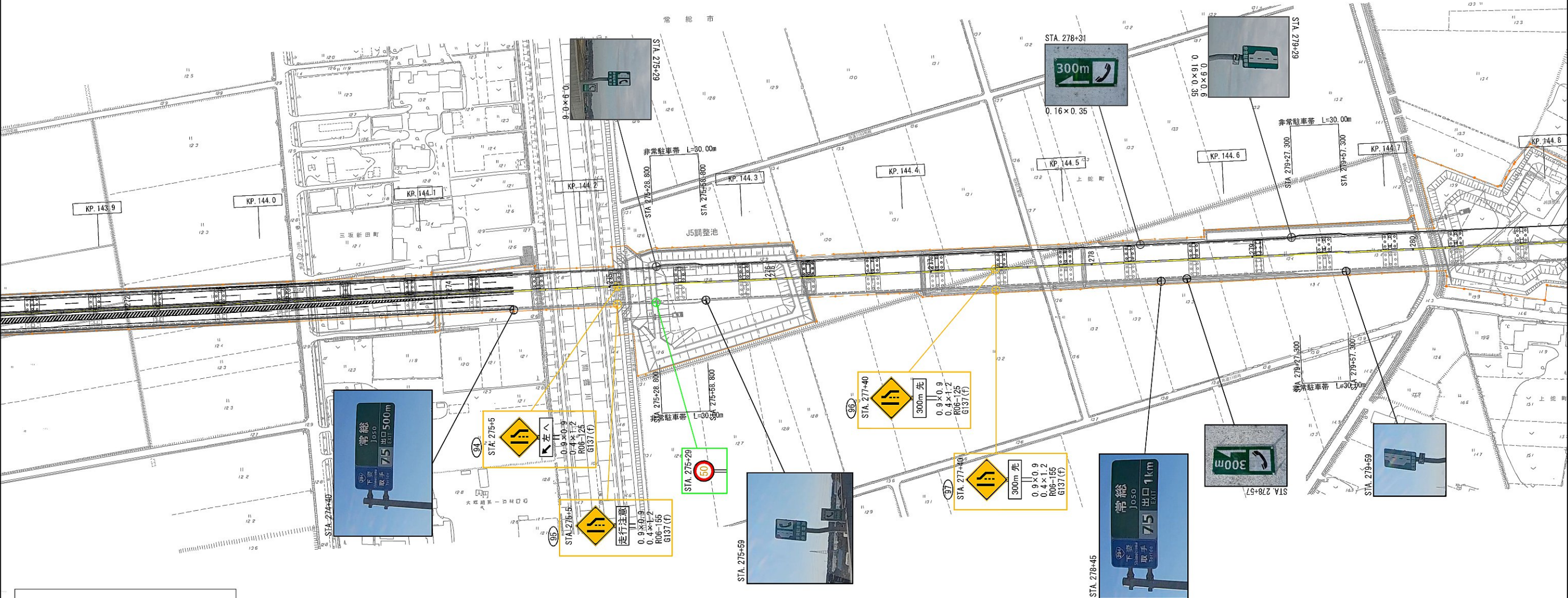
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事	
図面の種類	平面図 (12)
縮 尺	1:2500 図面番号
設計会社名	株式会社 C P C
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

平面図 (13)



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

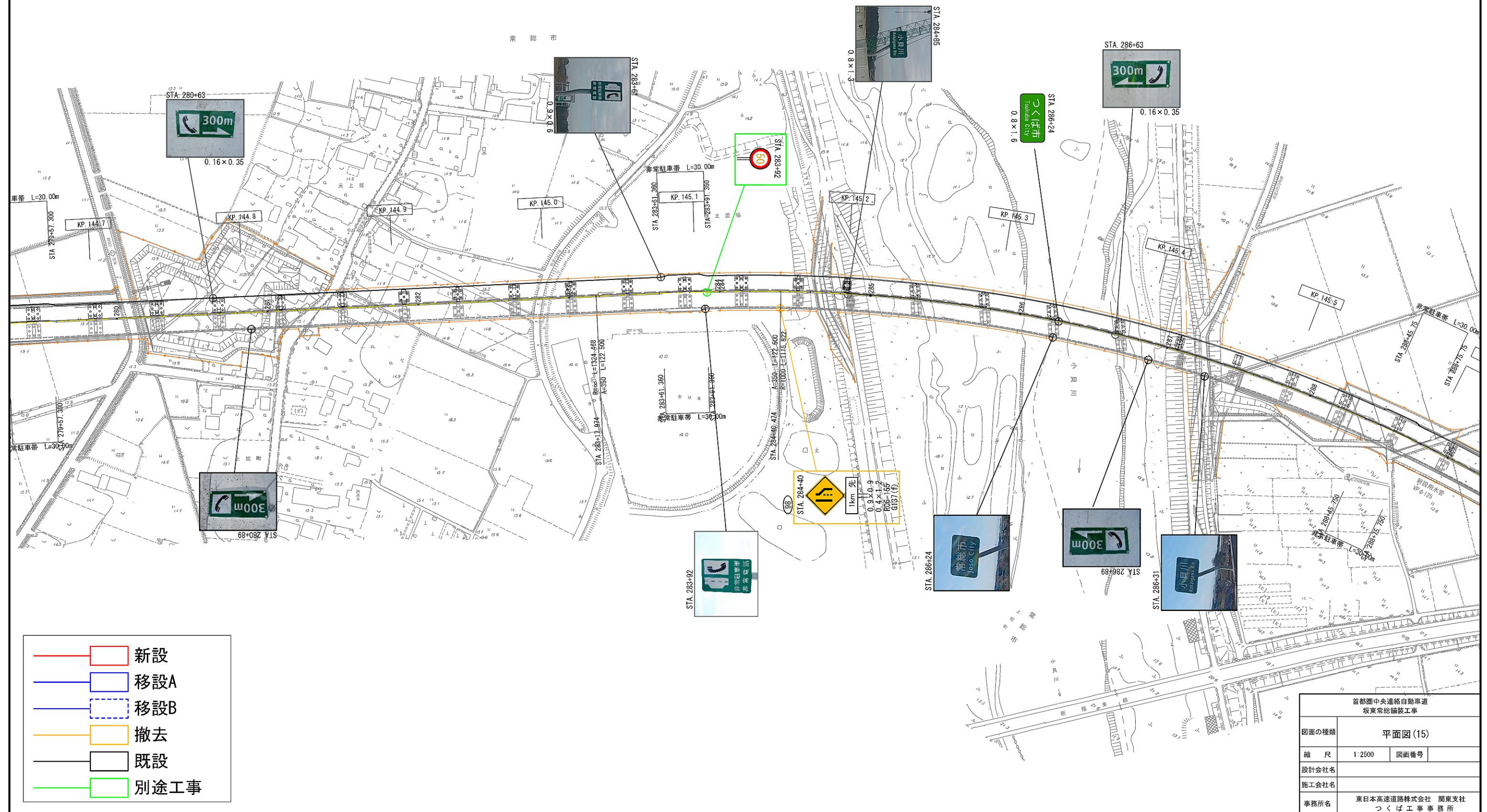
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	平面図 (13)	
縮 尺	1:2500	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	

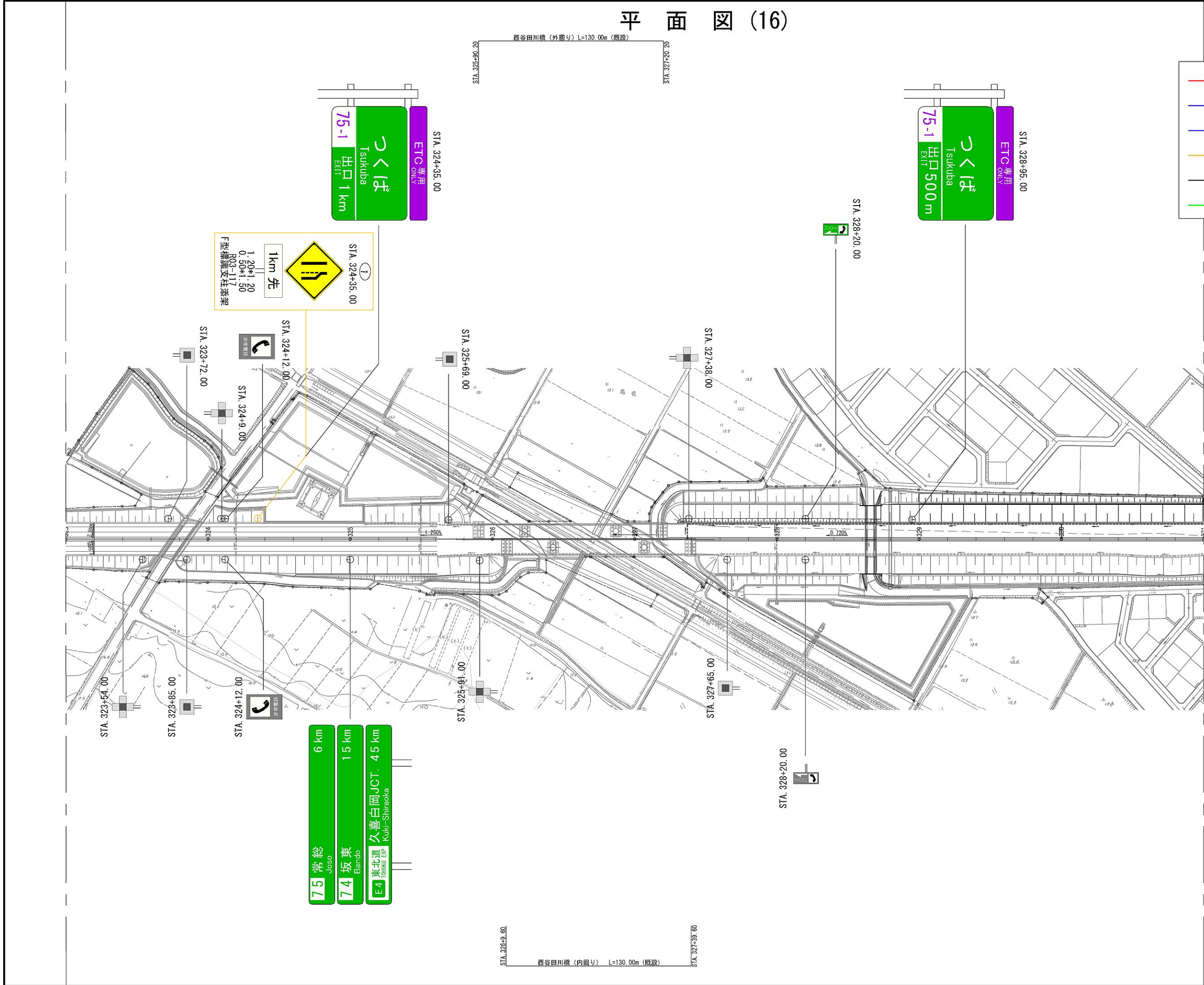


- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	平面図 (14)	
縮 尺	1:2500	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	

平面図 (15)





- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図 (16)		
縮 尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工 事 務 所		

平面図(17)

新設

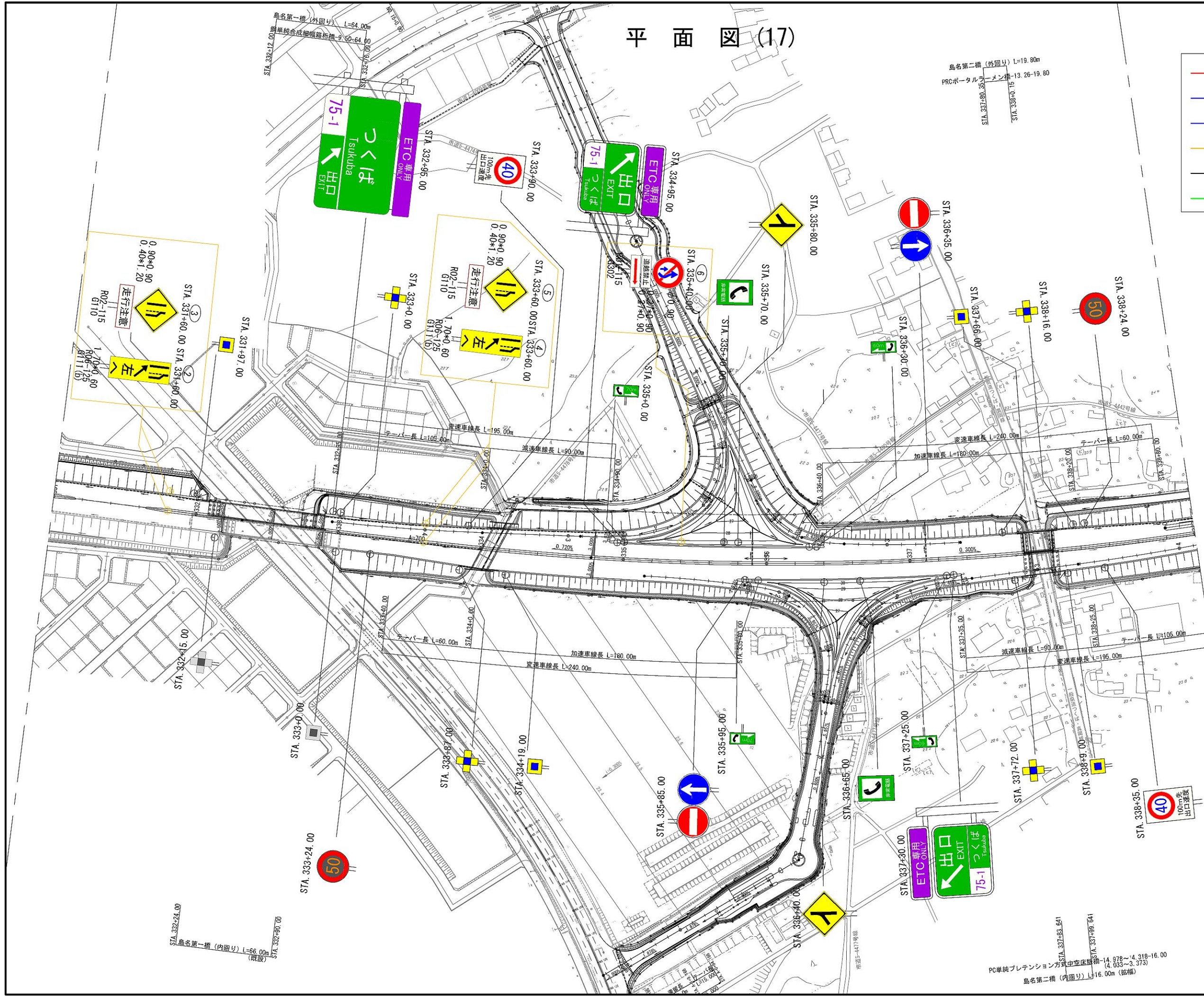
移設A

移設B

撤去

既設

別途工事



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図(17)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工事事務所		

平面図 (18)

新設

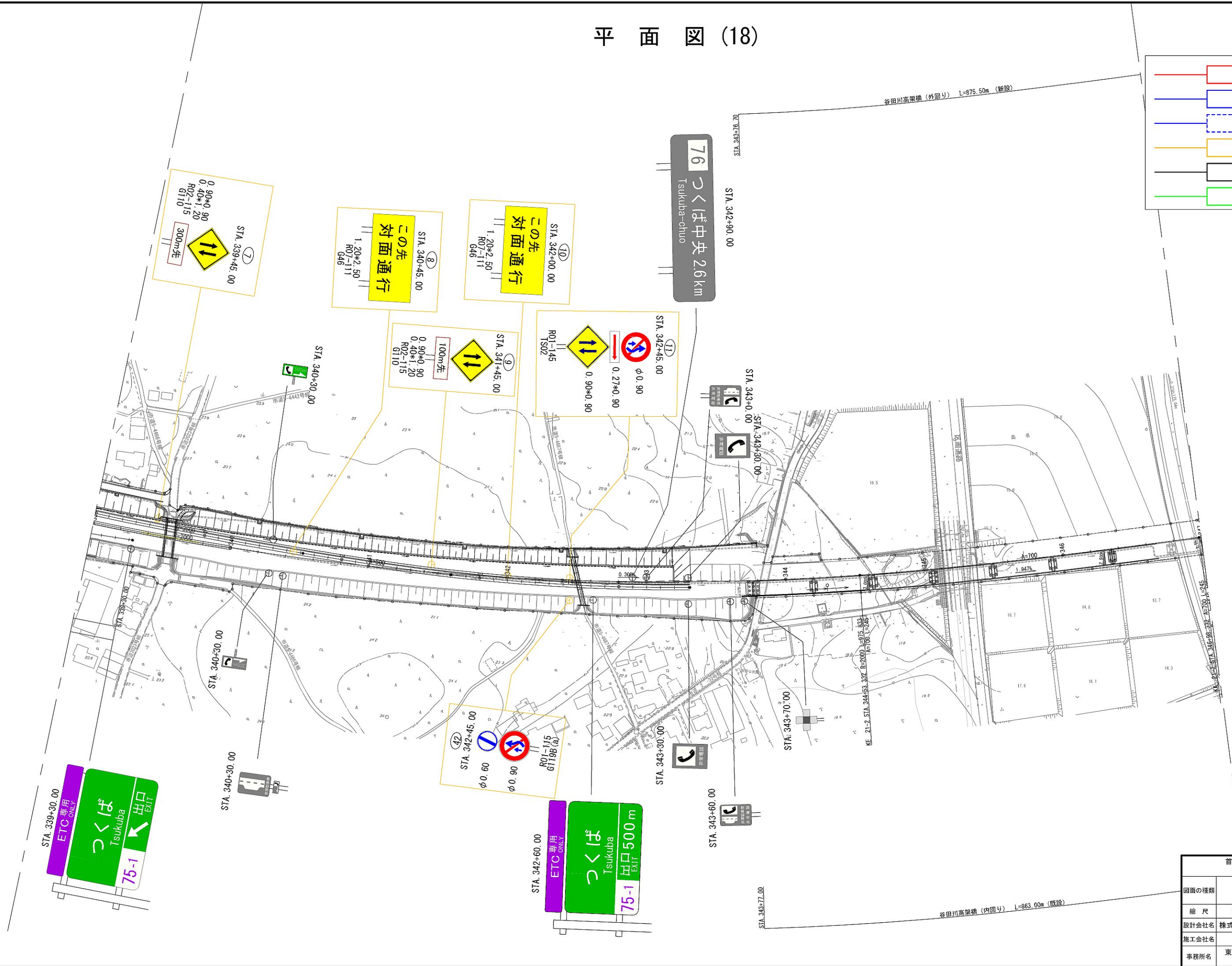
移設A

移設B

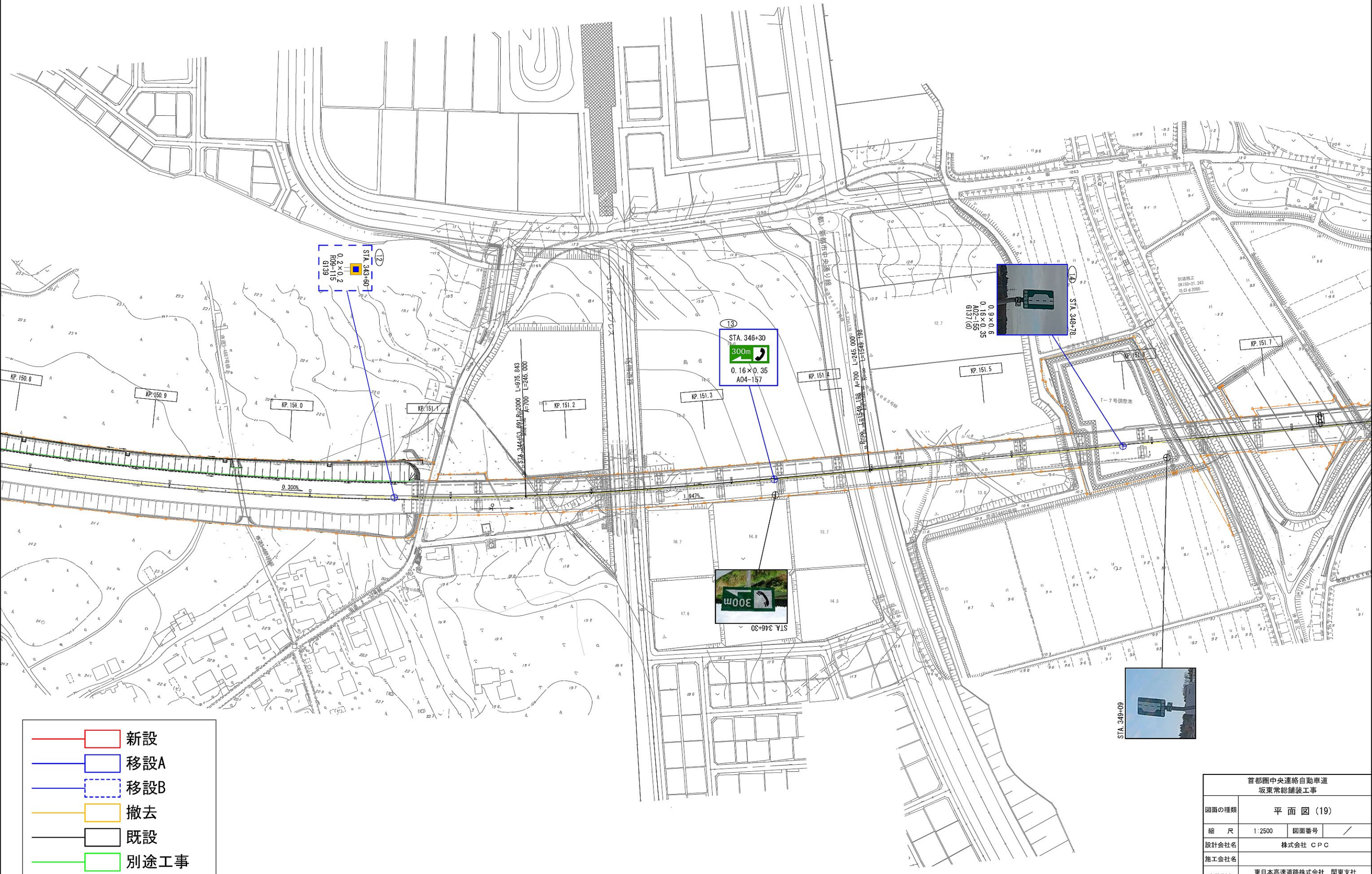
撤去

既設

別途工事



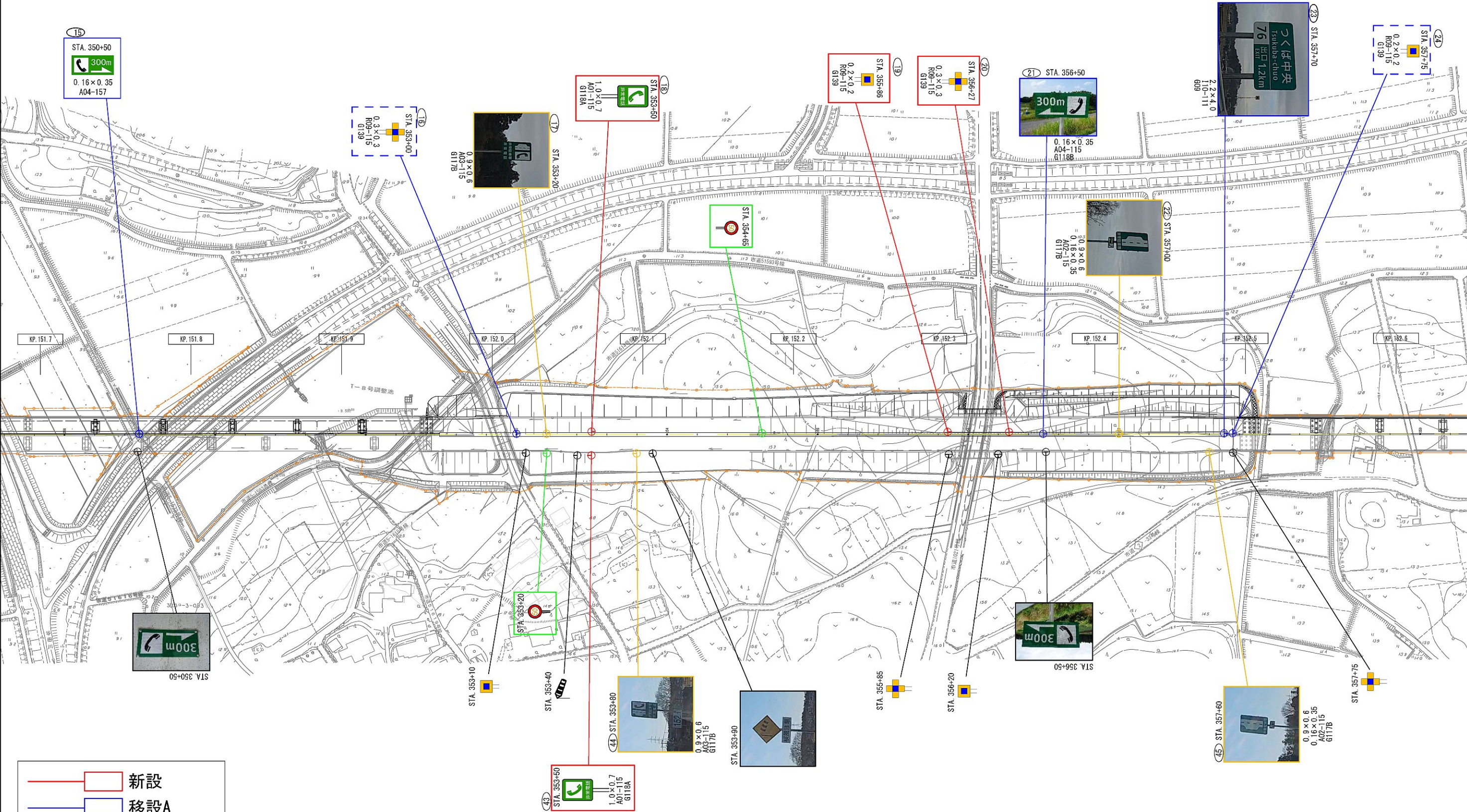
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図 (18)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工務事務所		



- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図 (19)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 CPC		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工事事務所		

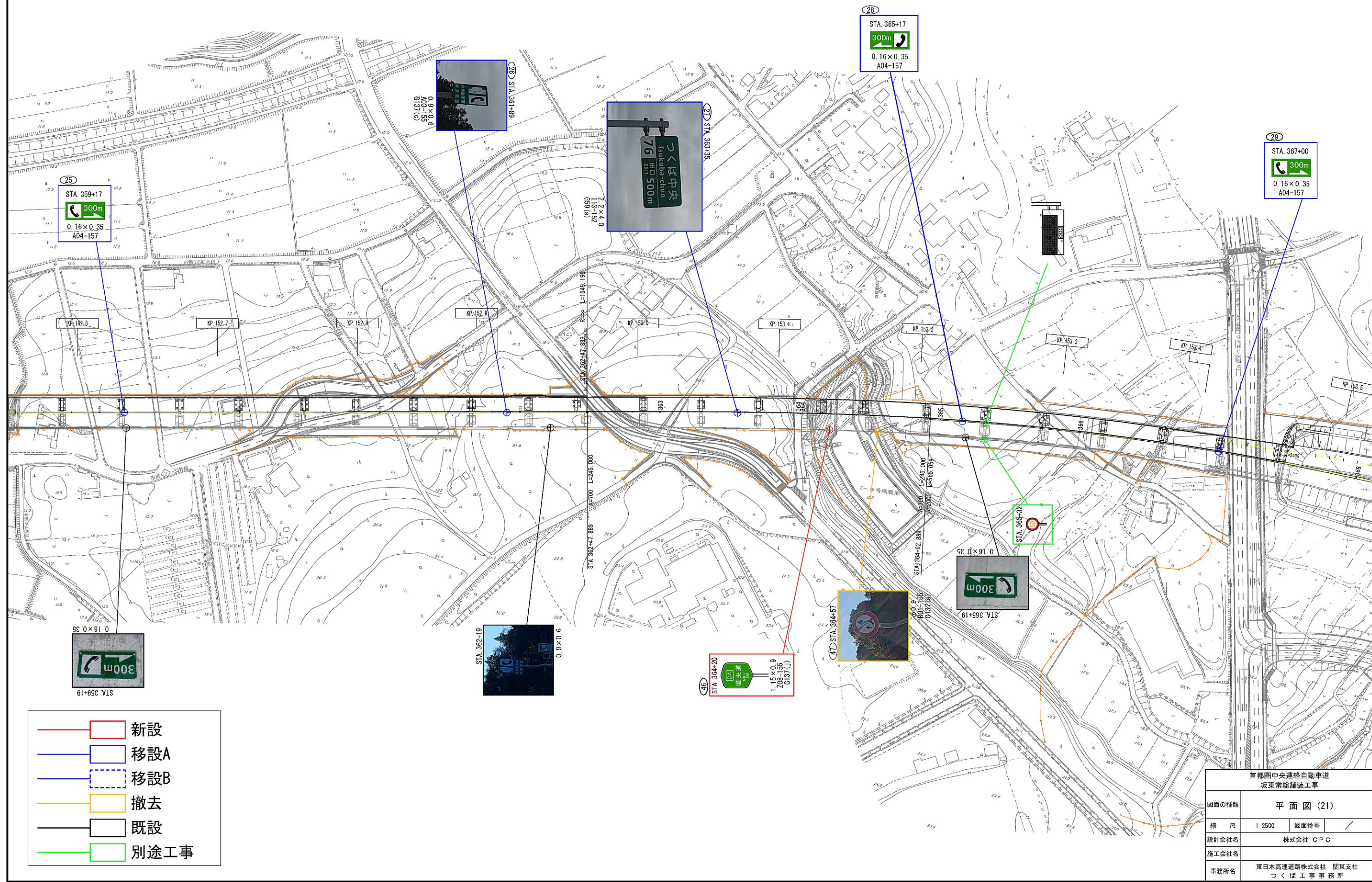
平面図 (20)



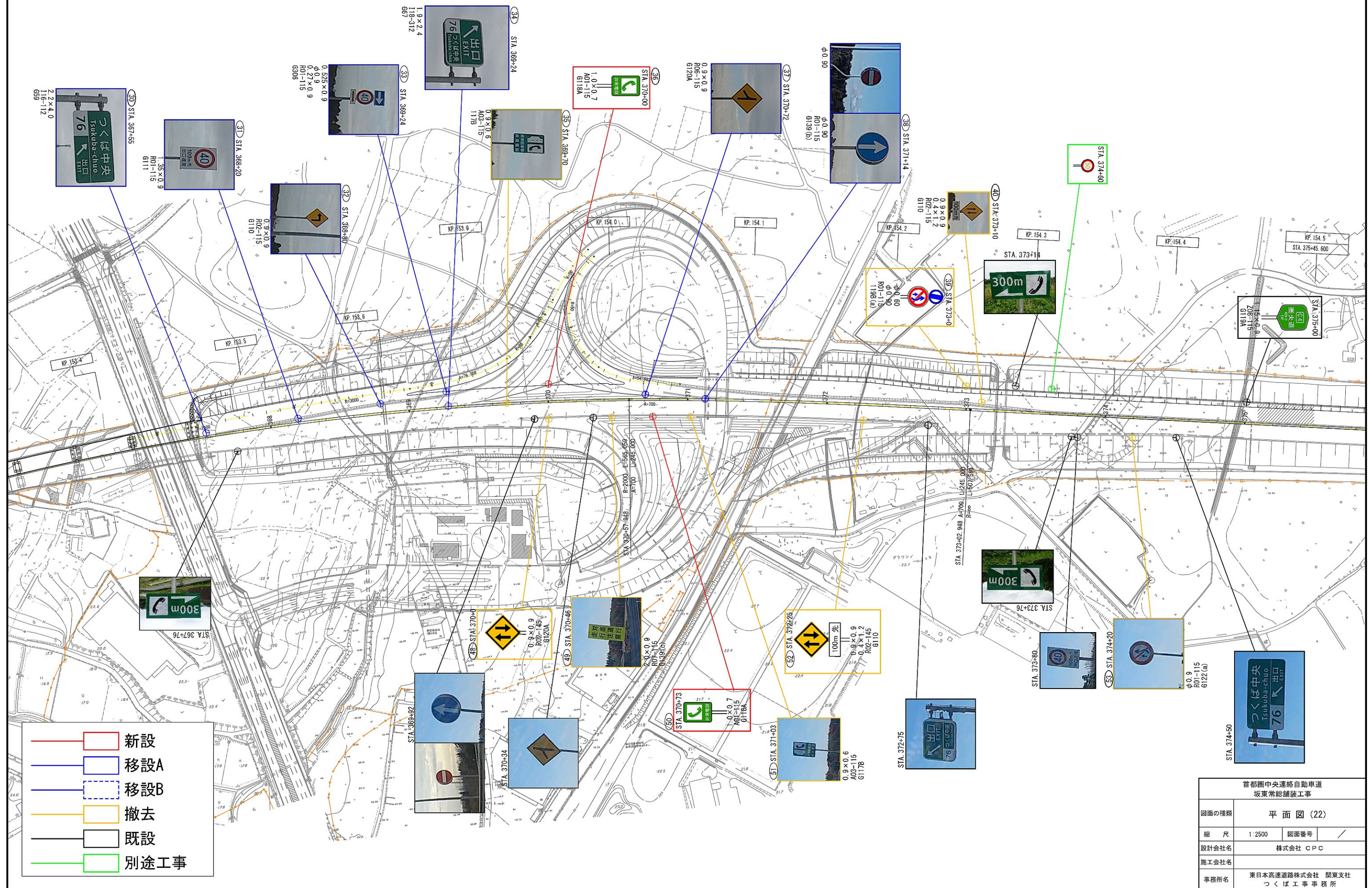
- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事	
図面の種類	平面図 (20)
縮尺	1:2500 図面番号
設計会社名	株式会社 CPC
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所

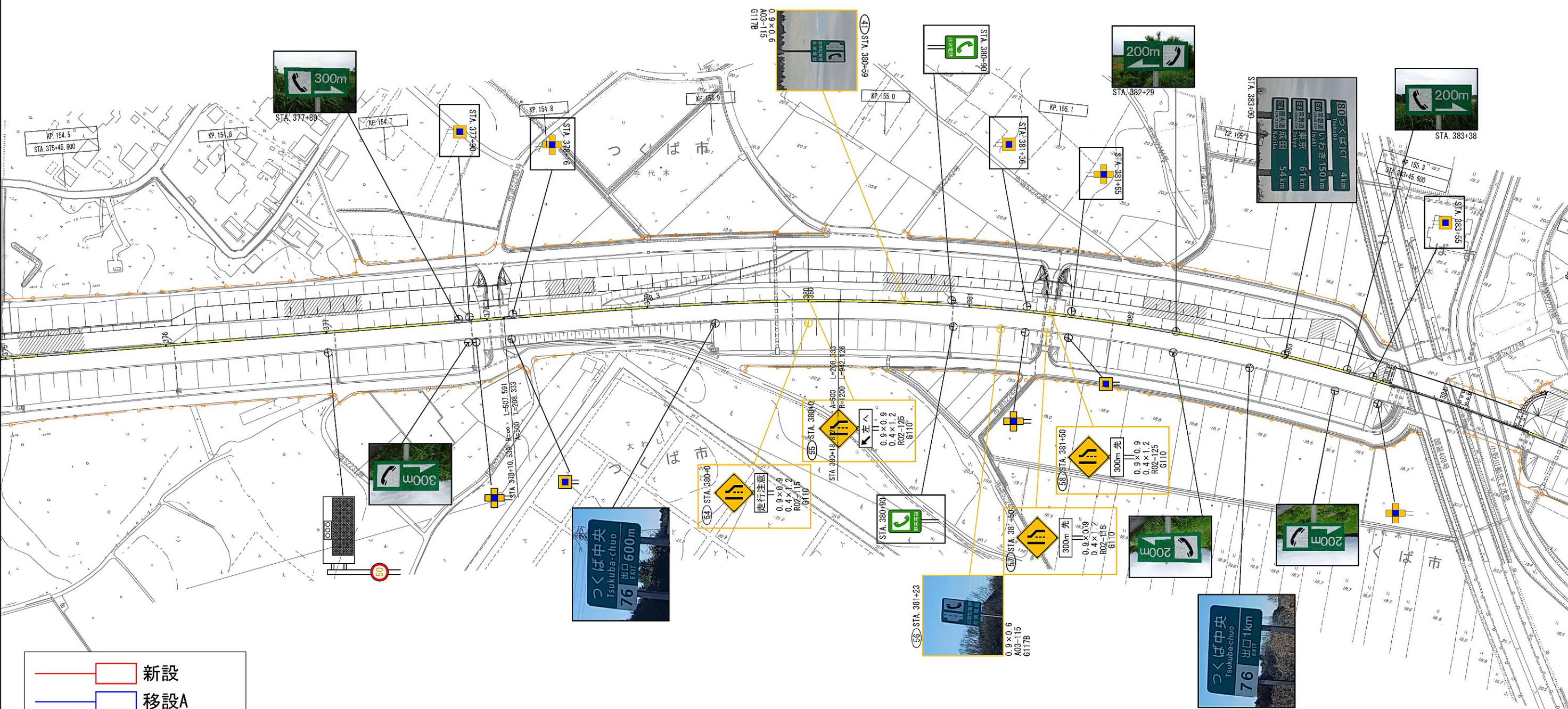
平面図 (21)



平面図 (22)



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事	
図面の種類	平面図 (22)
縮尺	1:2500 図面番号 /
設計会社名	株式会社 CPC
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所

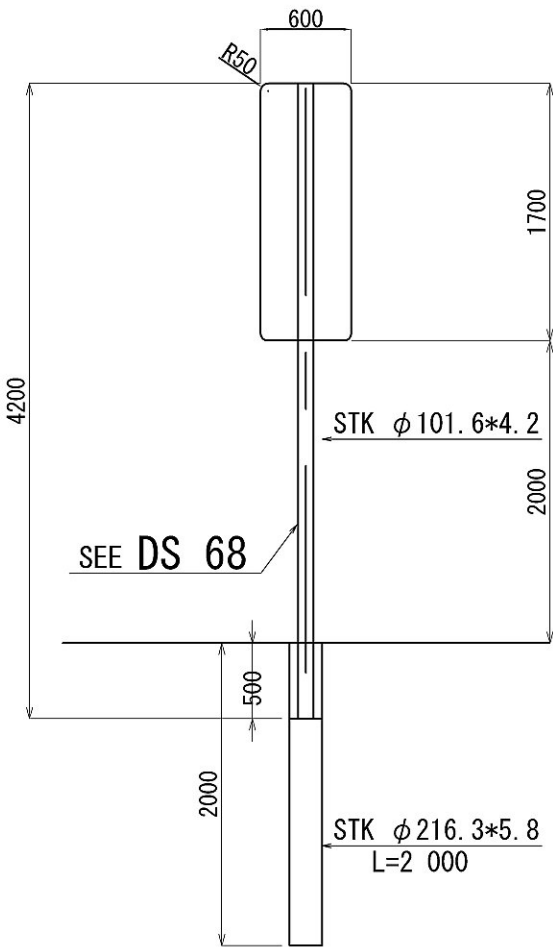


- 新設
- 移設A
- 移設B
- 撤去
- 既設
- 別途工事

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	平面図 (23)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 CPC		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

G111 (b)

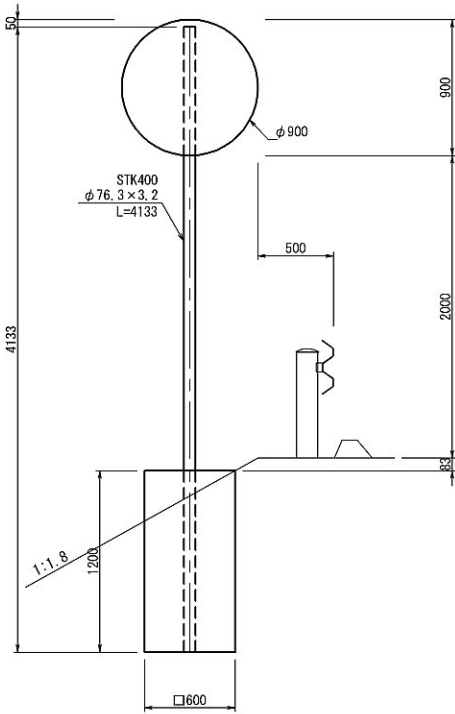
縮尺 1:50



UNIT : mm		
PLACE POSTED		POST
LEVEL	-	4200

G122 (a)

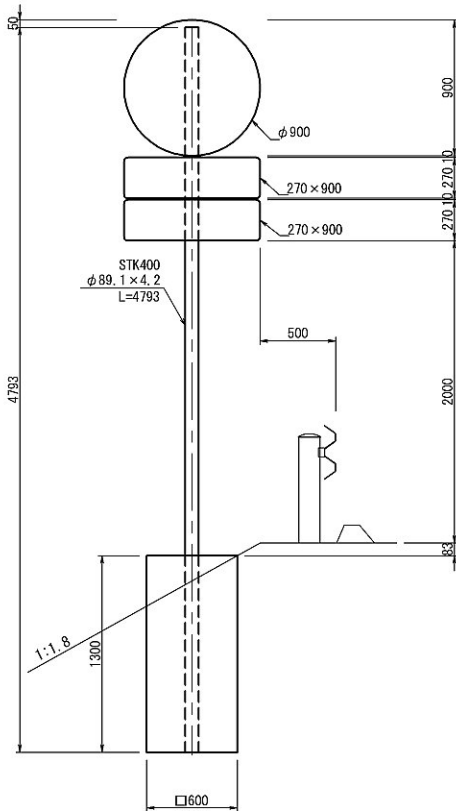
縮尺 1:50



UNIT : mm		
PLACE POSTED		POST
LEVEL	-	4133

G302

縮尺 1:50



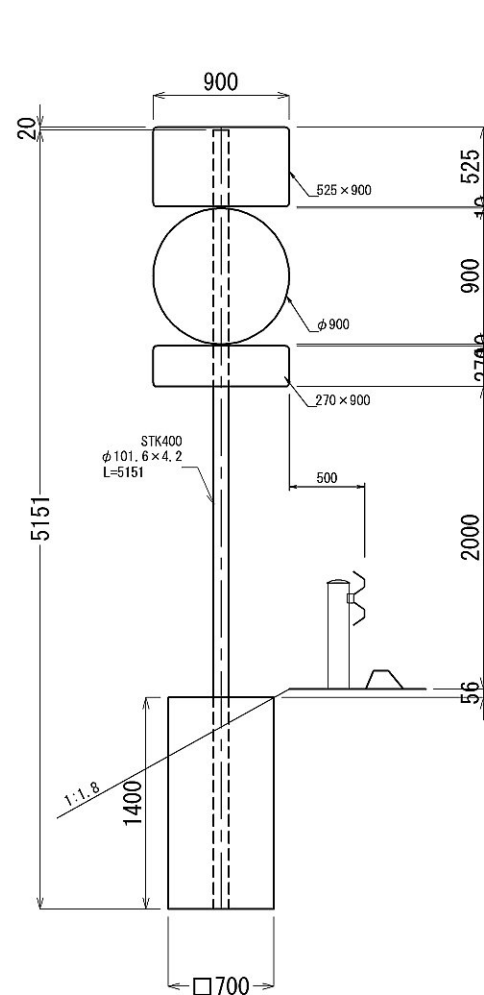
支柱材料表					
種別	形状・寸法 (mm)	単位重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備 考
STK	φ 89.1 × 4.2 × 4793	42.13	1	42.1	支柱
SS	φ 95 × 2.3	0.13	1	0.1	キャップ

名称	規格	数量	容量	単位	備考
コンクリート	C2-1	1	0.47	m ³	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (1)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 所		

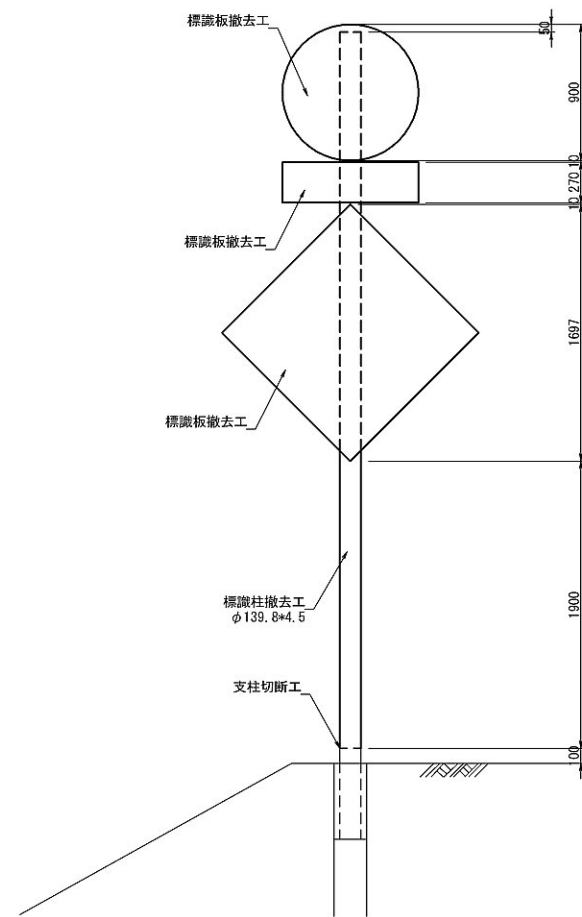
G306

縮尺1:50



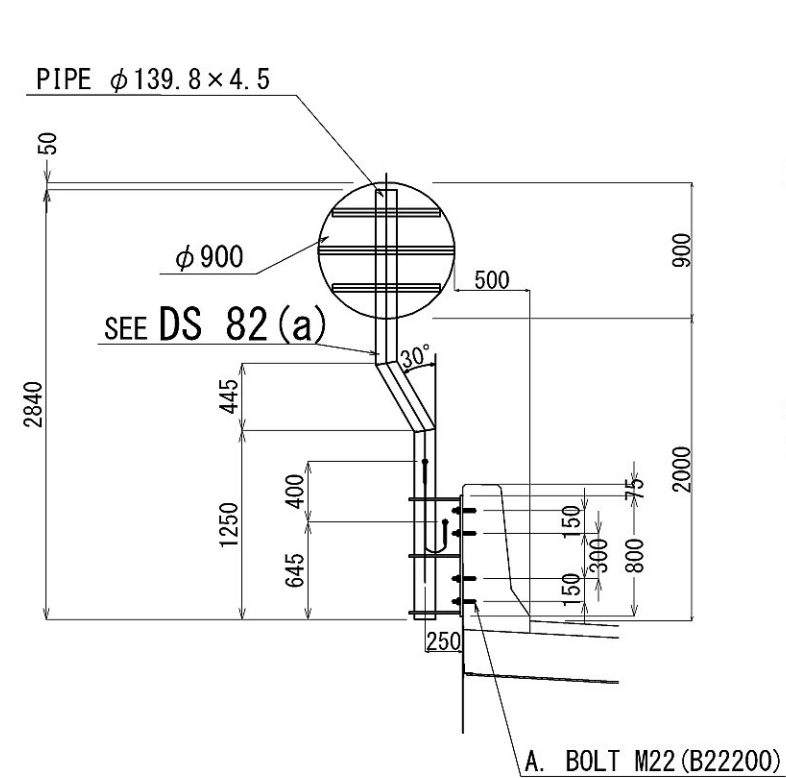
TS02

縮尺 1:50



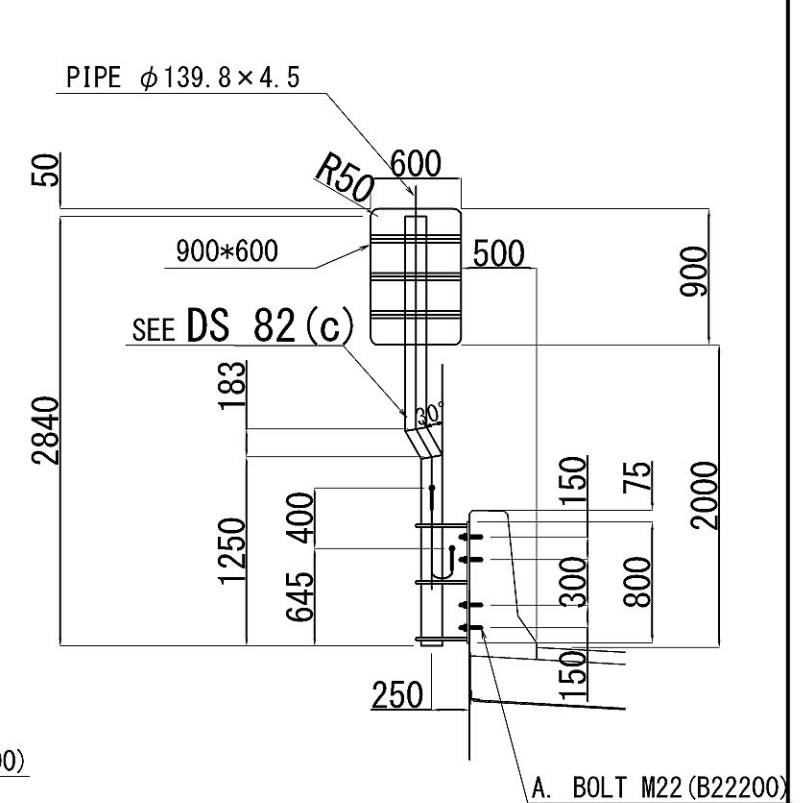
G137 (a)

縮尺 1:50



G137 (c)

縮尺1:50



支柱材料表

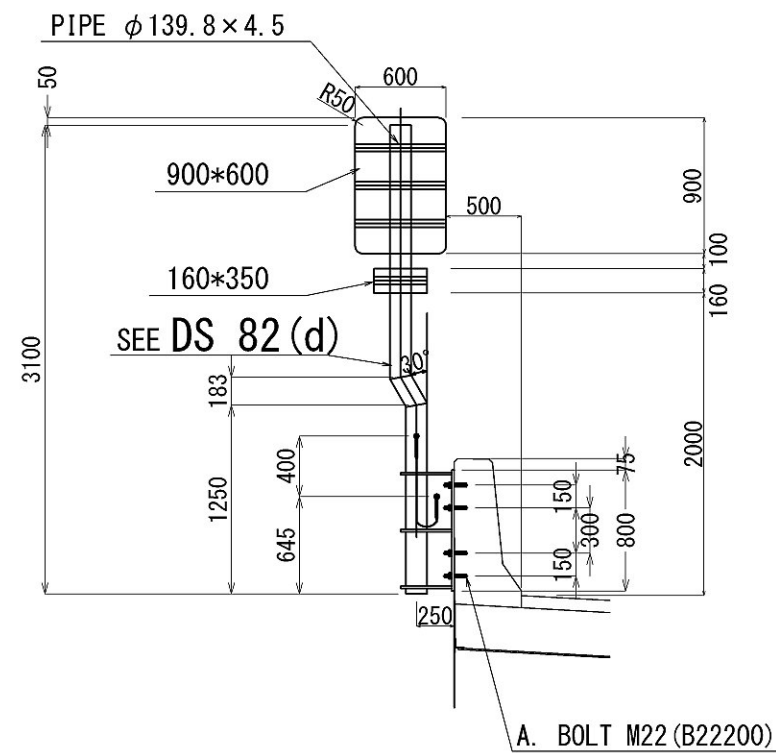
種別	形状・寸法 (mm)	単位重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備 考
STK	Pipe φ101.6×4.2×5151	52.03	1	52.0	支柱
SS	PL φ110×2.3	0.17	1	0.2	キャップ

名称	規格	数量	容量	単位	備考
コンクリート	Class C2-1	1	0.69	m ³	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (2)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

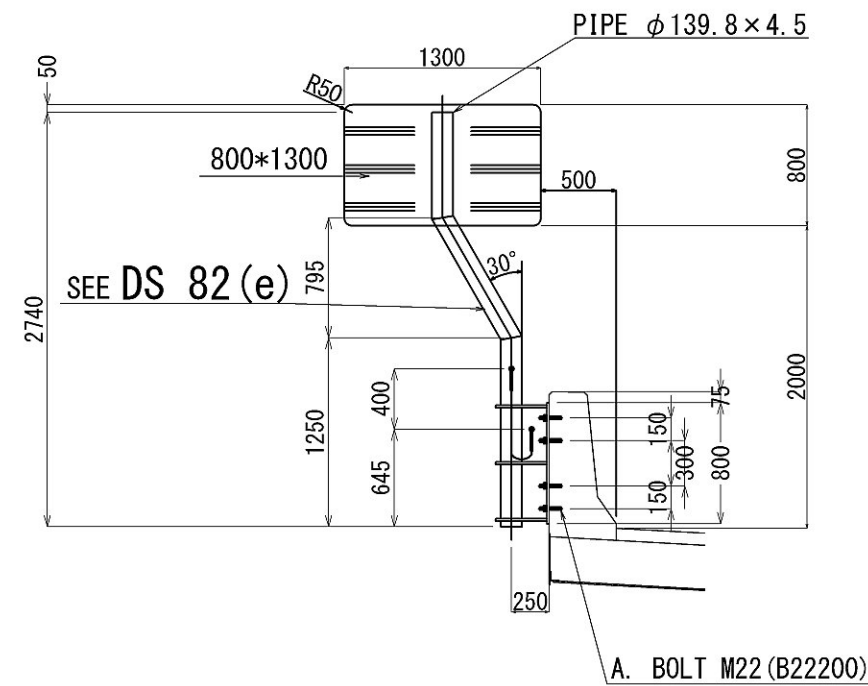
G137 (d)

縮尺1:50



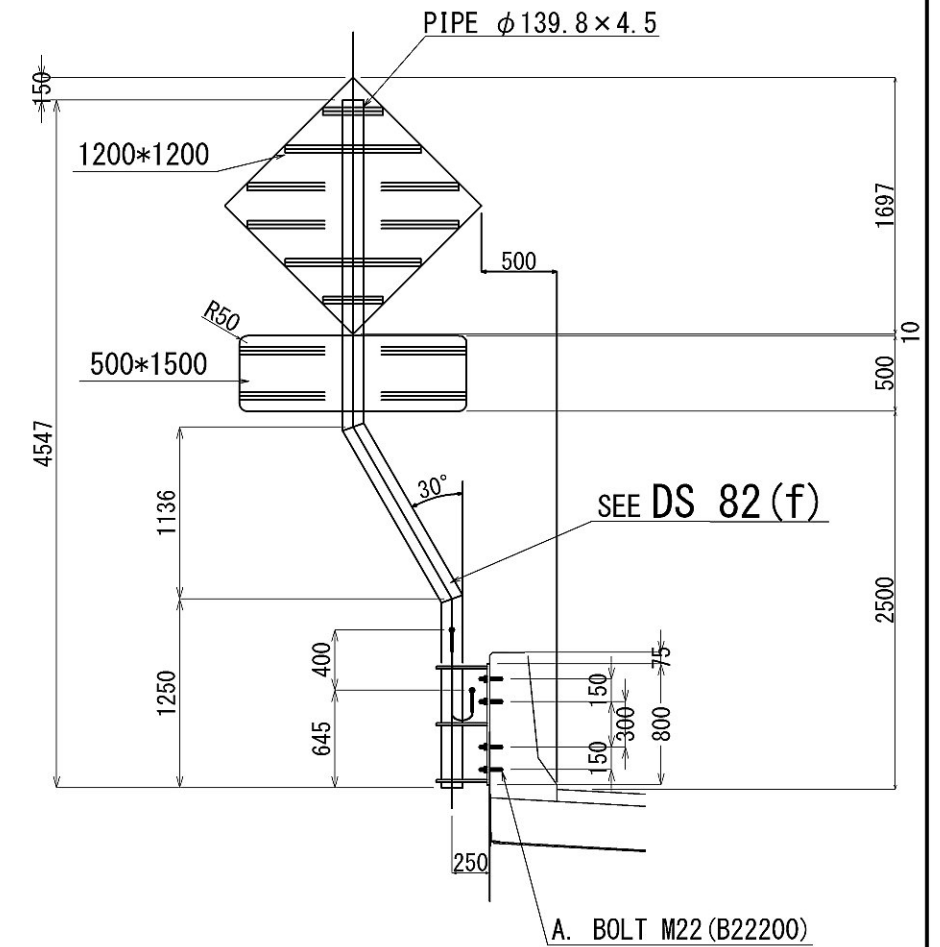
G137 (e)

縮尺1:50



G137 (f)

縮尺1:50



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (3)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 所		

G137(j)

縮尺1:50

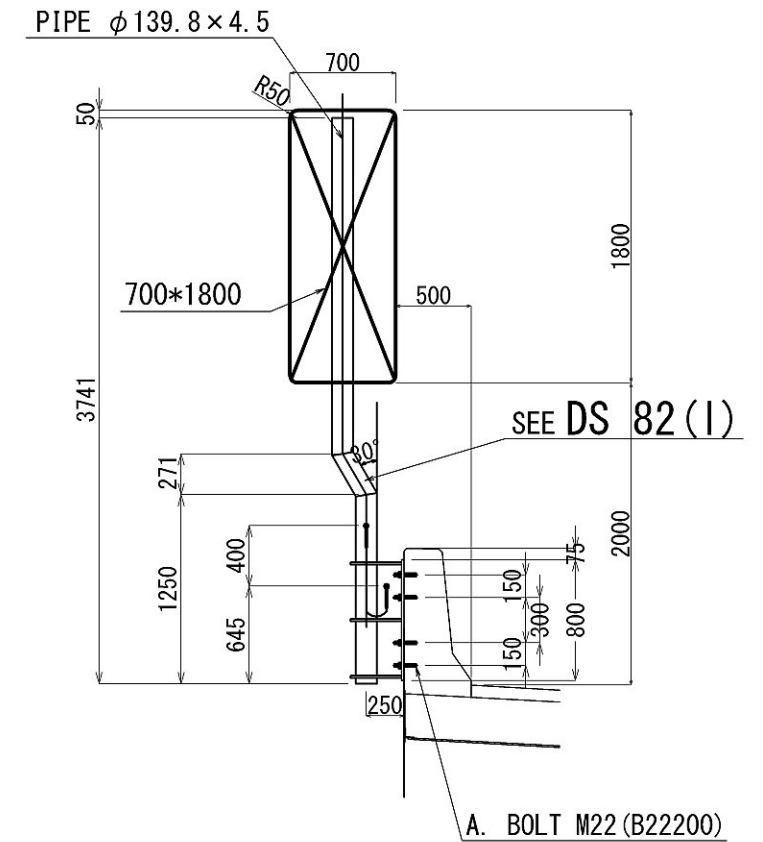
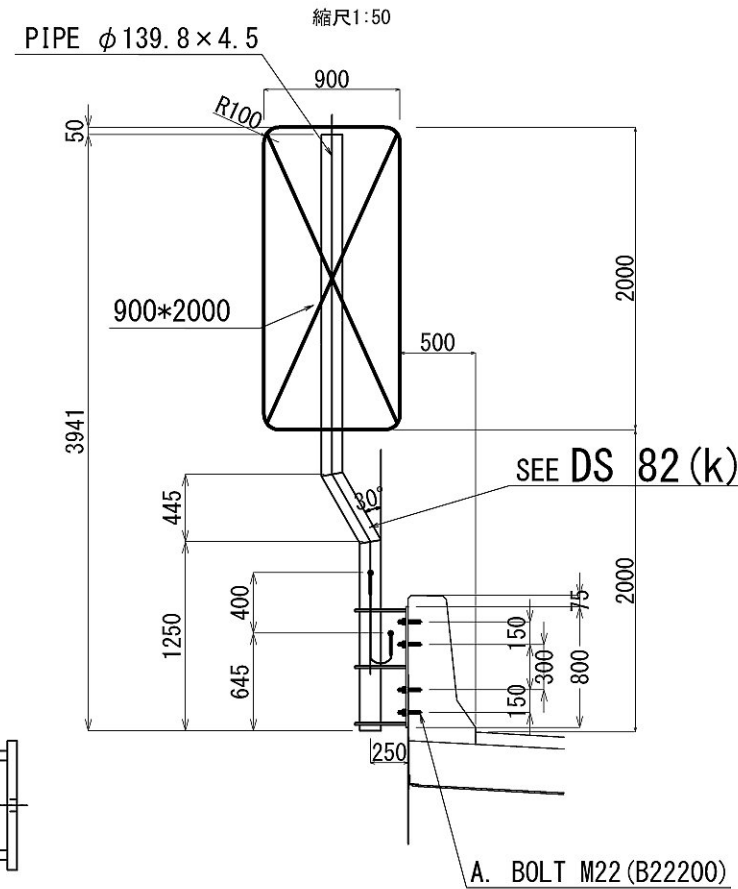
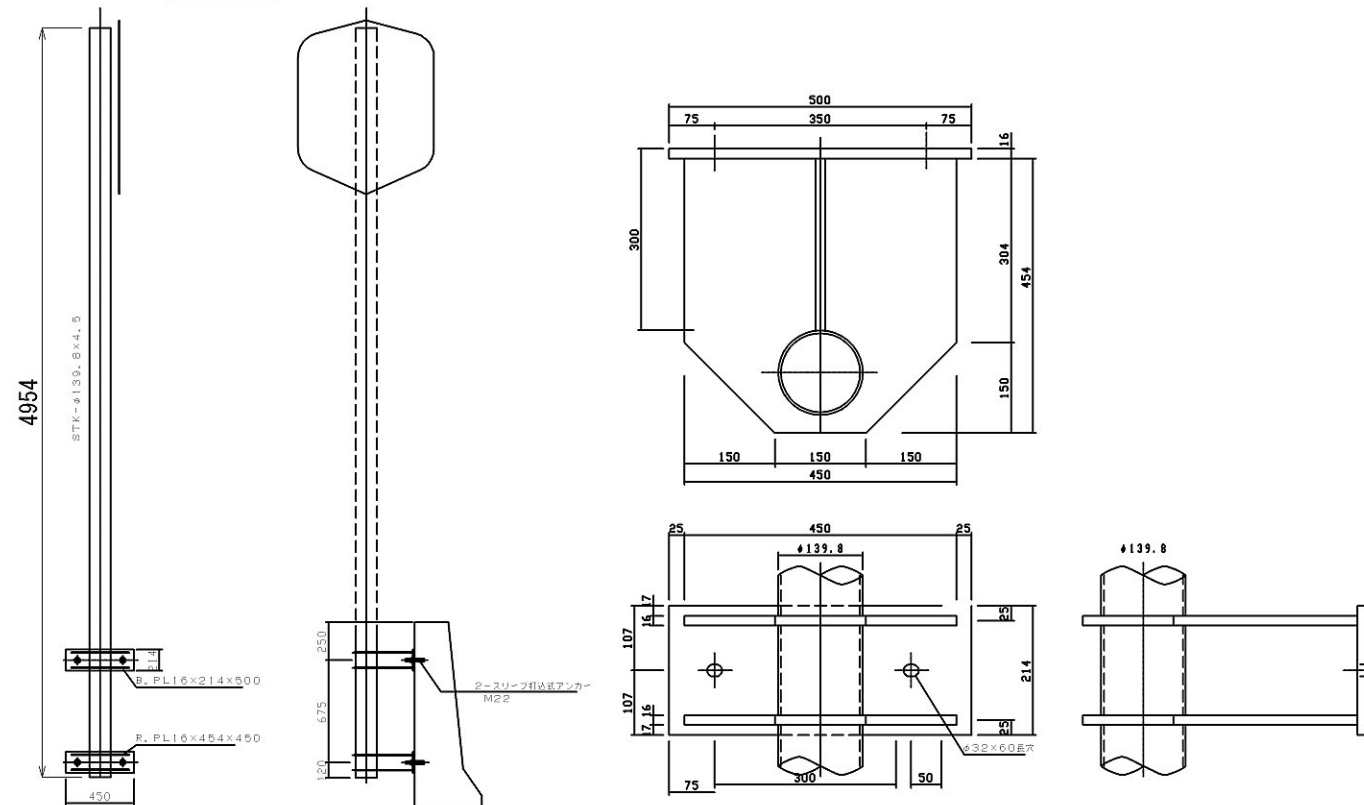
G137(k)

縮尺1:50

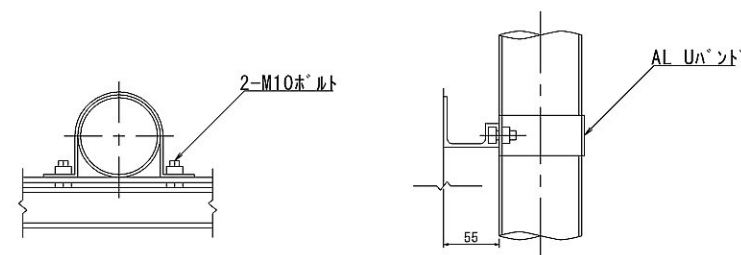
G137(l)

縮尺1:50

案内標識



標識板取付金具詳細図



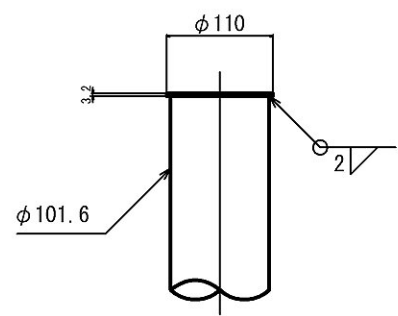
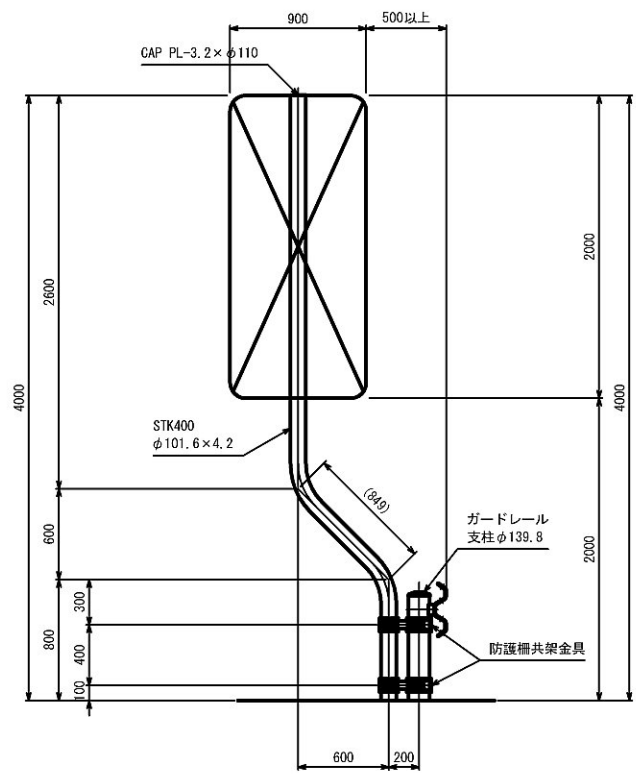
(1基当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	簡 要
案内標識	アルミUバンド φ139.8用	個	3	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (4)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 事 務 所		

標識一般図(5) G139(c)

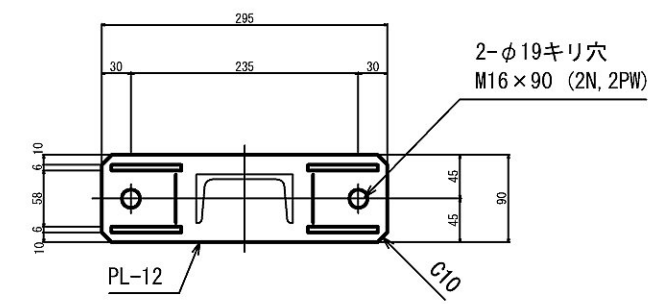
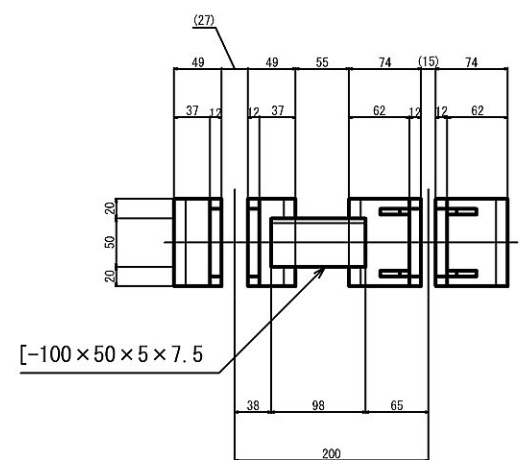
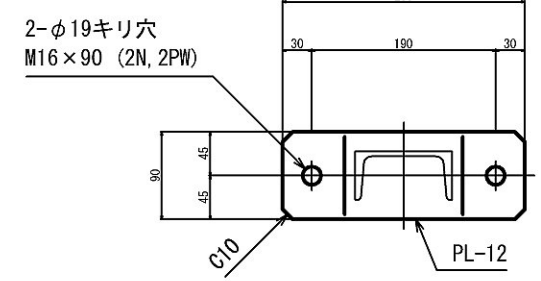
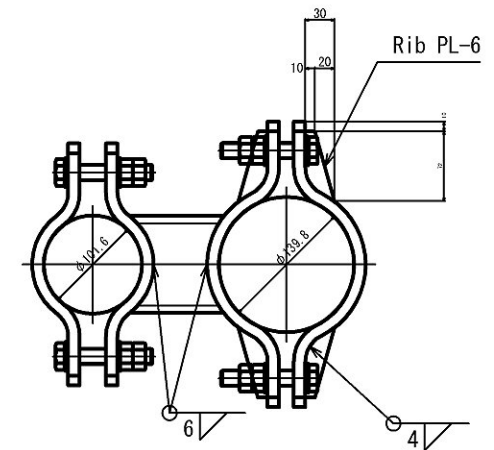
防護柵共架式路側柱 一般図 S=1:50



支柱頭部詳細図 S=1:50

MATERIAL LIST (9974AO_E-22470)								
No.	KIND	DIMENSION mm	LENGTH mm	WEIGHT kg/m, m ²	WEIGHT kg/piece	NUM BER	TOTAL WEIGHT kg	NOTE
1	STK	φ101.6×4.2	4249	10.1	42.91	1	42.9	POST
2	PL	3.2×φ110			0.24	1	0.2	CAP PL
3	PL	12×90×274			2.32	4	9.3	BAND PL
4	PL	12×90×345			2.92	4	11.7	BAND PL
5	PL	6×30×72			0.10	16	1.6	RIB PL
6	[100×50×5×7.5	98	9.36	0.92	2	1.8	BEAM
7								
8								
9	M.BOLT	M16×90 (2N, 2PW)			-	8	-	BAND
10								
計							67.5 kg	

注 記
(1) 指示なき材質はSS400・STK400とする。
(2) 普通ボルトは全て緩み止めナットとする。
ダブルナット箇所については、外側を緩み止めナットとする。

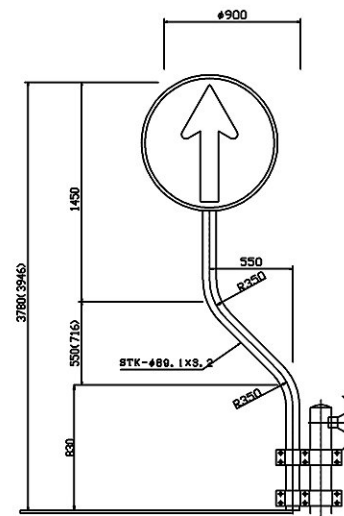


防護柵共架金具詳細図 S=1:50

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (5)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

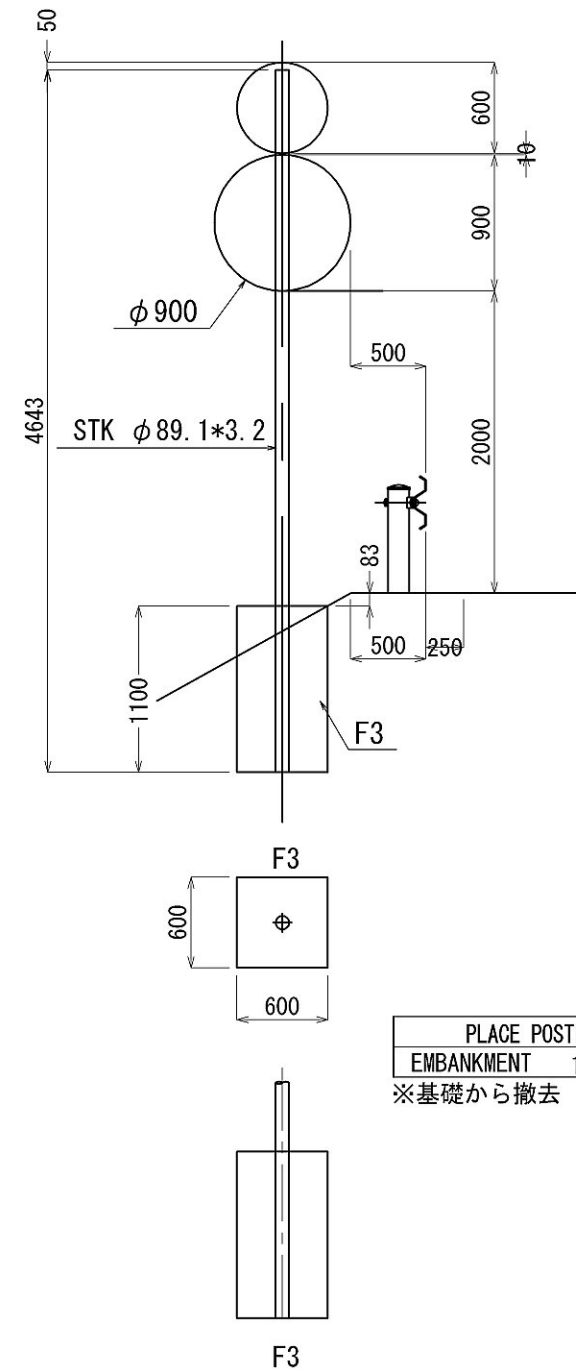
G139 (b)

縮尺1:50



G119B (a)

縮尺1:50

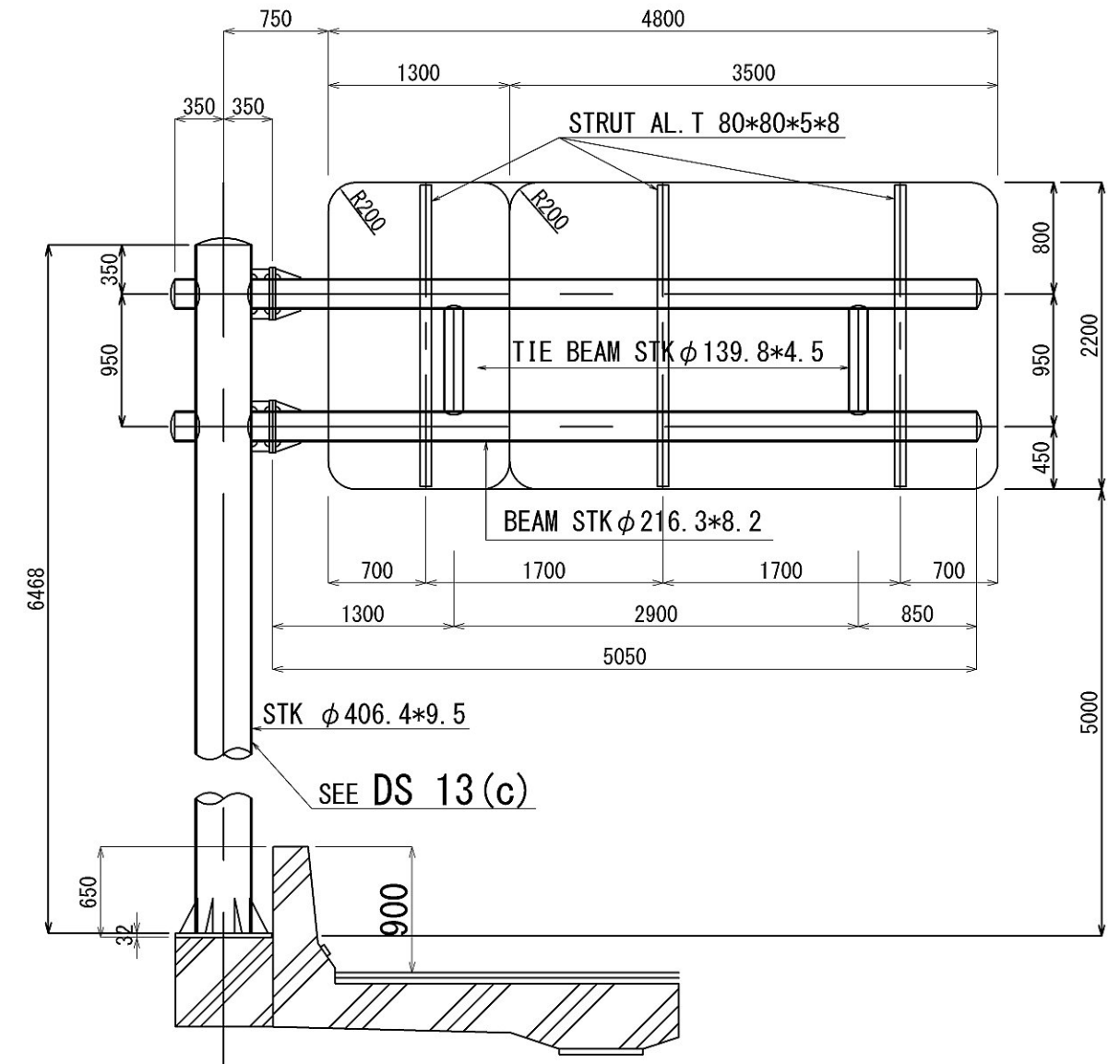


UNIT : mm	
PLACE POSTED	POST
EMBANKMENT 1:1.8	4 643

※基礎から撤去

G57 (c)

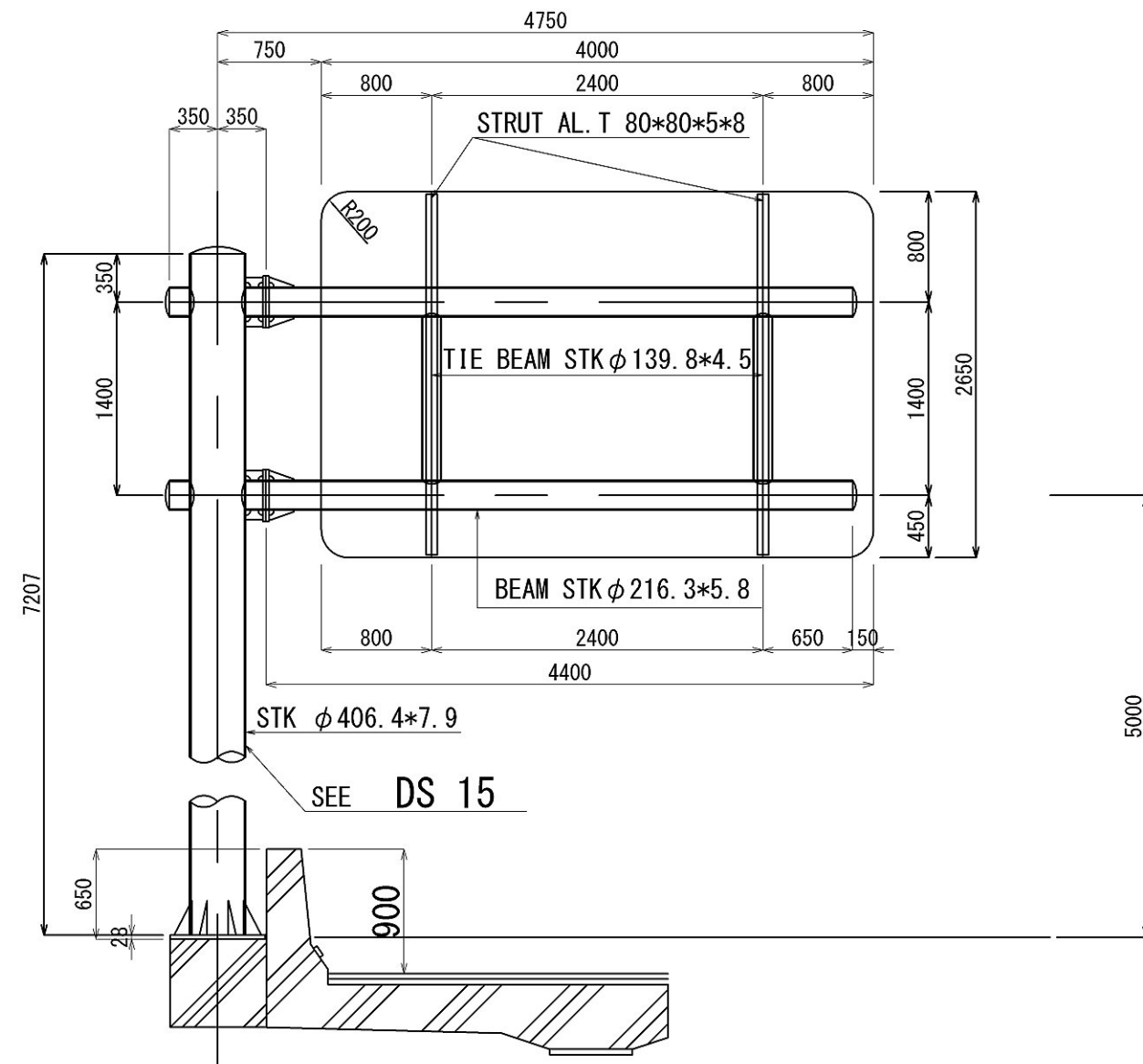
縮尺1:50



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (6)		
縮 尺	縮 尺	図面番号	／
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

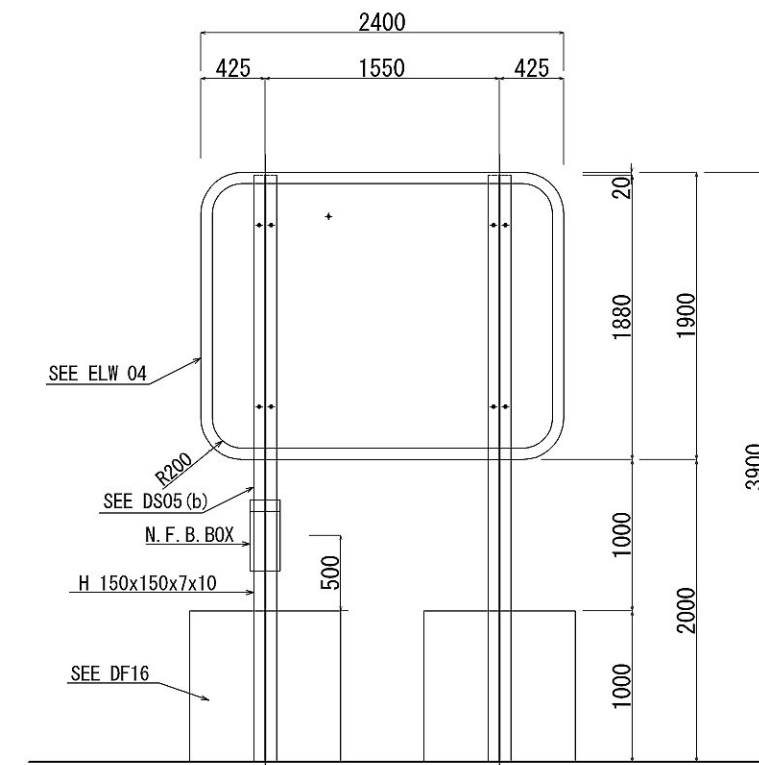
G59 (a)

縮尺1:50



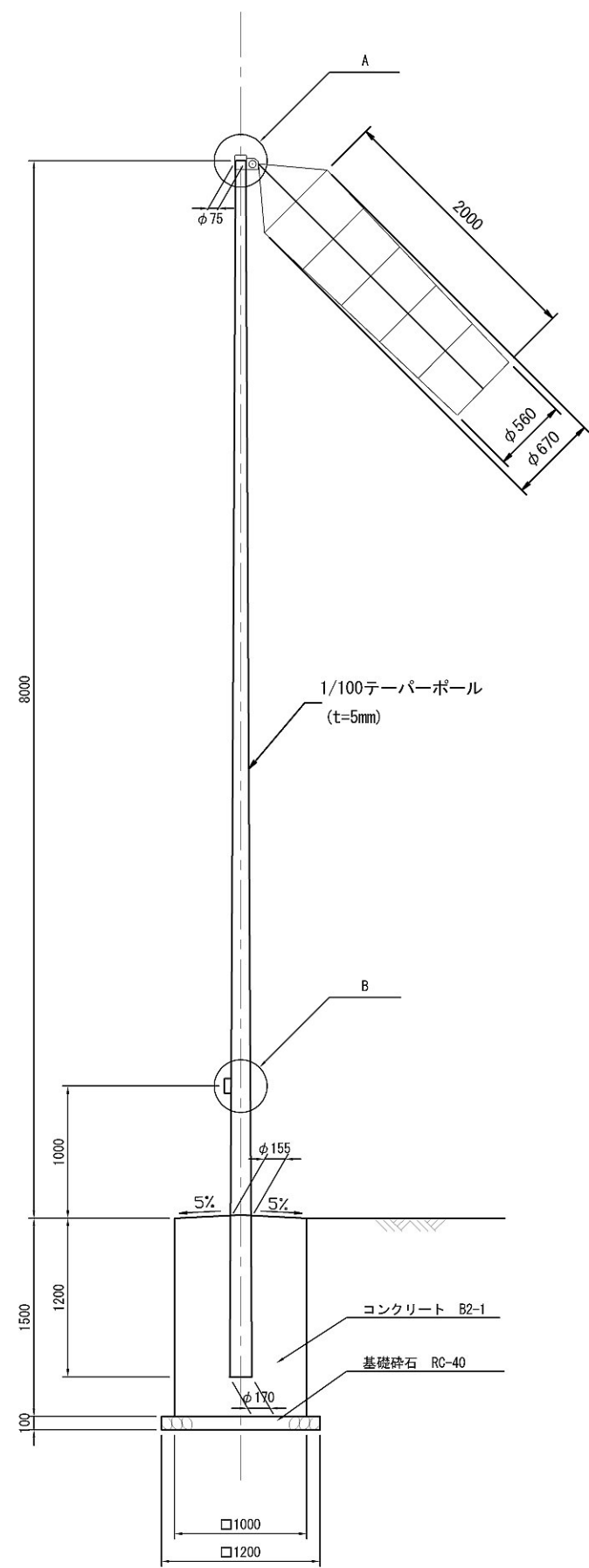
G22 (b)

縮尺1:50

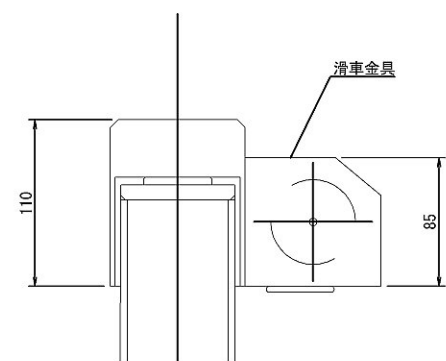


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (7)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

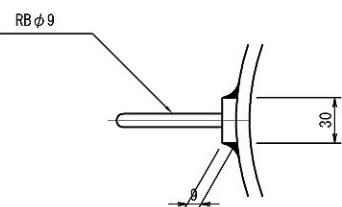
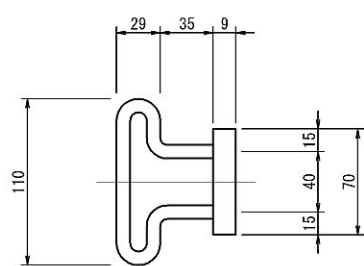
標 識 一 般 図 (9)
G143 縮尺1:50



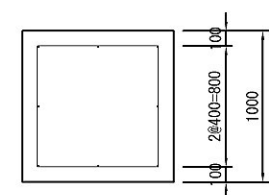
A 部 S = 1 : 5



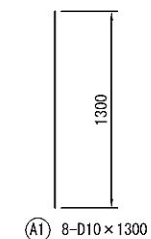
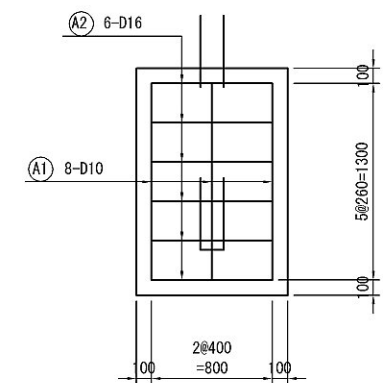
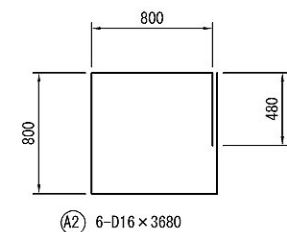
B 部 S = 1 : 5



配 筋 図



加 工 図



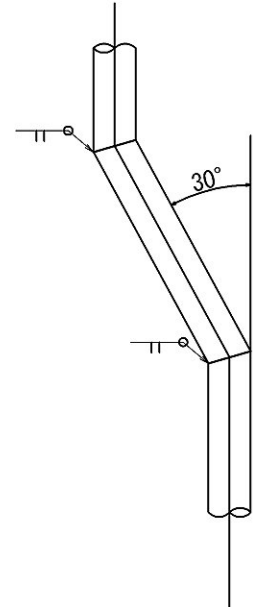
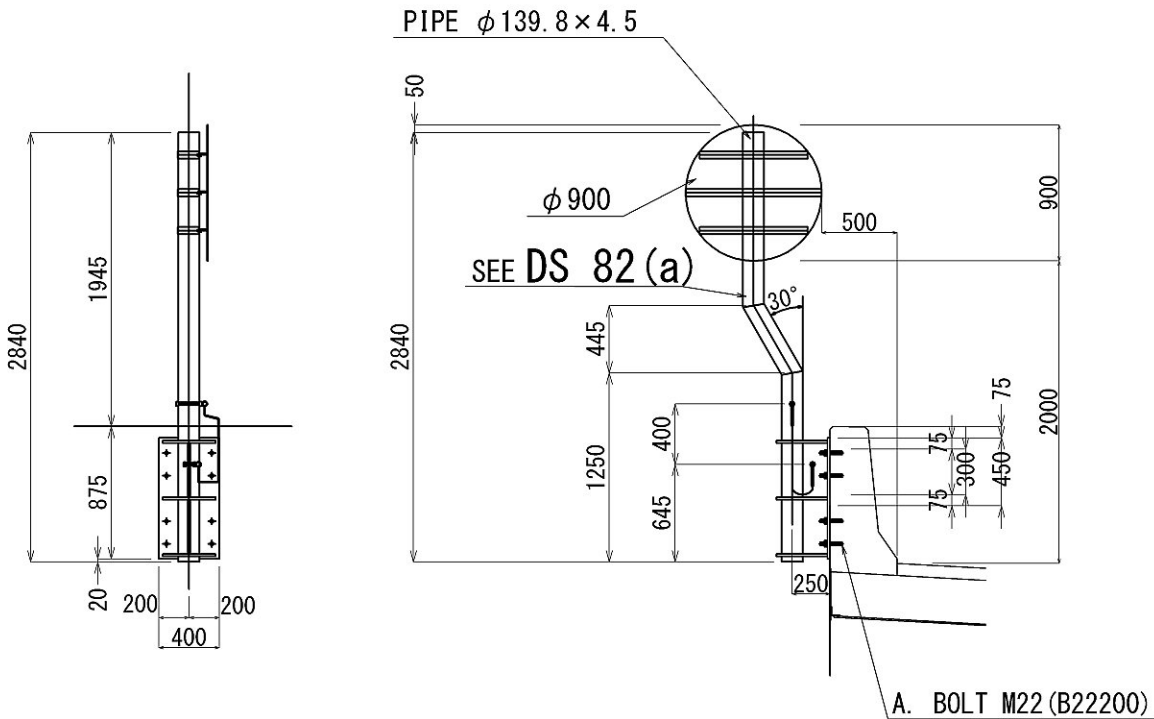
鉄筋表							1箇所当たり
種 別	径	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/本)	重 量 (kg)	摘 要
A1	D10	1.300	8	0.560	0.728	5.824	
A2	D16	3.680	6	1.560	5.740	34.440	

数量表					1箇所当たり
項 目	規 格	単 位	数 量	摘 要	
吹流し	ナイロン製の材質で反射シートの帯があるもの (麻ロープ含む)	本	1		
支柱	SS400 JIS G 3101 一般構造用厚延鋼材 φ170~φ75 L=9.5 t=5mm	本	1		
滑車部	SS400 JIS G 3101 一般構造用厚延鋼材	箇所	1		
ロープ止部	SS400 JIS G 3112 鉄筋コンクリート用棒鋼	箇所	1		
コンクリート	B2-1	m3	1.5		
型 枠	C	m2	6.0		
基礎碎石	RC40-0	m3	0.1		
鉄 筋	SD345	kg	40.3		
掘 削		m3	6.4		
埋戻し		m3	4.8		

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 一 般 図 (9)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 事 務 所		

標識構造詳細図(1)
DS82(a)

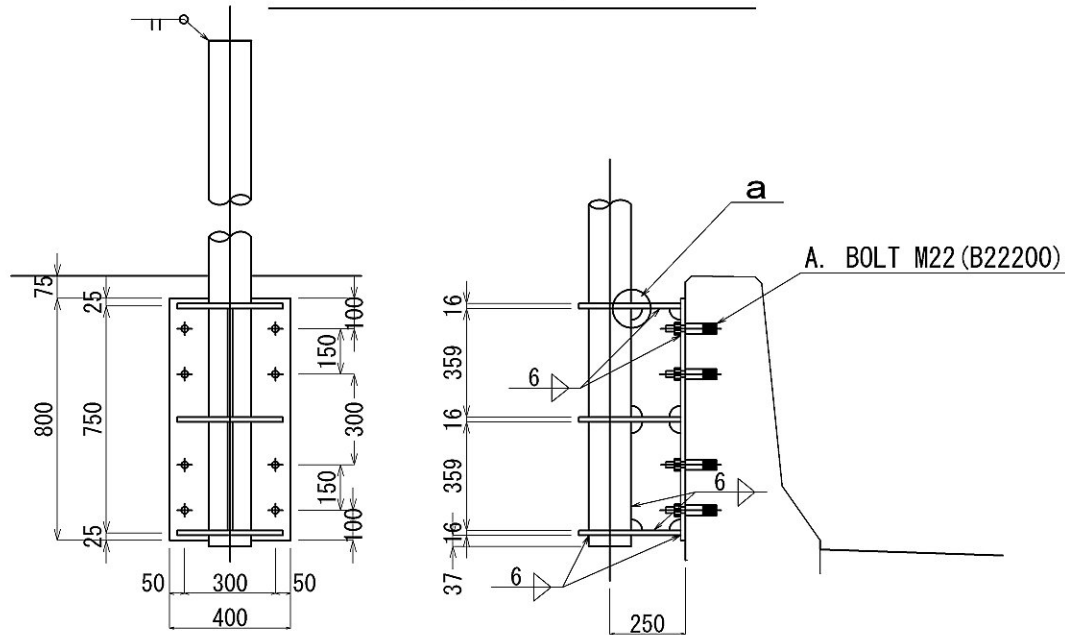
曲柱詳細図 S=1:10



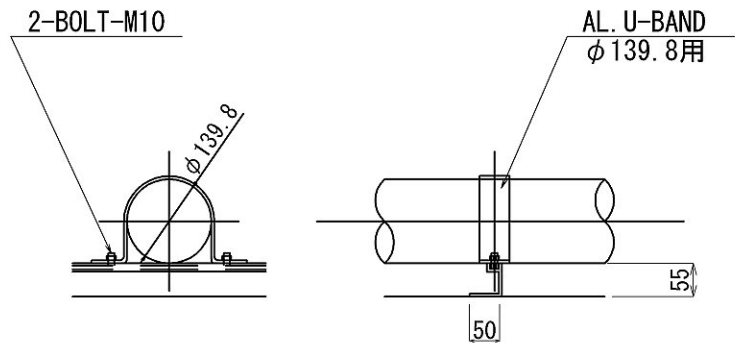
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 139.8 × 4.5 × 2840	42.60	1	42.6	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ 12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割リピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ 139.8用		3		
BOLT	M10		6		
		TOTAL		138.5	

注 意
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
(2) スカラップは、R=35とする。
(3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77（ボルトはHDZT49）とする。
(4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

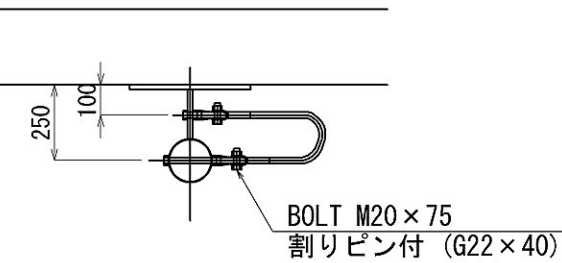
ベース部詳細図 S=1:10



板取付金具詳細図 S=1:5

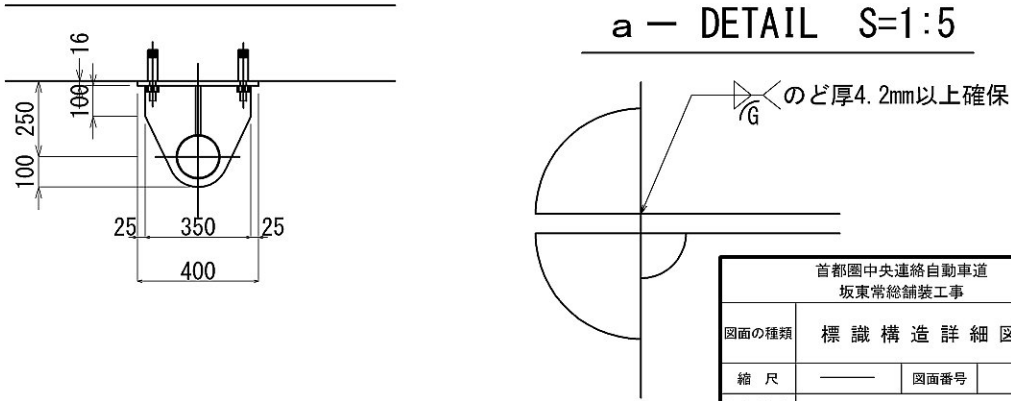


落下防止装置取付図 S=1:10



落下防止ワイヤー φ 12 × 1000 (両端フォークエンド加工)
1-BOLT M20 × 60 (1-3N, 2-W)
1-BOLT M20 × 200 (1-3N, 2-W)
2-アイナット M20
2-G22 × 40
2-M20 × 75
2-割リピン 5 × 50

a - DETAIL S=1:5

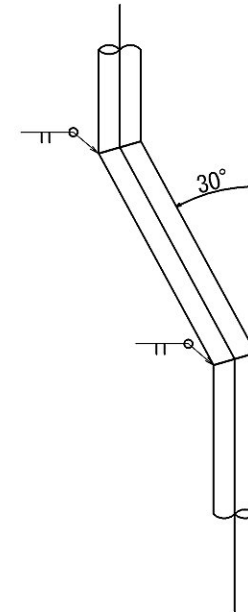
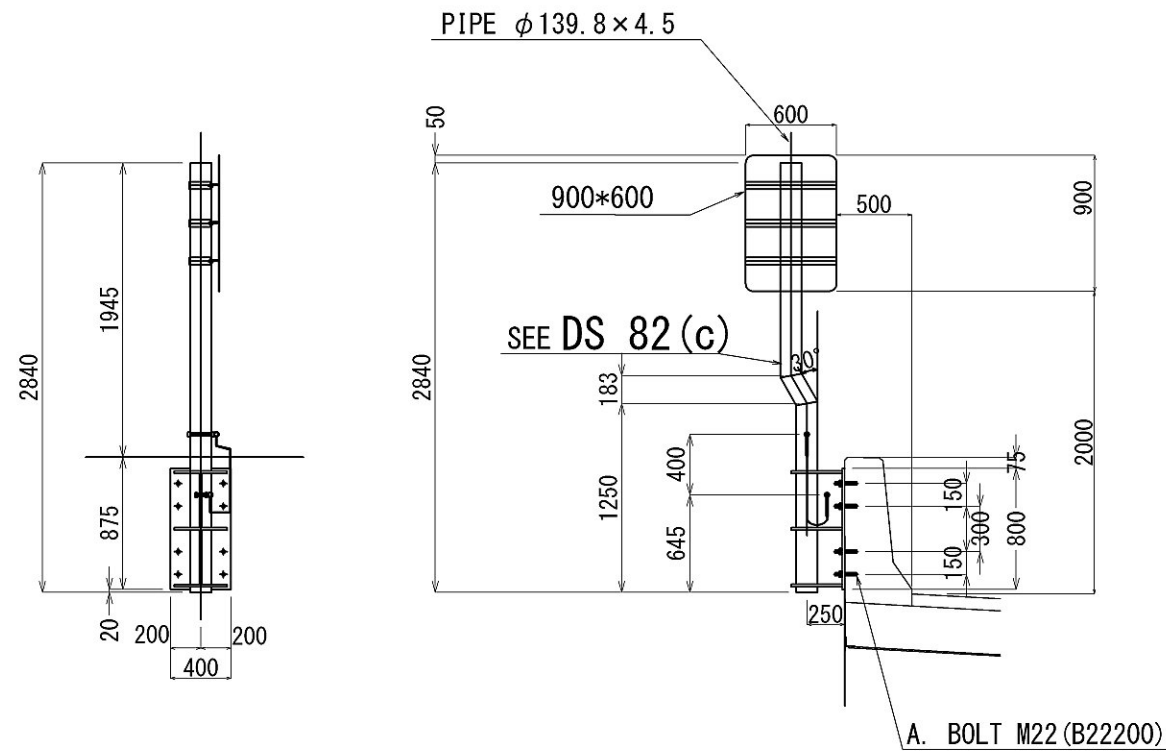


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(1)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

※鉄筋探索を含む

標識構造詳細図(2) DS82(c)

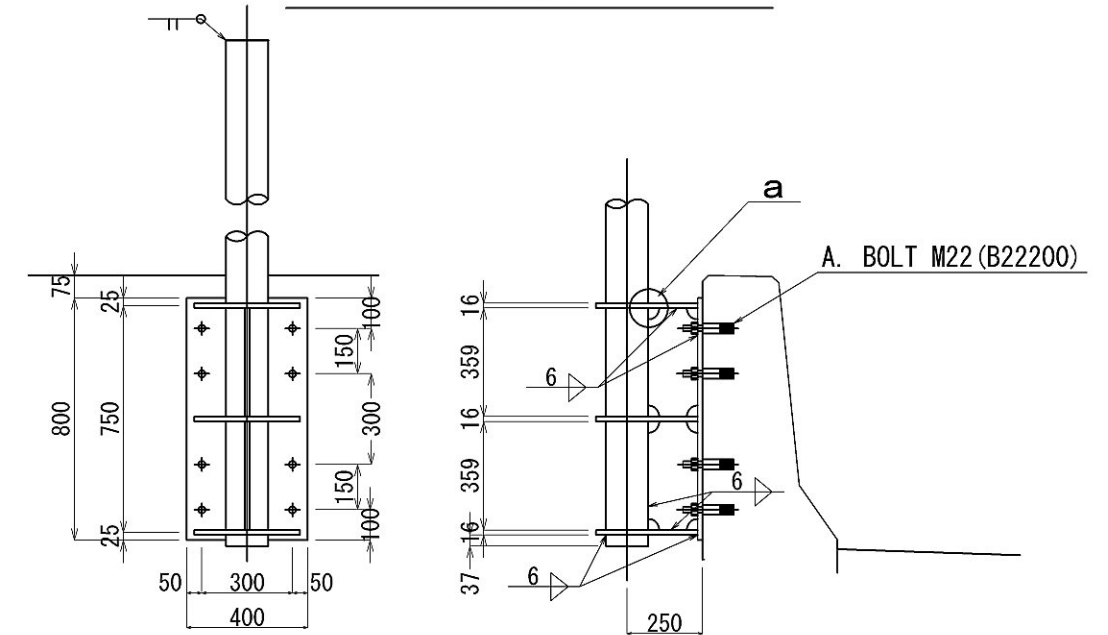
曲柱詳細図 S=1:10



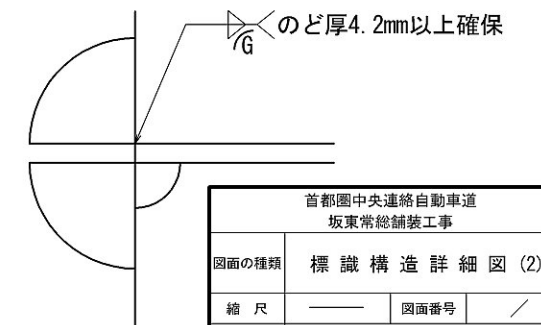
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ139.8 × 4.5 × 2840	42.60	1	42.6	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割リピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ139.8用		3		
BOLT	M10		6		
		TOTAL		138.5	

- 注 意
- (1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型钢、ボルトをSS400とする。
 - (2) スカラップは、R=35とする。
 - (3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
 - (4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

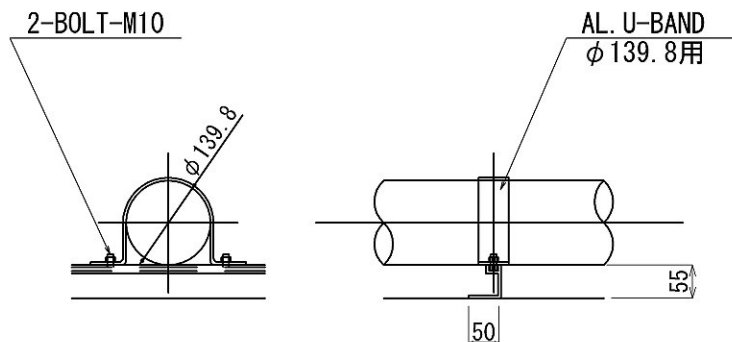
ベース部詳細図 S=1:10



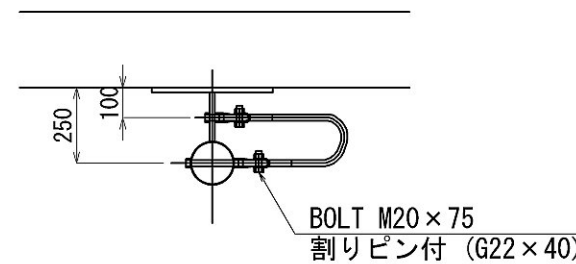
a - DETAIL S=1:5



板取付金具詳細図 S=1:5



落下防止装置取付図 S=1:10



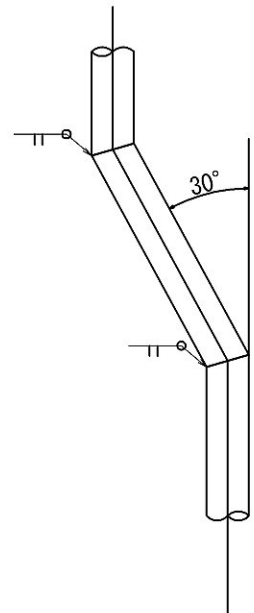
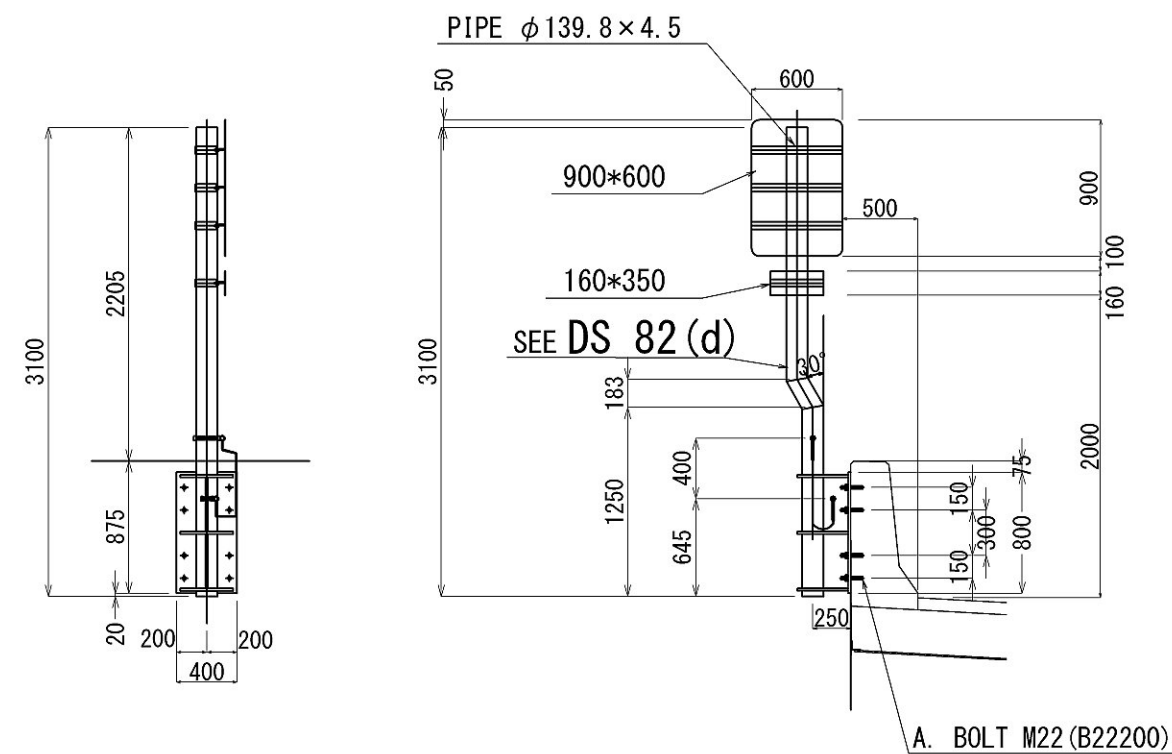
- 落下防止ワイヤー φ12 × 1000 (両端フォークエンド加工)
- 1-BOLT M20 × 60 (1-3N, 2-W)
 - 1-BOLT M20 × 200 (1-3N, 2-W)
 - 2-アイナット M20
 - 2-G22 × 40
 - 2-M20 × 75
 - 2-割リピン 5 × 50

※鉄筋探索を含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(2)		
縮尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

標識構造詳細図(3)
DS82(d)

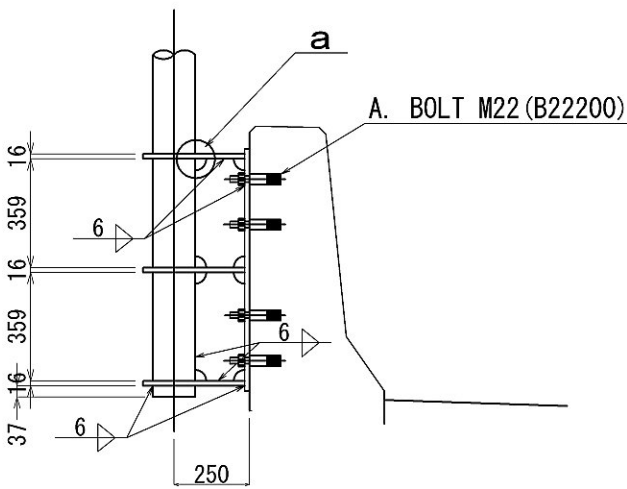
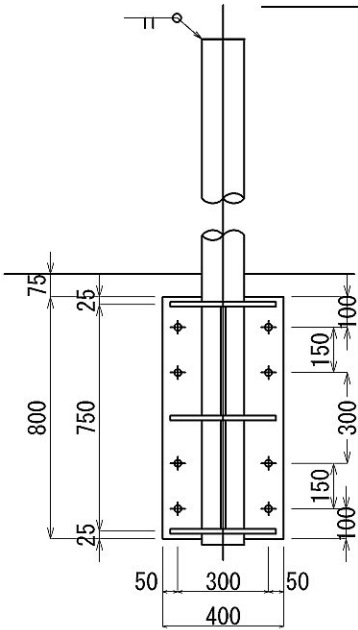
曲柱詳細図 S=1:10



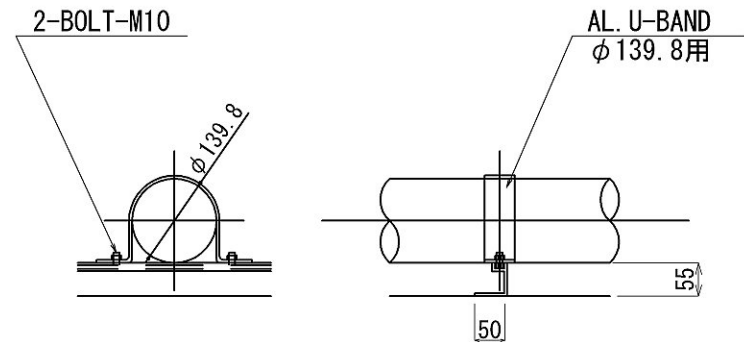
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 139.8 × 4.5 × 3100	47.89	1	47.9	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ 12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割リピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ 139.8用		4		
BOLT	M10		8		
TOTAL				143.8	

注 意
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
(2) スカラップは、R=35とする。
(3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
(4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

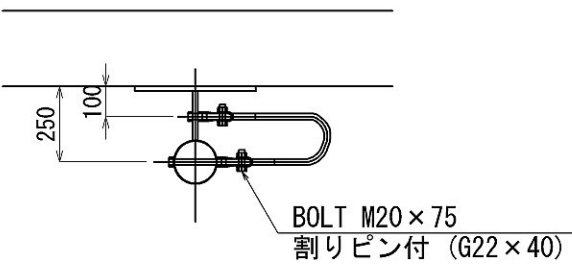
ベース部詳細図 S=1:10



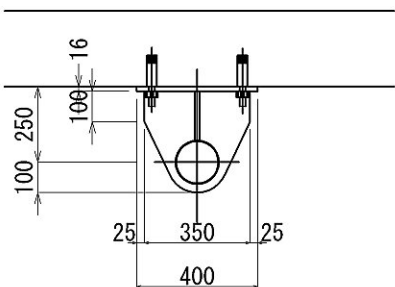
板取付金具詳細図 S=1:5



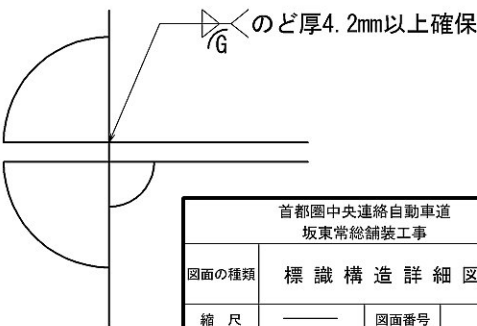
落下防止装置取付図 S=1:10



落下防止ワイヤー φ 12 × 1000 (両端フォークエンド加工)
1-BOLT M20 × 60 (1-3N, 2-W)
1-BOLT M20 × 200 (1-3N, 2-W)
2-アイナット M20
2-G22 × 40
2-M20 × 75
2-割リピン 5 × 50



a - DETAIL S=1:5

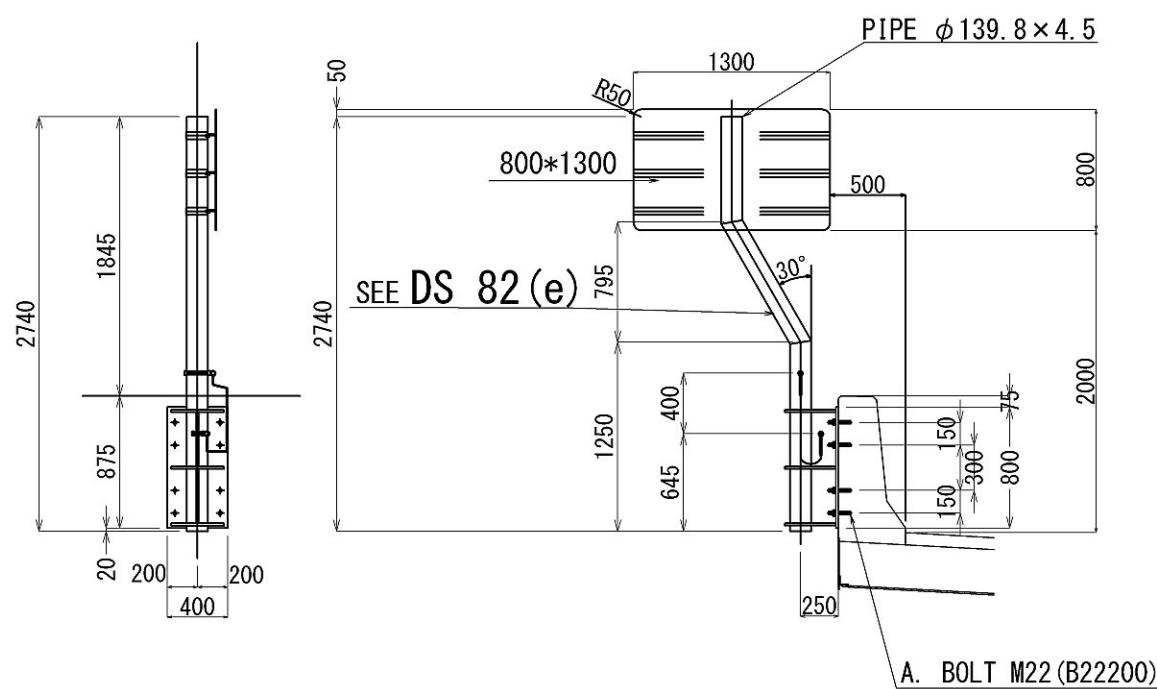


※鉄筋探索を含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(3)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

標識構造詳細図(4)
DS82(e)

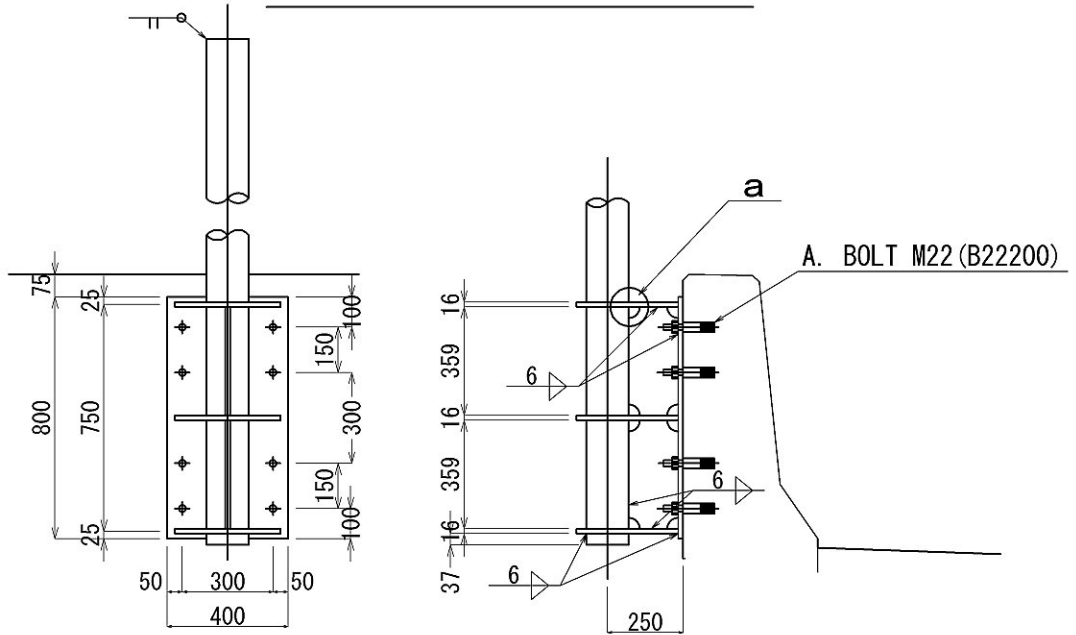
曲柱詳細図 S=1:10



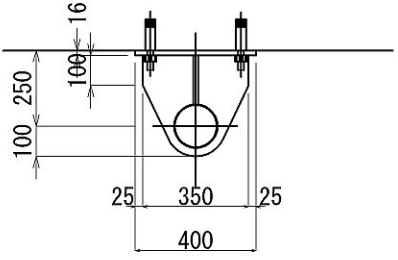
METERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 139.8 × 4.5 × 2740	41.10	1	41.1	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ 12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割リピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ 139.8用		3		
BOLT	M10		6		
		TOTAL		137.0	

注 意
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
(2) スクラップは、R=35とする。
(3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
(4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

ベース部詳細図 S=1:10

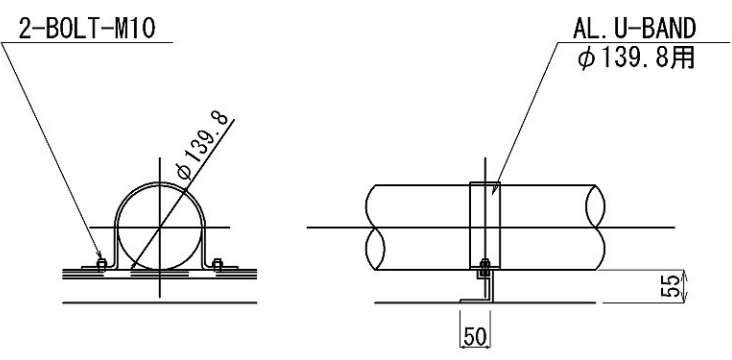


a - DETAIL S=1:5

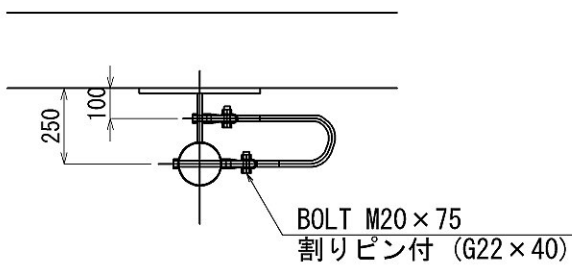


のど厚4.2mm以上確保

板取付金具詳細図 S=1:5



落下防止装置取付図 S=1:10



落下防止ワイヤー φ 12 × 1000 (両端フォークエンド加工)
1-BOLT M20 × 60 (1-3N, 2-W)
1-BOLT M20 × 200 (1-3N, 2-W)
2-アイナット M20
2-G22 × 40
2-M20 × 75
2-割リピン 5 × 50

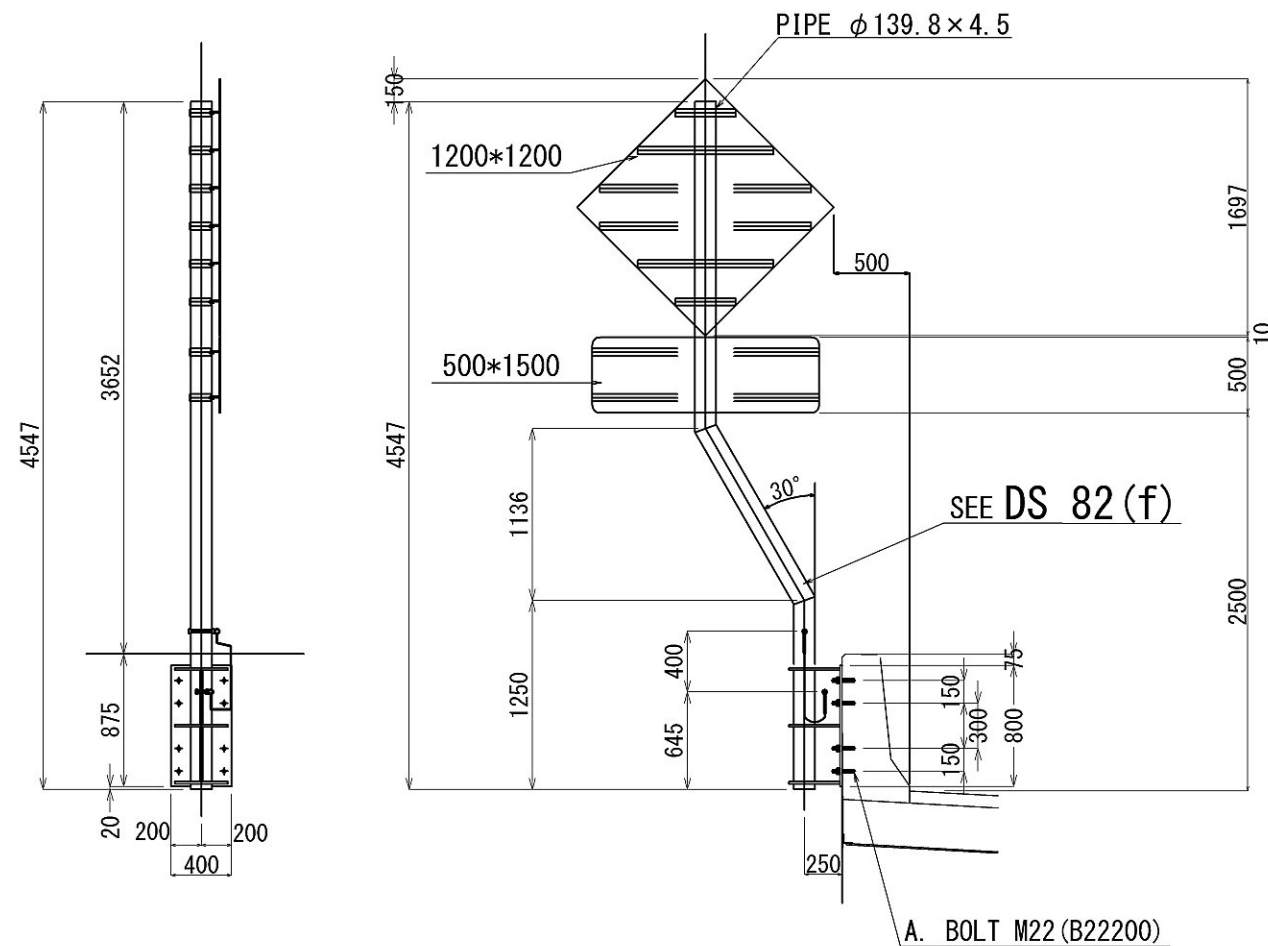
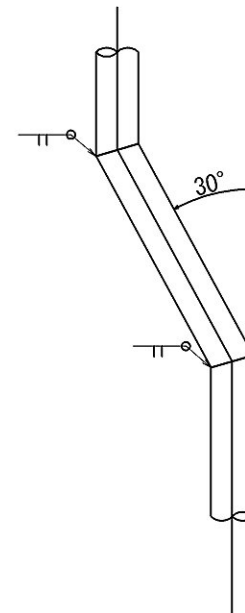
※鉄筋探索を含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(4)	縮尺	図面番号 /
設計会社名		施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社	つくば工務事務所	

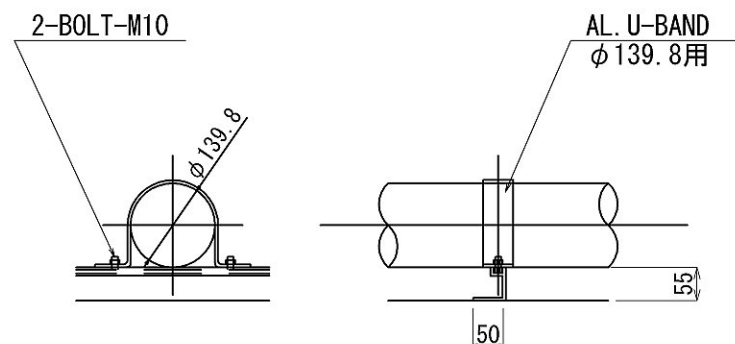
標識構造詳細図 (5)

DS82(f)

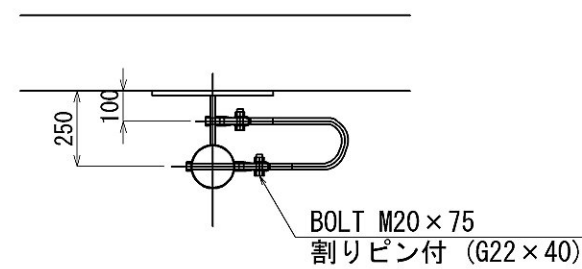
曲柱詳細図 S=1:10



板取付金具詳細図 S=1:5



落下防止装置取付図 S=1:10



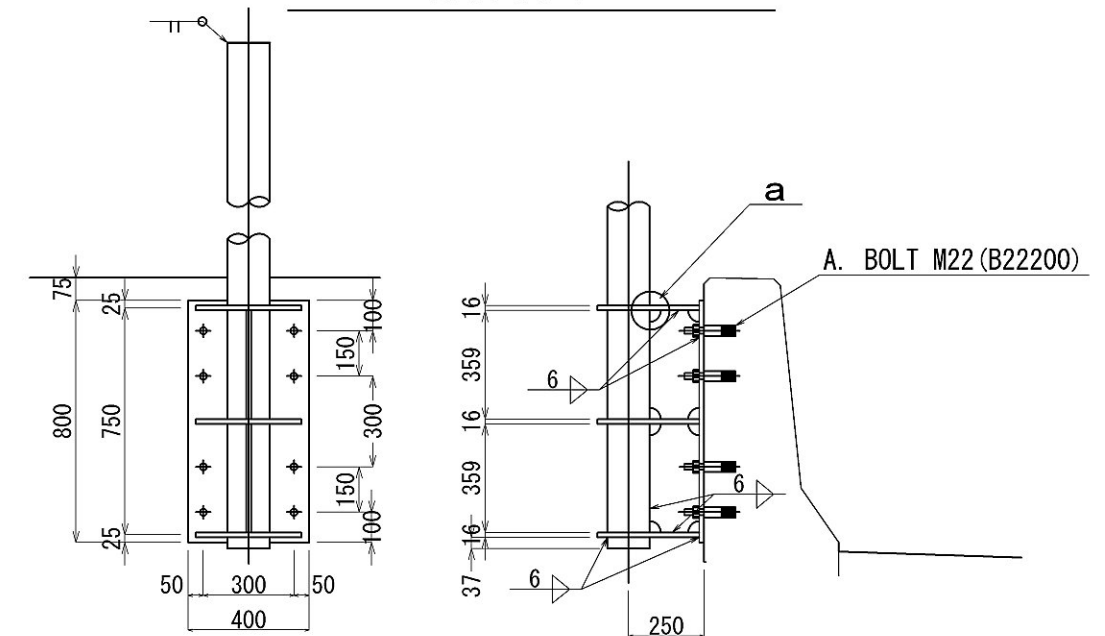
落下防止ワイヤー φ12×1000 (両端フォークエンド加工)
 1-BOLT M20×60 (1-3N, 2-W)
 1-BOLT M20×200 (1-3N, 2-W)
 2-アイナット M20
 2-G22×40
 2-M20×75
 2-割りピン 5×50

METERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K.G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ139.8 × 4.5 × 4547	68.21	1	68.2	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割りピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ139.8用		8		
BOLT	M10		16		
		TOTAL		164.1	

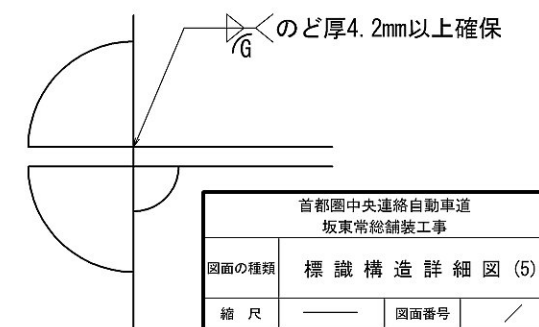
注 意

- (1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
- (2) スカラップは、R=35とする。
- (3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
- (4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

ベース部詳細図 S=1:10



a - DETAIL S=1:5

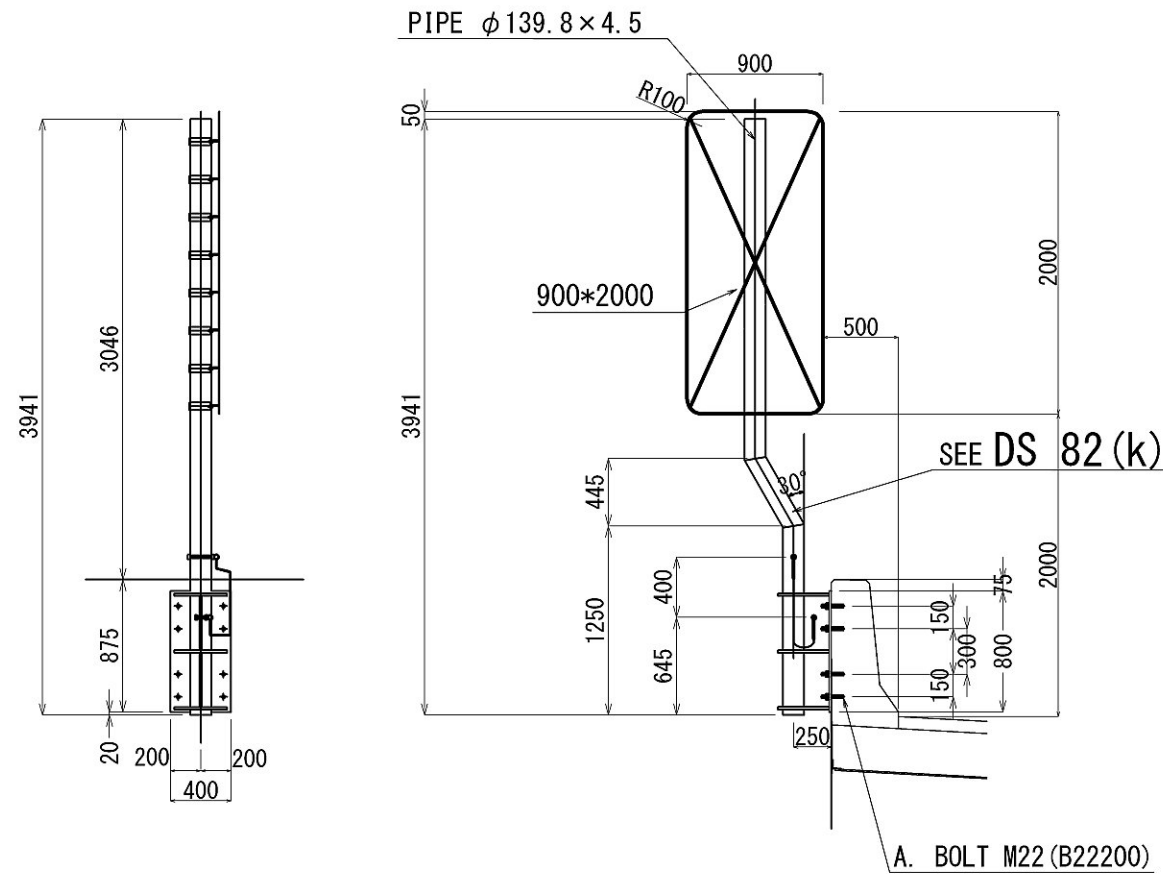


※鉄筋探索を含む

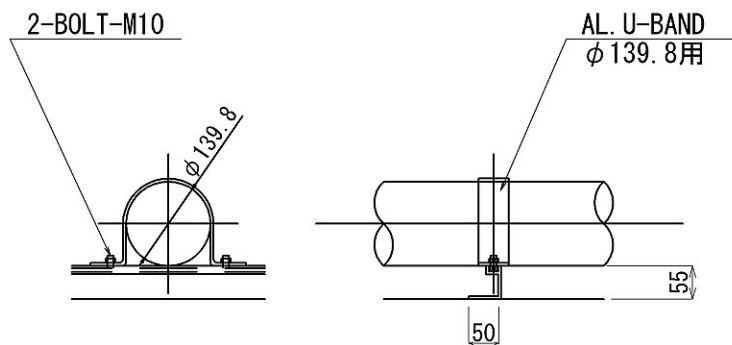
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図 (5)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

標識構造詳細図(6) DS82(k)

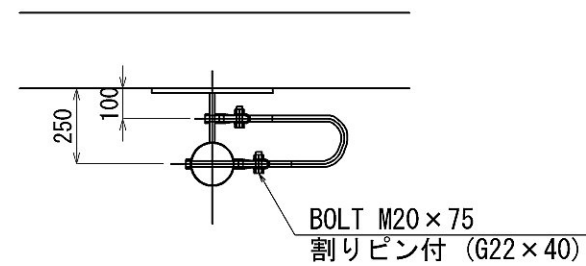
曲柱詳細図 S=1:10



板取付金具詳細図 S=1:5



落下防止装置取付図 S=1:10

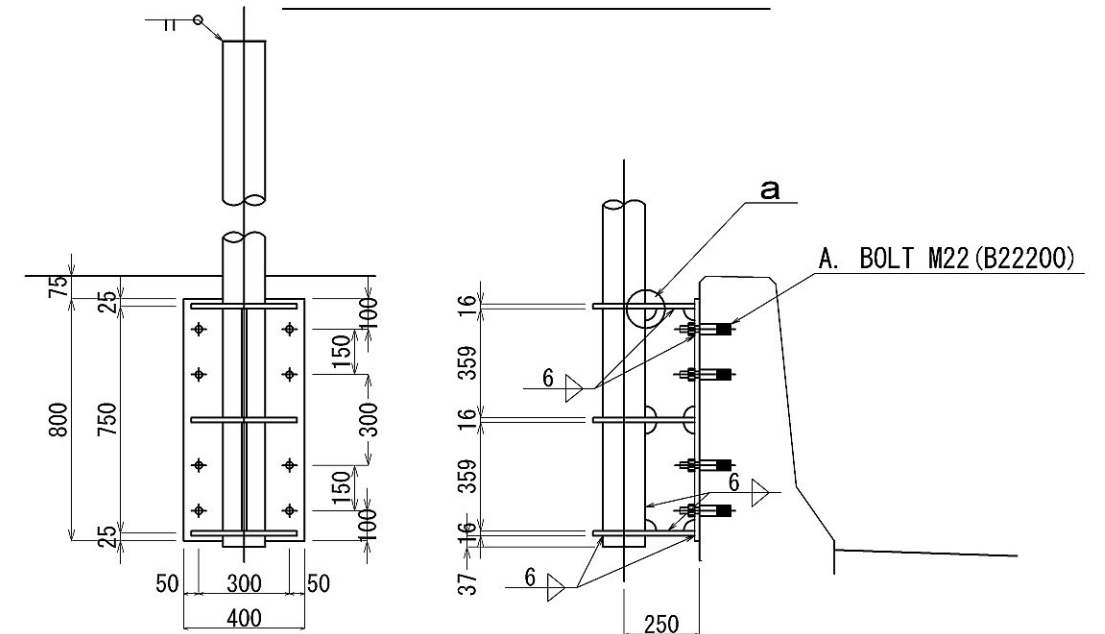


落下防止ワイヤー φ12×1000(両端フォークエンド加工)
1-BOLT M20×60 (1-3N, 2-W)
1-BOLT M20×200 (1-3N, 2-W)
2-アイナット M20
2-G22×40
2-M20×75
2-割りピン 5×50

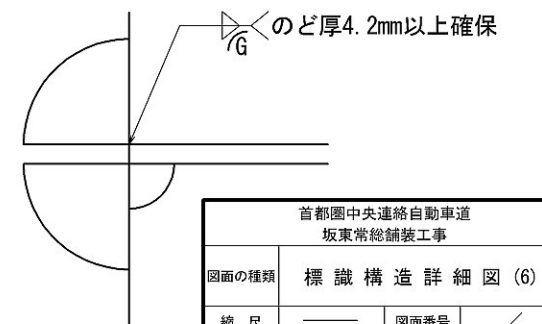
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K.G.)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ139.8 × 4.5 × 3941	59.12	1	59.1	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割りピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ139.8用		8		
BOLT	M10		16		
TOTAL				155.0	

注意
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
(2) スカラップは、R=35とする。
(3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
(4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

ベース部詳細図 S=1:10



a - DETAIL S=1:5

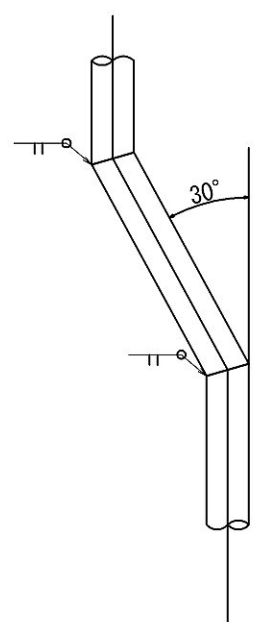
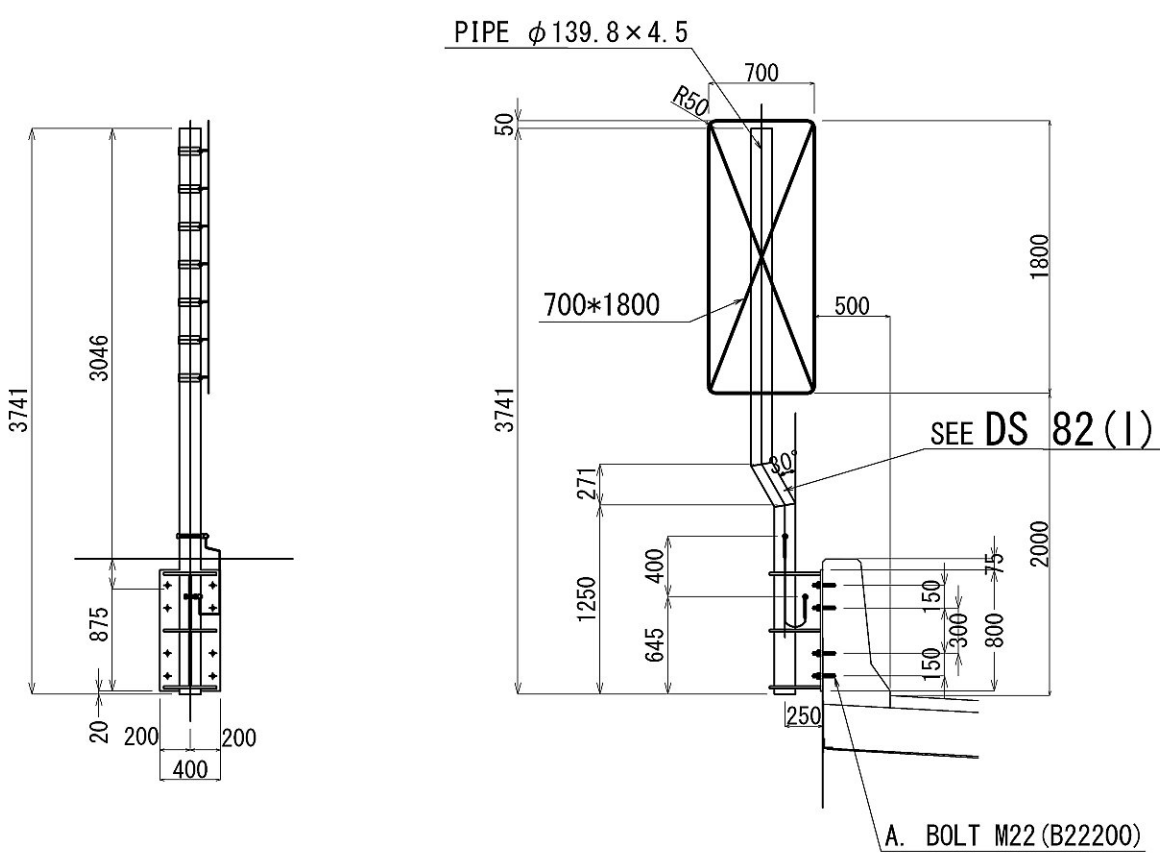


※鉄筋探索を含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(6)		
縮尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

標識構造詳細図(7)
DS82(1)

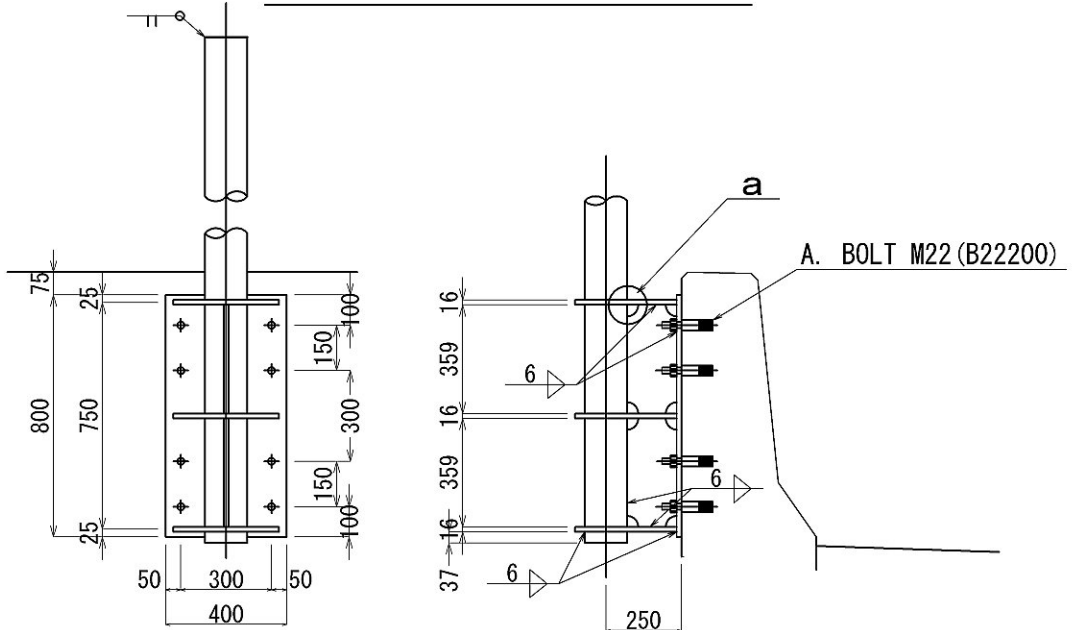
曲柱詳細図 S=1:10



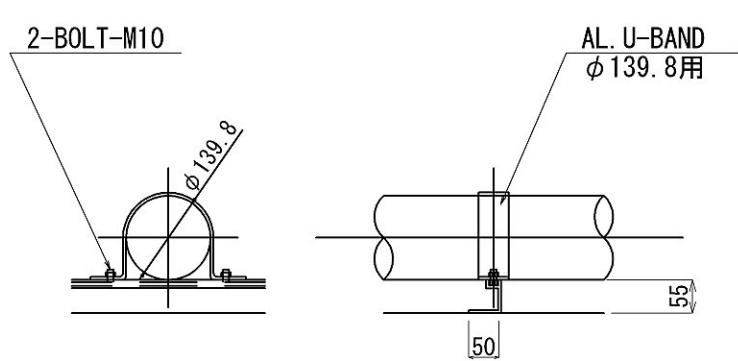
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ139.8 × 4.5 × 3741	56.12	1	56.1	POST
PL	3.2 × 140 φ	0.39	1	0.4	CAP PL
PL	16 × 400 × 800	40.19	1	40.2	BASE PL
PL	16 × 334 × 350	14.68	3	44.0	RIB PL
PL	12 × 167 × 359	5.65	2	11.3	WEB PL
WIRE ROPE	φ12 × 1000		1		両端フォーク加工
BOLT	M20 × 60		1		
BOLT	M20 × 200		1		
BOLT	M20 × 75		2		割リピン付
EYE NUT	M20		2		
PIPE	G22 × 40		2		
SPLIT PIN	5 × 50		2		
A. BOLT	M22 × 200 1N, 1SW, 1PW		8		アンカー
AL. U-BAND	φ139.8用		7		
BOLT	M10		14		
		TOTAL		152.0	

注 意
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
(2) スカラップは、R=35とする。
(3) 標識柱は溶融亜鉛メッキHDZT77 (ボルトはHDZT49) とする。
(4) 普通ボルトは全て緩止めナットとする。

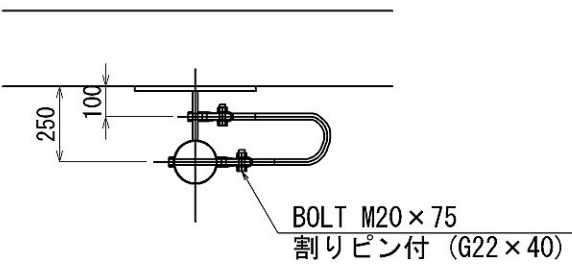
ベース部詳細図 S=1:10



板取付金具詳細図 S=1:5

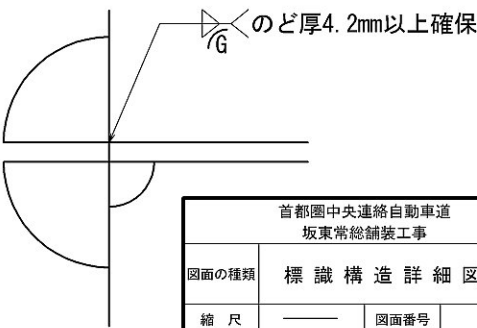
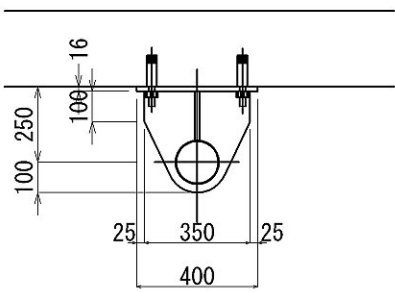


落下防止装置取付図 S=1:10



落下防止ワイヤー φ12×1000(両端フォークエンド加工)
1-BOLT M20× 60 (1-3N, 2-W)
1-BOLT M20×200 (1-3N, 2-W)
2-アイナット M20
2-G22×40
2-M20×75
2-割リピン 5×50

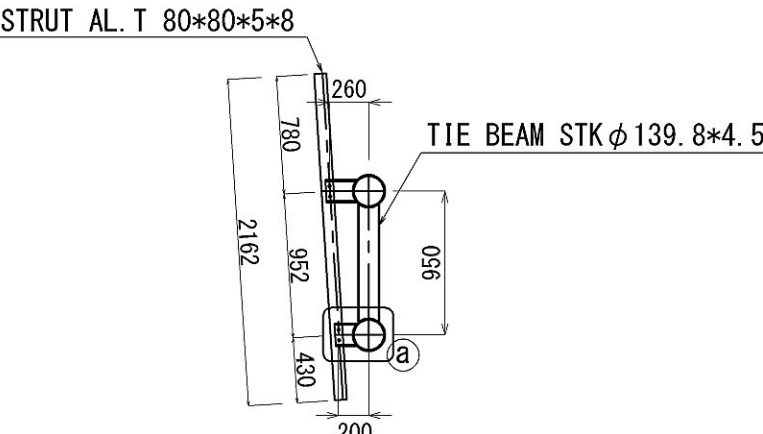
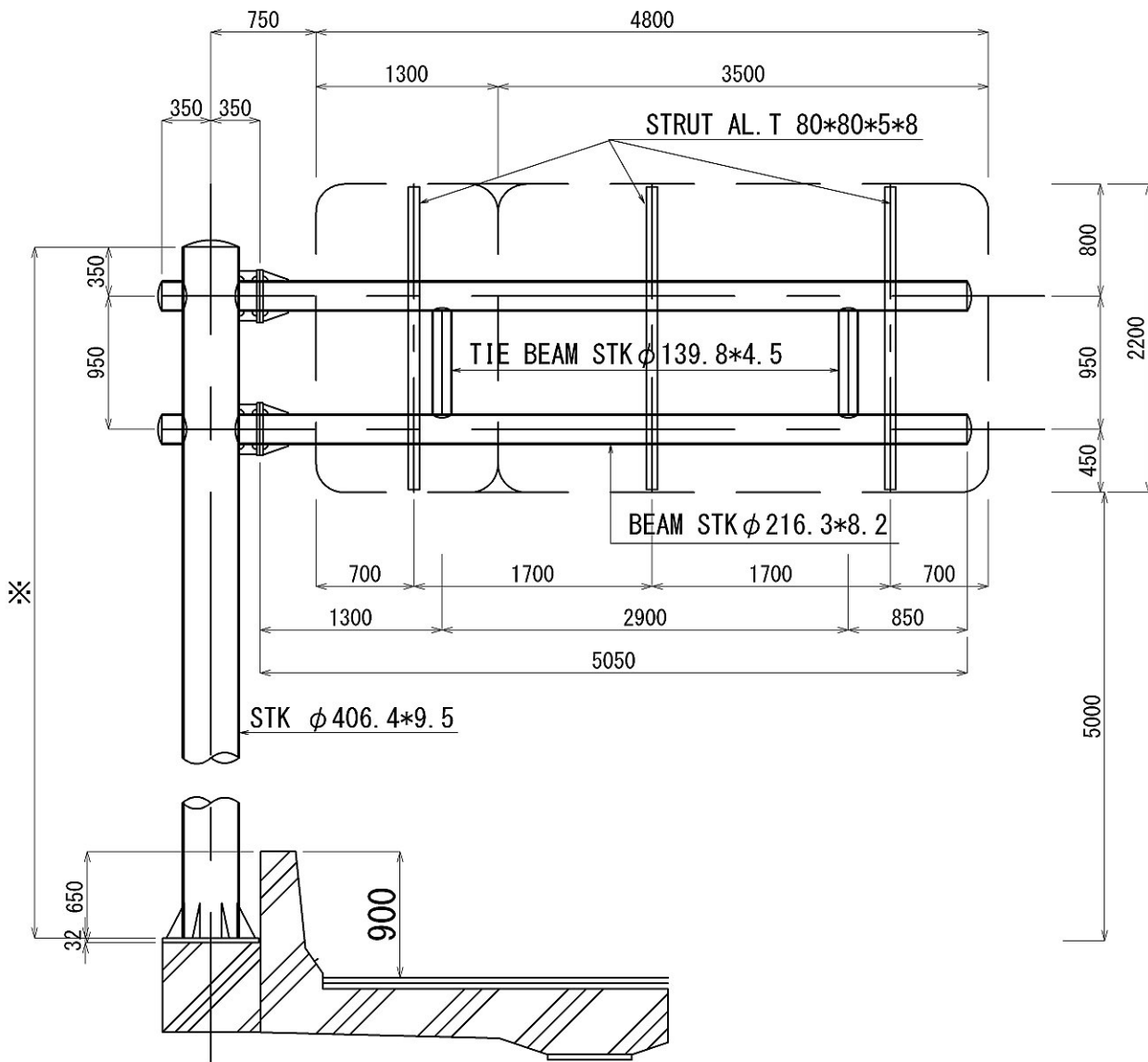
a - DETAIL S=1:5



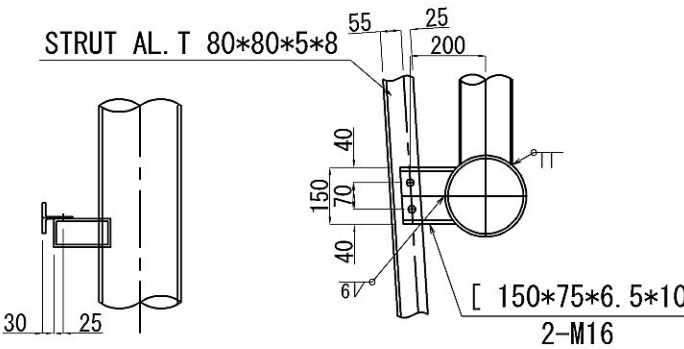
※鉄筋探索を含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(7)	縮尺	図面番号 /
設計会社名		施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社	つくば工務事務所	

DS 13(c)



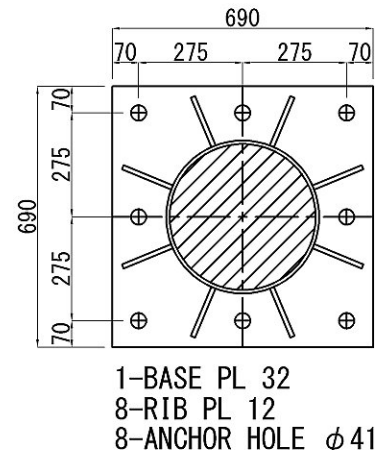
A -SECTION S=1:50



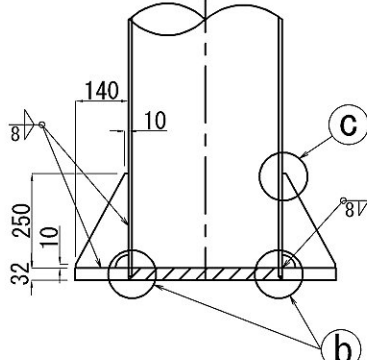
a -DETAIL S=1:20

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 406.4*9.5*※	-	1	-	POST
PL	32*690*690	87.01	1	87.0	BASE PL
PL	12*140*250	1.56	8	12.5	RIB PL
PL	4.5*φ 430	5.13	1	5.1	TOP PL
PL	4.5*50*50	0.09	4	0.4	G PL
PL	2.3*φ 450	2.87	1	2.9	CAP PL
STK	φ 216.3*8.2*678	28.54	2	57.1	B st
PL	2.3*φ 220	0.69	2	1.4	CAP PL
PL	22*φ 375	12.72	2	25.4	FLG PL
PL	9*70*218	1.08	16	17.3	RIB PL
STK	φ 216.3*8.2*5028	211.68	2	423.4	BEAM
PL	2.3*φ 220	0.69	2	1.4	CAP PL
PL	22*φ 375	12.72	2	25.4	FLG PL
PL	9*70*150	0.30	16	4.8	RIB PL
STK	φ 139.8*4.5*785	11.78	2	23.6	TIE BEAM
T	80*80*5*8*2162	5.47	3	16.4	STRUT
[150*7.5*6.5*10*152	2.83	6	17.0	PIECE
[150*7.5*6.5*10*212	4.50	6	27.0	PIECE
H. T BOLT	M20	-	16	-	BEAM
M. BOLT	M16	-	8	-	STRUT
PAN-HEAD SCREW	M8	-	4	-	TOP PL

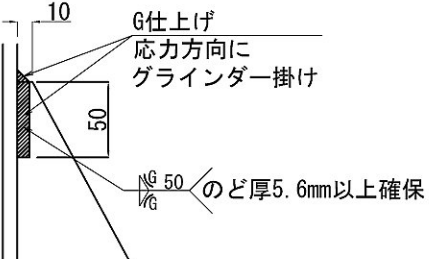
- 注意:
(1) ※印寸法は一般図による。
(2) スカラップは全てR=35とする。
(3) キャッププレートのRは曲線半径を示す。
(4) 普通ボルトについては緩み止めナットとする。



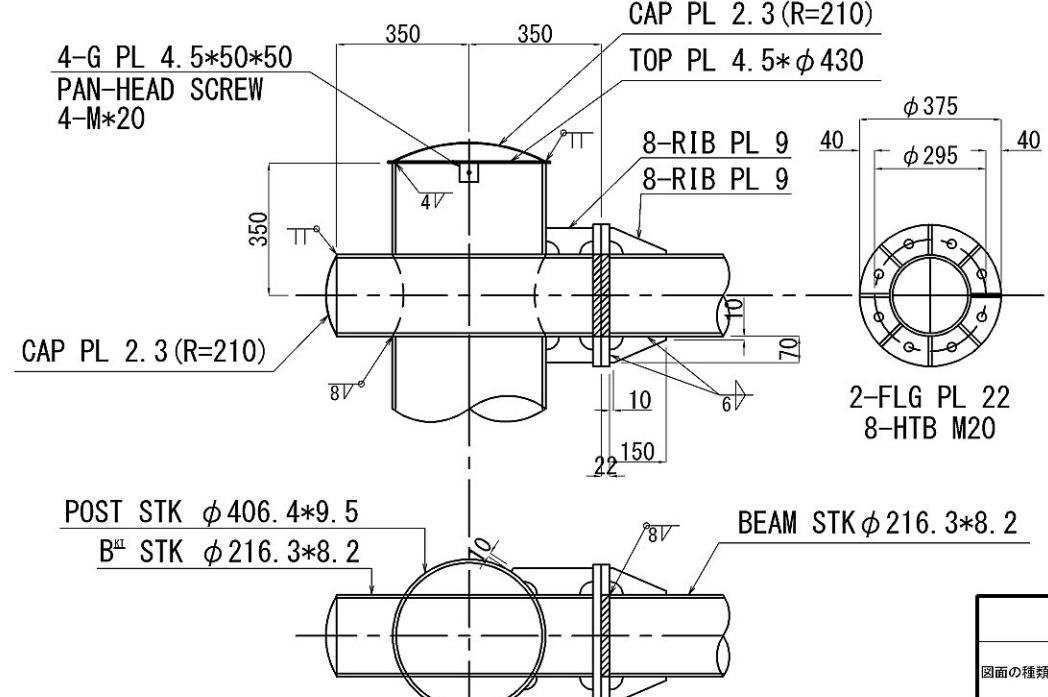
BASE DETAIL S=1:20



b -DETAIL S=1:5



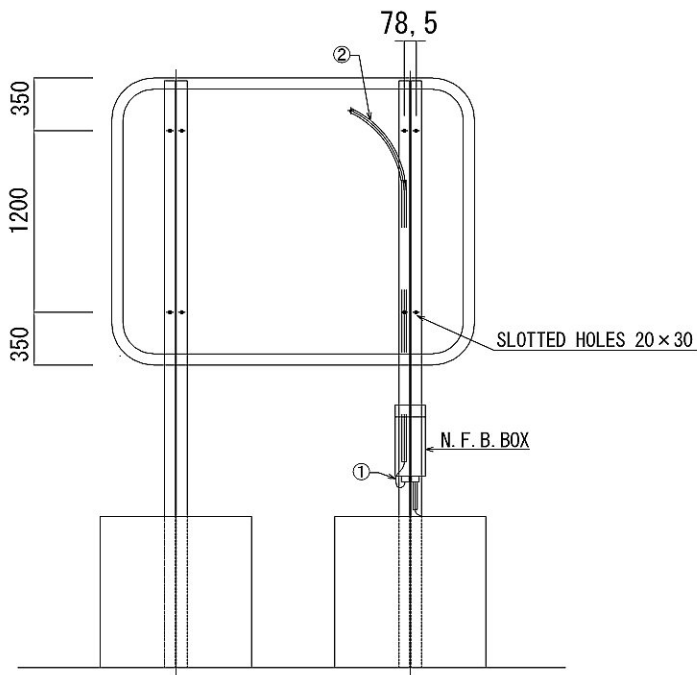
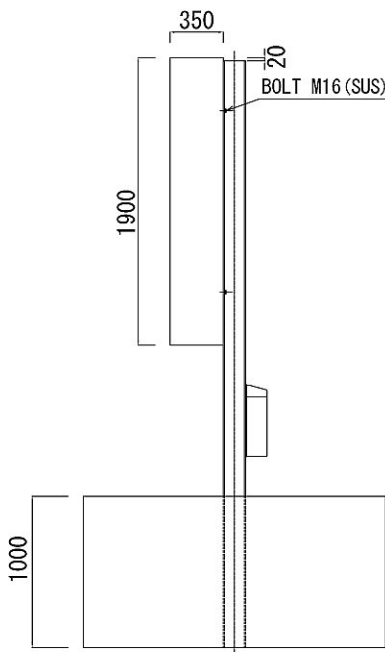
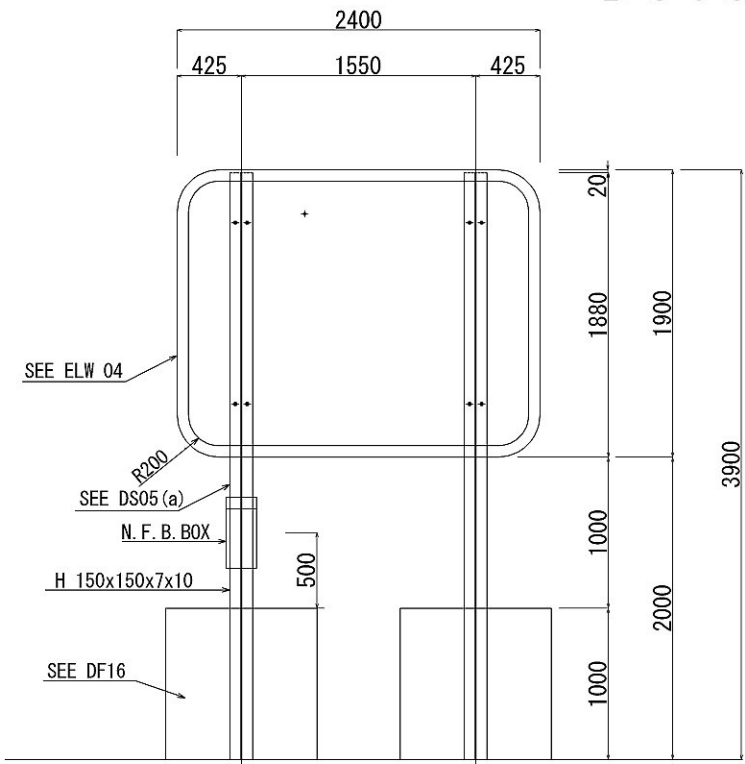
c -DETAIL S=1:5



BEAM JOINT DETAIL S=1:20

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標識構造詳細図(8)	図面番号	/
縮尺		図面番号	/
設計会社名		図面番号	/
施工会社名		図面番号	/
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社	図面番号	/
	つくば工務事務所	図面番号	/

標 識 構 造 詳 細 図 (9)
DS05 (b) 縮尺1:50

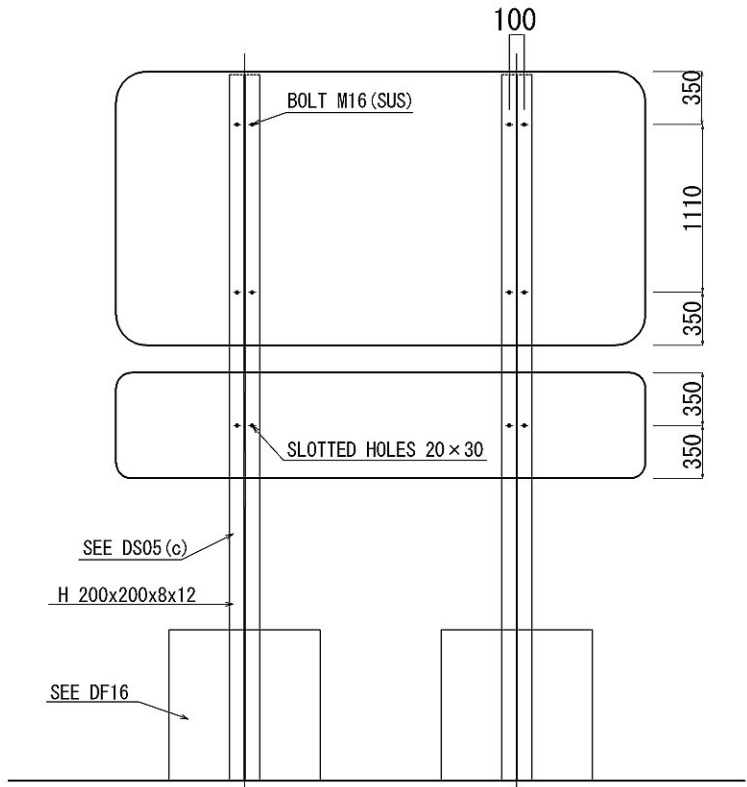
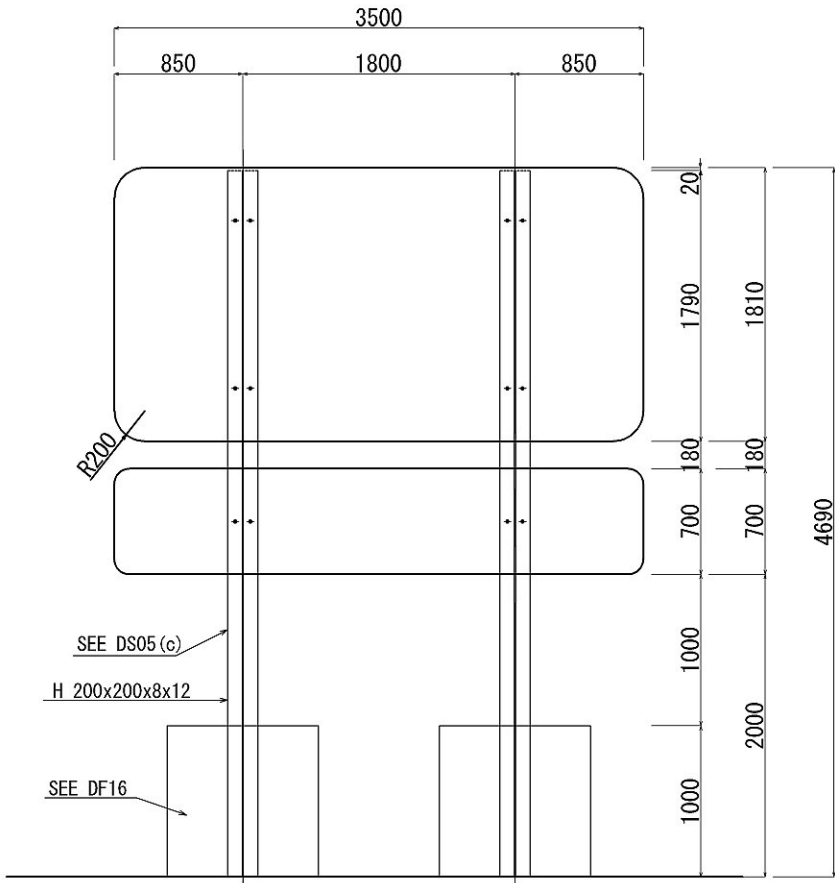


記 号	DS05準用・ELW04準用			
種 別	断面・寸法 (mm)	1個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)
H	150×150×7×10×3880	120.67	2	241.3
CABLE	① CV3 ^C -3.5 ^{mm2}			
FLEXIBLE HOSE	②			

注 意
(1) 取付ボルトは平座金、ばね座金を使用して締めつけること。

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 構 造 詳 細 図 (9)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

標 識 構 造 詳 細 図 (10)
DS05 (c) 縮尺1:50



記 号	DS05準用・ELW04準用			
種 別	断面・寸法 (mm)	1個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)
H	200×200×8×12×4670	233.03	2	466.1

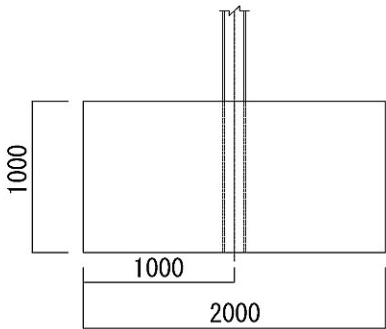
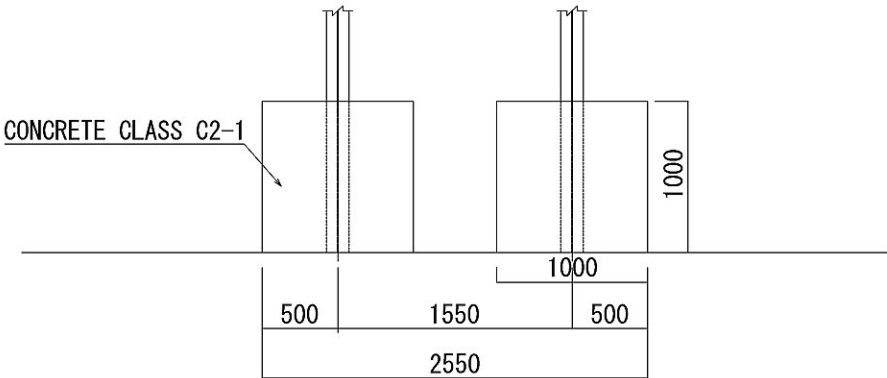
注 意
(1) 取付ボルトは平座金、ばね座金を使用して締めつけること。

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 構 造 詳 細 図 (10)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

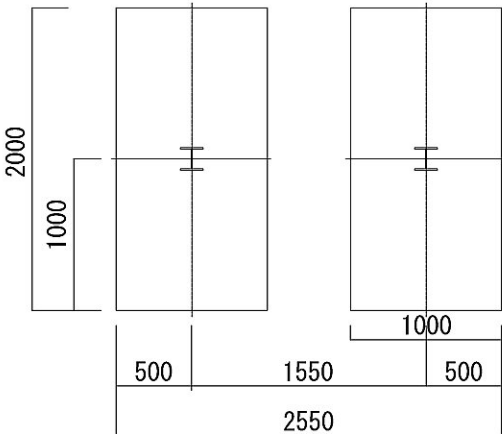
標 識 基 礎 詳 細 図 (1)

DF16

縮尺1:50



基 礎 材 料 表				
支柱記号	寸 法	1個分重量 (kg)	数量	重量・容量
名 称	1000 × 2000 × 1000		2	4.00m ³
コンクリート				12.00m ²
型 枠				



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	標 識 構 造 詳 細 図 (1)		
縮 尺	——	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		